



オンラインユーザーズガイド

HL-L3230CDW

目次

本ガイドの使い方	1
注意事項の定義	2
商標	3
重要事項	4
本製品を廃棄するときは	5
本製品のご案内	6
本製品をご使用になる前に	7
前面と背面	8
操作パネルの概要	9
ブラザーユーティリティへのアクセス (Windows)	11
ブラザーのソフトウェアとドライバーをアンインストールする (Windows)	13
紙の取り扱い	14
用紙をセットする	15
用紙トレイに用紙をセットして印刷する	16
手差しトレイに用紙をセットし印刷する	20
用紙設定	27
用紙サイズと用紙タイプを変更する	28
用紙サイズ確認の設定を変更する	29
印刷できない領域	30
特殊用紙を使用する	31
印刷	32
パソコンから印刷する(Windows)	33
文書を印刷する (Windows)	34
印刷設定 (Windows)	35
セキュリティ印刷 (Windows)	39
初期値の印刷設定を変更する(Windows)	40
お使いのパソコンから本製品の状態を監視する (Windows)	41
パソコンから印刷する(Mac)	42
文書を印刷する (Mac)	43
印刷オプション (Mac)	44
セキュリティ印刷 (Mac)	50
パソコンから本製品の状態を監視する (Mac)	51
印刷ジョブをキャンセルする	52
テスト印刷	53
ネットワーク	54
操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する	55
対応している基本ネットワーク機能について	56
ネットワーク管理ソフトウェアおよびユーティリティ	57
ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて	58
他の無線ネットワーク設定方法について	59
無線 LAN ネットワークに本製品を設定する前に	60
無線ネットワーク用に本製品を設定する	61
Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線ネットワークを 設定する	62
Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する ...	63

本製品の操作パネルセットアップウィザードを使用して、本製品に無線 LAN を設定する	66
SSID がブロードキャストされていない場合に、本製品を無線ネットワーク用に設定する	68
エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する	70
Wi-Fi Direct®を使用する	73
高度なネットワーク機能について	82
ネットワーク設定レポートを印刷する	83
無線 LAN レポートを印刷する	84
ウェブブラウザで SNMP プロトコルを設定する	87
上級ユーザーのための技術的な情報について	88
ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする	89
セキュリティ	90
本製品の設定をロックする	91
設定ロックの概要	92
ネットワークセキュリティ機能	96
ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に	97
セキュリティ機能ロック 3.0	98
SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について	103
安全な E-mail の送信について	134
有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について	138
印刷ログ機能	143
モバイル	148
Google クラウド プリント	149
Google クラウド プリントの概要	150
Google クラウド プリントを使用する前に	151
Google Chrome™、または Chrome OS™から印刷する	155
モバイル向けの Google Drive™から印刷する	156
モバイル向けの Gmail™ウェブメールサービスから印刷する	157
AirPrint	158
AirPrint の概要	159
AirPrint を使用する前に (macOS)	160
AirPrint を使用して印刷する	161
Windows 用モバイルプリント	164
Mopria®プリントサービス	165
携帯端末向けの Brother iPrint&Scan	166
Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan	167
Brother iPrint&Scan の概要	168
トラブルシューティング	169
エラーメッセージとメンテナンスメッセージ	170
紙詰まり	174
手差しトレイで紙が詰まっている	175
用紙トレイで紙が詰まっている	176
製品の後方で紙が詰まっている	178
製品の内部で紙が詰まっている	180
用紙トレイの下で紙が詰まっている	182
印刷の問題	184
印刷品質の改善	187

■ ホーム > 目次

ネットワークの問題.....	192
エラーメッセージ.....	193
ネットワーク診断修復ツールを使用する (Windows)	195
本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか?	197
無線ネットワーク設定を完了できません.....	198
本製品でネットワーク経由の印刷ができません.....	200
ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合	202
Google クラウド プリントの問題	203
AirPrint の問題.....	204
その他の問題.....	205
本製品の情報を確認する.....	206
リセット機能.....	207
製品リセット.....	208
ネットワーク設定のリセット.....	209
工場出荷時リセット	210
日常のお手入れ.....	211
消耗品の交換.....	212
トナーカートリッジを交換する	214
ドラムユニットを交換する	218
ベルトユニットを交換する	223
廃トナーボックスを交換する.....	227
本製品を清掃する	232
LED ヘッドを清掃する.....	234
コロナワイヤーのクリーニングをする	235
ドラムユニットを清掃する	238
給紙ローラーを清掃する.....	243
色補正を行う.....	244
製品の補正設定をリセットする	245
印刷の色ずれを補正する (色ずれ補正)	246
部品の寿命を確認する	247
本ブラザー製品を梱包して輸送する.....	248
定期交換部品を交換する.....	250
製品の設定	251
操作パネルから製品の設定を変更する	252
基本設定	253
設定と機能一覧	260
パソコンを使用して製品の設定を変更する	268
ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する.....	269
付録.....	273
仕様.....	274
ブラザー製品にテキストを入力するには	279
消耗品	280
トナーカートリッジの交換時期に関する重要な情報	282
消耗品の購入方法	283
アフターサービスのご案内.....	284

■ 本ガイドの使い方

- ・ [注意事項の定義](#)
- ・ [商標](#)
- ・ [重要事項](#)
- ・ [本製品を廃棄するときは](#)

注意事項の定義

本ガイドでは、以下の記号が使用されます。

 警告	警告は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	注意は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
重要	重要は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。
お願い	お願いは、ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。
	ヒントアイコンは、有益なヒントや補足情報を示しています。
	「感電の危険があること」を示しています。
	「火災の危険があること」を示しています。
	「やけどの危険があること」を示しています。
	「してはいけないこと」を示しています。
太字	本製品の操作パネルやパソコンの画面に表示されるボタンを示しています。
[XXXXXX]	括弧で囲まれたテキストは、本製品の画面に表示されるメッセージを示しています。



関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

商標

Microsoft、Windows、Windows Server および Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本および/またはその他の国における登録商標または商標です。

Apple、App Store、Mac、Safari、AirPrint、AirPrint ロゴ、iPad、iPhone、iPod touch および macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

Wi-Fi、Wi-Fi Alliance および Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

WPA、WPA2、Wi-Fi CERTIFIED、Wi-Fi Protected Setup および Wi-Fi Protected Setup のロゴは、Wi-Fi Alliance®の商標です。

Android、Gmail、Google クラウドプリント、Google Drive、Google Chrome、Chrome OS および Google Play は、Google LLC.の商標です。

Mopria®および Mopria®のロゴは、米国およびその他の国で登録された Mopria Alliance の登録商標およびサービスマークです。不正使用は固く禁止されています。

Mozilla および Firefox は、Mozilla Foundation の登録商標です。

Intel は、米国および/またはその他の国における Intel 社の商標です。

Bluetooth® のワードマークは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ブラザー工業株式会社およびその関連会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

本ガイドに記載されているソフトウェアの各社は、各プログラム特有のソフトウェアライセンス契約を有しています。

ブラザー製品、関連文書およびその他の資料に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。



関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

重要事項

- 購入された国以外で本製品を使用しないでください。海外各国における無線通信および電力規制に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品で適切に使用できない恐れがあります。
- 本文中の Windows 10 は、Windows 10 Home、Windows 10 Pro、Windows 10 Education、および Windows 10 Enterprise を指します。
- 本文中の Windows Server 2008 は、Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2 を指します。
- 本ユーザズガイド内の画面はイメージであるため実際の画面とは異なる場合があります。
- 特に指定のない限り、本書は Windows 7 および macOS v10.12.x の画面を使用していますが、実際のパソコンの画面はお使いの OS によって異なる可能性があります。
- 本ガイドならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。



関連情報

- [本ガイドの使い方](#)
-

本製品を廃棄するときは

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

- 事業所
産業廃棄物処理業者に委託してください。またはブラザーホームページを参照してください。
- 一般家庭
小型家電リサイクル法に基づいて収集を実施している市町村にお住まいの方は、「小型家電回収市町村マーク」を表示している市町村の窓口や、「小型家電認定事業者マーク」を表示している事業者に引き渡してください。また、市町村の小型家電リサイクルの対象となっていない家電製品については、従来どおり、お住まいの市町村の廃棄方法に従って廃棄してください。

対象品目や回収方法に関する詳しい情報は、お住まいの市町村におたずねください。

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

■ 本製品のご案内

- 本製品をご使用になる前に
- 前面と背面
- 操作パネルの概要
- ブラザーユーティリティへのアクセス (Windows)

本製品をご使用になる前に

印刷操作を行う前に以下の内容を確認してください。

- プリンタードライバーがインストールされていることを確認してください。
- USB ユーザーまたはネットワークケーブルユーザーの場合：インターフェイスケーブルが安全に接続されていることを確認します。

ファイアウォール（Windows）

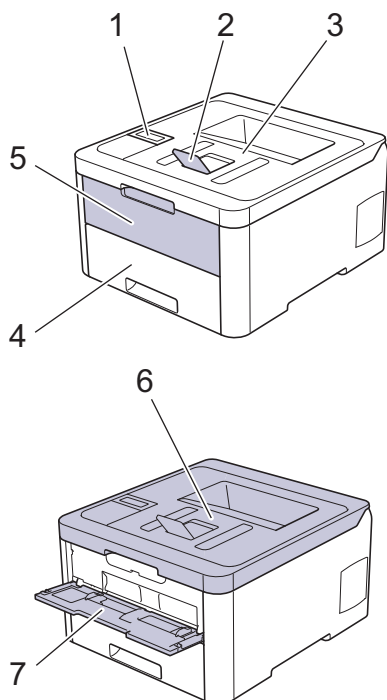
お使いのパソコンがファイアウォールによって保護されており、ネットワーク印刷が使えない場合は、ファイアウォールの設定を変更する必要があります。Windows ファイアウォールを使用し、インストーラーからドライバーをインストールした場合、必要なファイアウォールはすでに設定されています。別のファイアウォールを使用している場合は、お使いのファイアウォールのユーザーズガイドを参照するかメーカーに問い合わせてください。

✓ 関連情報

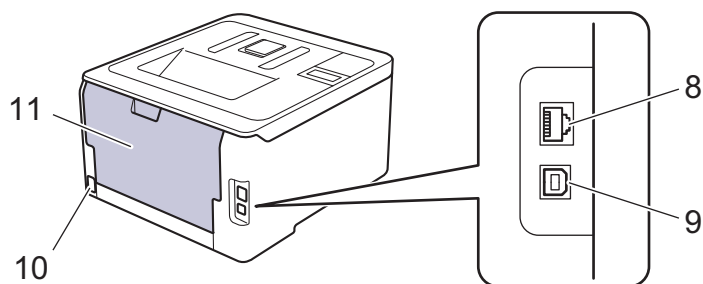
- [本製品のご案内](#)

前面と背面

前面



背面



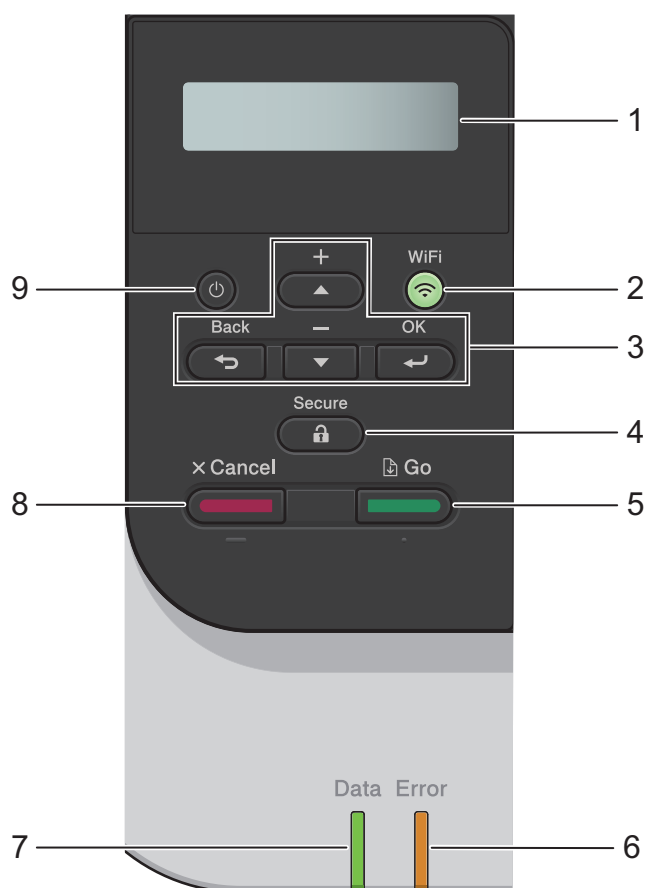
1. 液晶ディスプレイ（LCD）付き操作パネル
2. 上面排紙トレイの排紙ストッパー（排紙ストッパー）
3. 上面排紙トレイ
4. 用紙トレイ
5. 手差しトレイカバー
6. トップカバー
7. 手差しトレイ
8. （有線 LAN モデル用）
10BASE-T/100BASE-TX ポート
9. USB ポート
10. AC 電源コネクタ/コード
11. バックカバー（背面排紙トレイ）



関連情報

- [本製品のご案内](#)

操作パネルの概要



1. 液晶ディスプレイ（LCD）

本製品の設定や使用時に役立つメッセージが表示されます。

- 無線ネットワークモデル

無線接続をご使用の場合、4段階の表示で無線信号の強度を表します。



2. WiFi ボタン

パソコンで無線 LAN インストーラーを起動し、**WiFi** ボタンを押します。画面の指示に従って本製品とネットワーク間の無線接続を設定します。

WiFi ランプが点灯している場合は、本製品が無線 LAN アクセスポイントに接続されています。**WiFi** ランプが点滅している場合は、無線接続が切れているか、本製品が無線 LAN アクセスポイントに接続中です。

3. メニューボタン

OK

押して表示されたオプションを選択します。設定を変更した後、製品は 1 つ前のメニューレベルに戻ります。

Back

- メニューの 1 つ前の階層に戻るときに押します。
- 文字または数字の入力時に、1 つ前の桁を選択するときに押します。

▲ または ▼ (+ または -)

- メニューやオプションをスクロールするときに押します。

- 文字や数字を入力または変更するときに押します。▲または▼を長押しすると、スクロールの速度が上がります。希望の文字または数字を表示して、**OK**を押します。

4. Secure

4桁のパスワードを入力して、メモリーに保存されたジョブを印刷するときに押します。

5. Go

- 特定のエラーメッセージを消去するときに押します。他のエラーをすべて消去する場合は、画面の指示に従ってください。
- 本製品のメモリーに残っているデータをすべて印刷するときに押します。
- 表示されたオプションを選択するときに押します。設定の変更後、本製品は待機状態に戻ります。

6. Error LED

画面にエラーまたは重要なステータスメッセージが表示されると、**Error LED**が点滅します。

7. Data LED

本製品の状態に応じて **Data LED** が点滅します。

Data LED が点灯している場合は、本製品のメモリーにデータがあります。**Data LED** が点滅している場合は、本製品がデータを受信中または処理中です。

8. Cancel

- 現在の設定をキャンセルするときに押します。
- 印刷ジョブをキャンセルし、本製品のメモリーから消去するときに押します。複数の印刷ジョブをキャンセルするには、画面に「[イサツ スベテ チュウ]」と表示されるまで **Cancel** を長押しします。

9. 電源オン/オフ

-  を押して本製品の電源を入れます。
-  を長押しして本製品の電源を切ります。



関連情報

- [本製品のご案内](#)

ブラザーユーティリティへのアクセス (Windows)

Brother Utilities は、お使いのパソコンにインストールされたブラザーアプリケーションへの便利なアクセスを提供するアプリケーションランチャーです。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- (Windows 7、Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2)

 (スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。

- (Windows 8 および Windows Server 2012)

 (Brother Utilities) をスタート画面かデスクトップのいずれかでタップまたはクリックします。

- (Windows 8.1 および Windows Server 2012 R2)

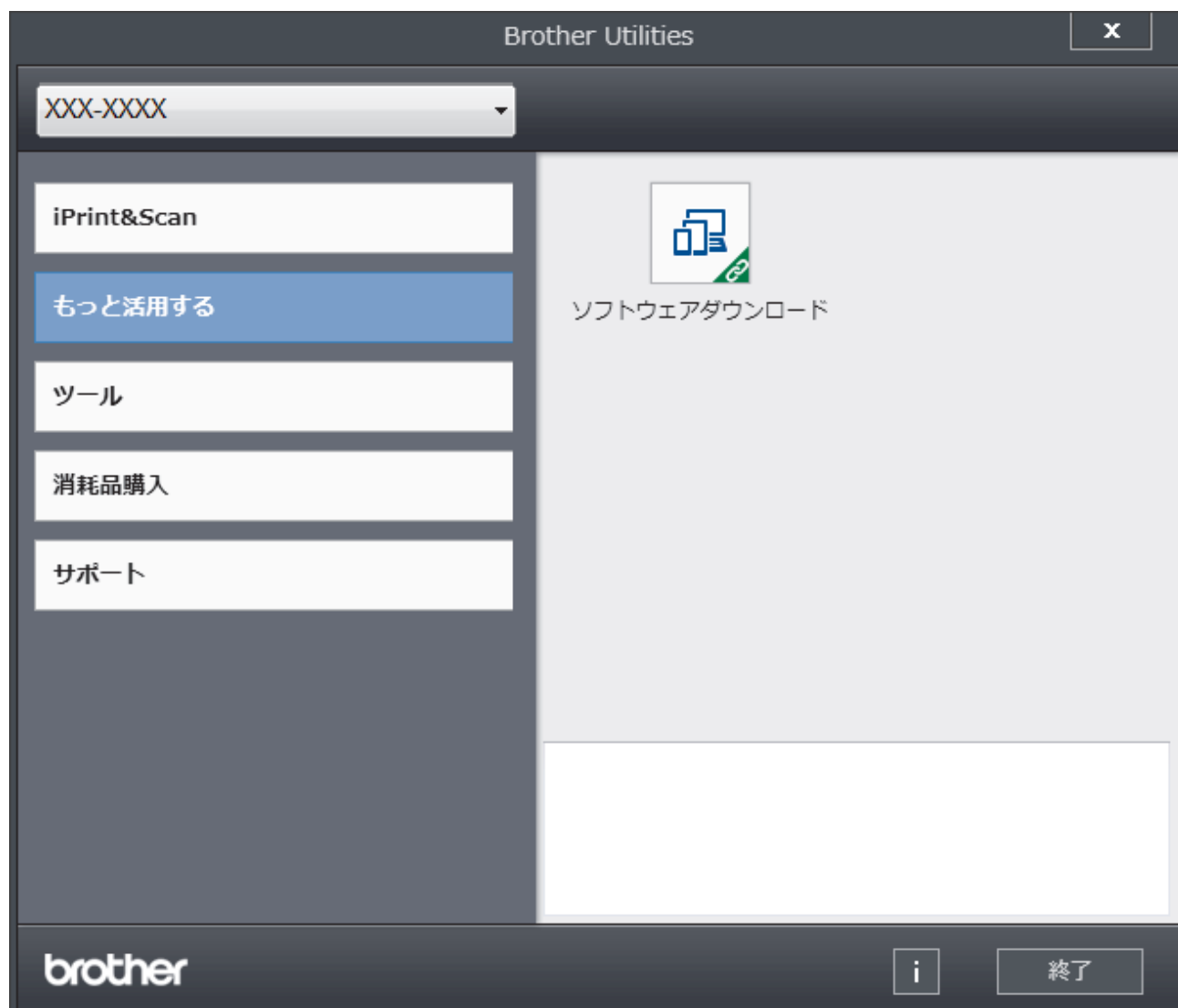
スタート画面の左下にマウスを移動し、 をクリックします (タッチ型の機器の場合は、スタート画面を下から上にフリックし、アプリ画面を表示します)。

アプリ画面が表示されたら、 (Brother Utilities) をタップまたはクリックします。

- (Windows 10 および Windows Server 2016)

 > Brother > Brother Utilities をクリックします。

2. 本製品を選択します (XXXX はお客様のモデル名です)。



3. 利用する操作を選択します。



関連情報

- 本製品のご案内
 - ブラザーのソフトウェアとドライバーをアンインストールする (Windows)

ブラザーのソフトウェアとドライバーをアンインストールする (Windows)

1. 以下のいずれかを行ってください：

- (Windows 7、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2)



(スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。

- (Windows 8 および Windows Server 2012)

スタート画面またはデスクトップ上で  (Brother Utilities) をタップまたはクリックします。

- (Windows 8.1 および Windows Server 2012 R2)

スタート画面の左下にマウスを移動し、 をクリックします (タッチ型の機器の場合は、スタート画面を下から上にフリックし、アプリ画面を表示します)。

アプリが表示されたら、 (Brother Utilities) をタップまたはクリックします。

- (Windows 10 および Windows Server 2016)



> Brother > Brother Utilities をクリックします。

2. ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーのツールをクリックして、アンインストールをクリックします。

ダイアログボックスの指示に従い、ソフトウェアやドライバーをアンインストールします。



関連情報

- [ブラザーユーティリティへのアクセス \(Windows\)](#)

紙の取り扱い

- 用紙をセットする
- 用紙設定
- 印刷できない領域
- 特殊用紙を使用する

用紙をセットする

- 用紙トレイに用紙をセットして印刷する
- 手差しトレイに用紙をセットし印刷する

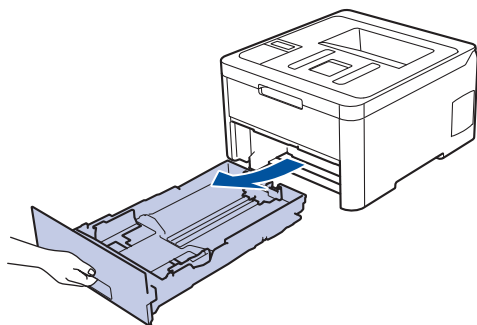
用紙トレイに用紙をセットして印刷する

- 用紙トレイに用紙をセットする
- 印刷の問題
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

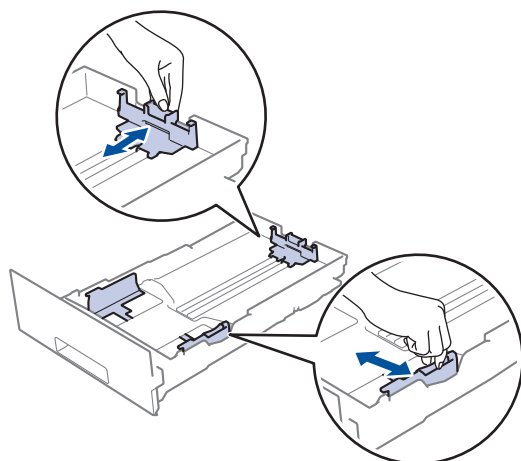
用紙トレイに用紙をセットする

- サイズ確認の設定がオンに設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、画面に用紙タイプと用紙サイズを変更するかどうかを確認するメッセージが表示されます。必要であれば画面の指示に従って用紙サイズと用紙タイプの設定を変更します。
- サイズの異なる用紙をトレイにセットする場合は、本製品またはお使いのパソコンで用紙サイズと用紙タイプの設定を変更する必要があります。

1. 用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



2. 用紙の幅に合わせて用紙ガイドを押し、調整します。
緑色のリリースレバーを押し、用紙ガイドを調整します。



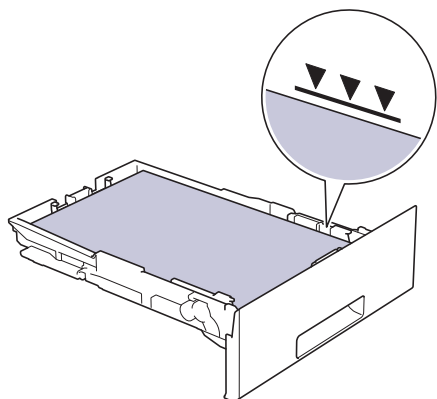
3. 用紙の束をよくさばきます。
4. 用紙の印刷面を下にして、用紙トレイにセットします。



印刷済み用紙を使用するときは、用紙を正しい向きにセットします。「関連情報」をご覧ください：用紙トレイ内の印刷済み用紙に印刷できるよう、本製品の設定を変更する

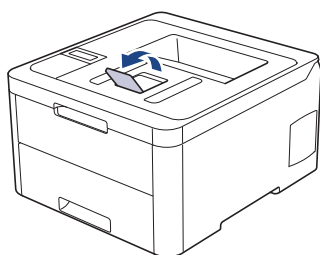
5. 用紙が最大積載枚数のマークを超えていないことを確認します (▼▼▼)。

用紙トレイに紙を入れ過ぎると、紙詰まりの原因となります。

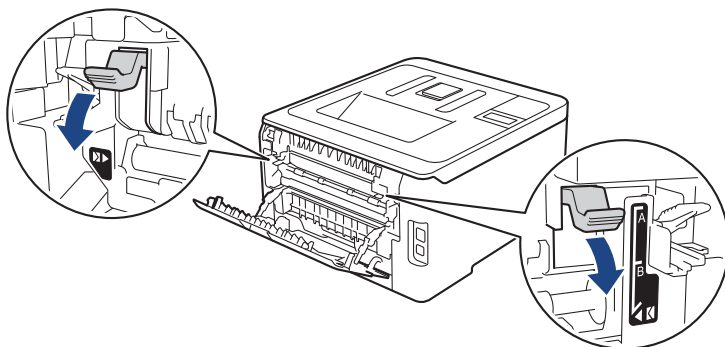
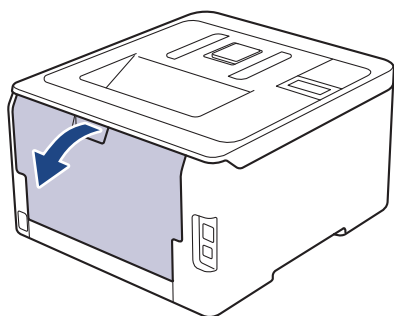


6. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。

7. 排紙ストッパーを持ち上げて、用紙が排紙トレイから滑り落ちないようにします。



8. はがきに印刷する場合はバックカバーを開け、イラストのように、左側と右側に1つずつある計2つの灰色のレバーを下げます。



9. はがきへの印刷が終了したら、前の手順で調整した2つの灰色のレバーを元の位置に戻し、バックカバーを閉じます。



関連情報

- 用紙トレイに用紙をセットして印刷する
 - 用紙トレイ内の印刷済み用紙に印刷できるよう、本製品の設定を変更する

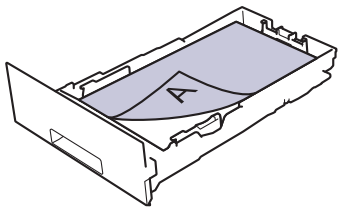
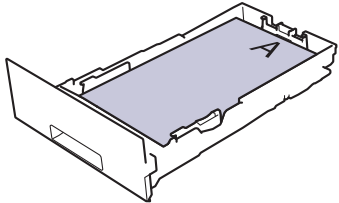
用紙トレイ内の印刷済み用紙に印刷できるよう、本製品の設定を変更する

印刷済み用紙を両面印刷に使用するときには、本製品の設定を変更します。



サイズやタイプの異なる用紙を同時に用紙トレイにセットしないでください。紙詰まりや紙送り異常の原因となる場合があります。

向き

	片面印刷の場合： • 下向き • 上端を用紙トレイの手前方向へ
	自動両面印刷（長辺とじ）の場合： • 上向き • 下端を用紙トレイの手前方向へ

1. ▲または▼を押して、[プリンター]を表示し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[リョウメイ イヤ]
3. ▲または▼を押して、[カクメイ ハソウカクシ]
4. ▲または▼を押して、[リョウメイ ハソウカクシ]



関連情報

- [用紙トレイに用紙をセットする](#)

手差しトレイに用紙をセットし印刷する

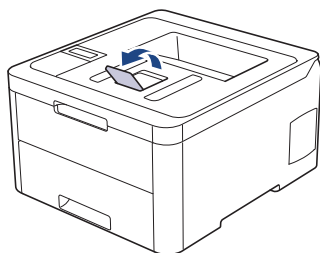
- 手差しトレイに用紙をセットし印刷する
- ラベルを手差しトレイにセットして印刷する
- 手差しトレイに封筒をセットして印刷する

手差しトレイに用紙をセットし印刷する

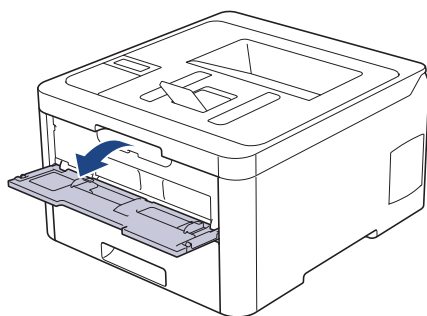
トレイに異なる用紙サイズをセットした場合、本製品またはお使いのパソコンでも用紙サイズ設定を変更する必要があります。

- 普通紙
- 薄紙
- 厚紙
- 再生紙
- 光沢紙

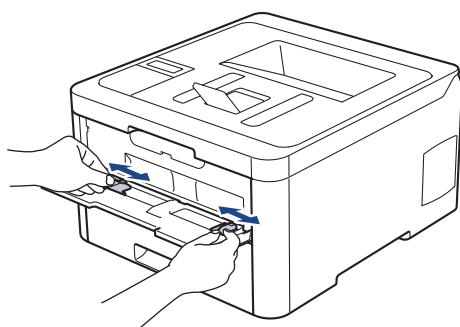
1. 排紙ストッパーを持ち上げて、用紙が上面排紙トレイから滑り落ちないようにします。



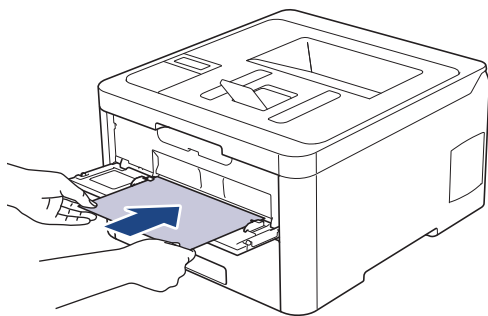
2. 手差しトレイカバーを開けます。



3. 使用する用紙サイズの幅に合わせて、手差しトレイの用紙ガイドを両手で調整します。



4. 両手で手差しトレイに用紙を1枚挿入し、用紙の先端が給紙ローラーに当たるまで差し込みます。本製品に用紙が引き込まれていると感じたら、手を放します。



- 印刷面を上にして、手差しトレイに用紙をセットします。
- 手差しトレイに用紙が真っ直ぐ正しい位置にセットされていることを確認します。正しくセットされていない場合、給紙が正しく行われず、印刷の歪みや紙詰まりが発生します。

5. 印刷ジョブを本製品に送信します。



お使いのパソコンから印刷ジョブを送信する前に、印刷画面で印刷設定を変更します。

6. 印刷済み用紙が排出されたら、手差しトレイに次の用紙をセットします。印刷したい用紙ごとに同じ作業を繰り返します。



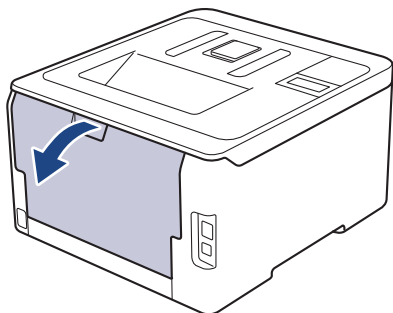
関連情報

- [手差しトレイに用紙をセットし印刷する](#)

ラベルを手差しトレイにセットして印刷する

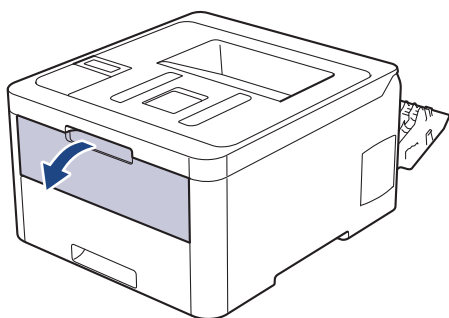
トレイに異なる用紙サイズをセットした場合、本製品またはお使いのパソコンでも用紙サイズ設定を変更する必要があります。

1. 本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。

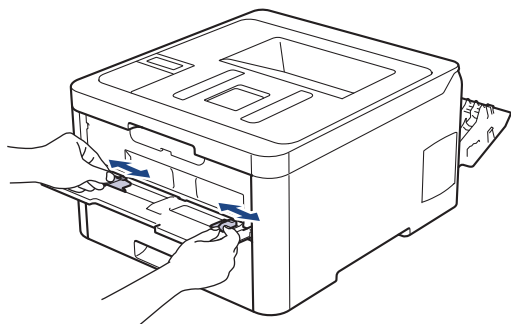


手差しトレイに用紙をセットすると、本製品は自動で手動モードに切り替わります。

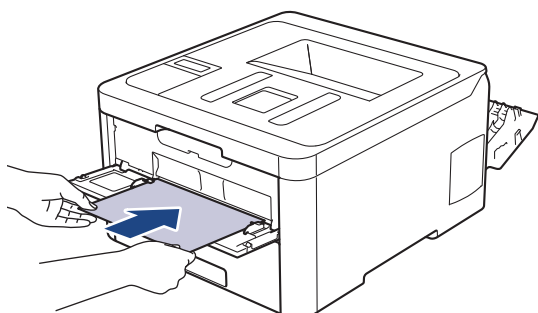
2. 本製品の前面にある手差しトレイのカバーを開きます。



3. 使用する用紙の幅に合わせて、手差しトレイの用紙ガイドを両手で調整します。



4. 両手で手差しトレイに用紙を1枚挿入し、用紙の先端が給紙ローラーに当たるまで差し込みます。本製品に用紙が引き込まれていると感じたら、手を放します。





- 印刷面を上にして、手差しトレイに用紙をセットします。
- 手差しトレイに再度用紙をセットする場合は、まず用紙を完全に取り外します。
- 手差しトレイには、一度に2枚以上の用紙をセットしないでください。紙詰まりの原因となります。
- 手差しトレイに用紙が真っ直ぐ正しい位置にセットされていることを確認します。正しくセットされていない場合、給紙が正しく行われず、印刷の歪みや紙詰まりが発生します。

5. 印刷ジョブを本製品に送信します。



お使いのパソコンから印刷ジョブを送信する前に、印刷画面で印刷設定を変更します。

6. 印刷されたページが本製品の背面から排紙されたら、次の用紙を手差しトレイにセットします。印刷したい用紙ごとに同じ作業を繰り返します。
7. 本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）が閉位置に固定されるまで完全に閉じます。



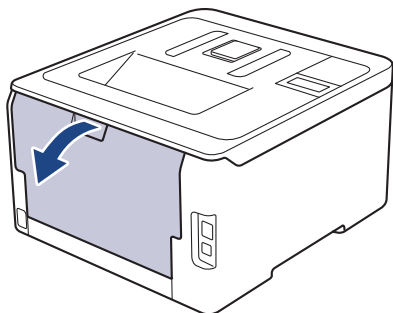
関連情報

- [手差しトレイに用紙をセットし印刷する](#)

手差しトレイに封筒をセットして印刷する

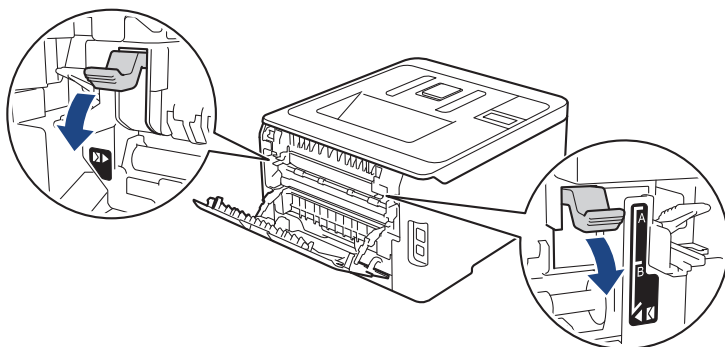
トレイに異なる用紙サイズをセットした場合、本製品またはお使いのパソコンでも用紙サイズ設定を変更する必要があります。

1. 本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。

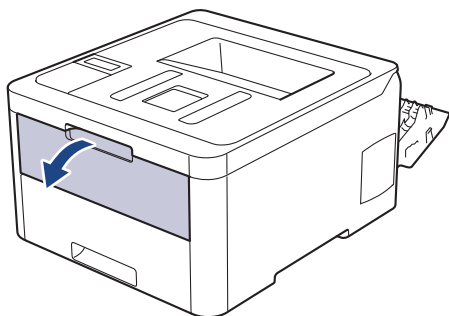


 手差しトレイに用紙をセットすると、本製品は自動で手動モードに切り替わります。

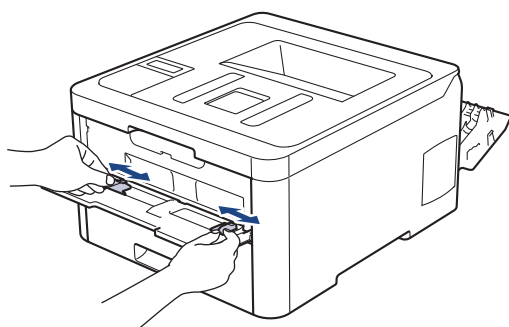
2. イラストのように、左側と右側に 1 つずつある計 2 つの灰色のレバーを下に引きます。



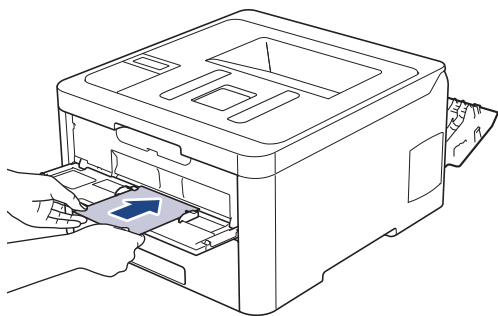
3. 本製品の前面にある手差しトレイのカバーを開きます。



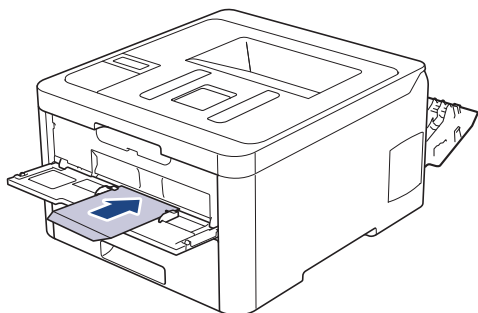
4. 使用する用紙の幅に合わせて、手差しトレイの用紙ガイドを両手で調整します。



5. 両手で手差しトレイに封筒を挿入し、封筒の先端が給紙ローラーに当たるまで差し込みます。



- 長形 3 号封筒、長形 4 号封筒をセットする場合は、フラップが手前になるように入れてください。



- 印刷面を上にして、手差しトレイに封筒をセットします。
- 手差しトレイに再度封筒をセットする場合は、まず封筒を完全に取り外します。
- 手差しトレイには、一度に 2 枚以上の封筒をセットしないでください。紙詰まりの原因となります。
- 手差しトレイに封筒が真っ直ぐ正しい位置にセットされていることを確認します。封筒が正しくセットされていない場合、給紙が正しく行われず、印刷物の歪みや紙詰まりが発生します。

6. 印刷ジョブを本製品に送信します。



お使いのパソコンから印刷ジョブを送信する前に、印刷ダイアログボックスで印刷設定を変更します。

設定	封筒に使用するオプション
用紙サイズ	長形 3 号封筒 長形 4 号封筒 洋形 4 号封筒
用紙種類	封筒 封筒 (厚め) 封筒 (薄め)

- 印刷済みの封筒が本製品から出てきた後に、次の封筒をセットします。印刷したい封筒 1 枚ずつに、この手順を繰り返します。
- 印刷が終了したら、前の手順で調整した 2 つの灰色のレバーを元の位置に戻します。
- 本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）が閉位置に固定されるまで完全に閉じます。



関連情報

- 手差しトレイに用紙をセットし印刷する

用紙設定

- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
- 用紙サイズ確認の設定を変更する

用紙サイズと用紙タイプを変更する

トレイにセットする用紙のサイズとタイプを変更する場合、同時に画面で用紙サイズと用紙タイプの設定を変更する必要があります。

1. ▲または▼を押して、[紙のサイズ]を表示し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[用紙タイプ]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[用紙サイズ]を表示し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して使用したい用紙タイプを表示させ、**OK**を押します。
5. ▲または▼を押して、[用紙サイズ]オプションを表示し、**OK**を押します。
6. ▲または▼を押して使用したい用紙サイズを表示させ、**Go**を押します。

✓ 関連情報

- [用紙設定](#)

用紙サイズ確認の設定を変更する

サイズ確認設定がオンになっている場合、用紙トレイを外すと、用紙サイズか用紙の種類を変更したかを確認するメッセージが画面に表示されます。

お買い上げ時の設定はオンです。

1. ▲ または ▼ を押して、[林ン セツイ] を表示し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[トレイセツイ] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[トレイハイジカシ] を選択し、**OK** を押します。
4. ▲ または ▼ を押して、[オ] または [カ] を選択してから、**Go** を押します。

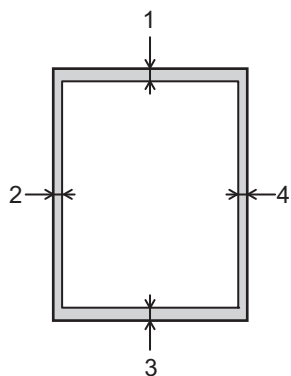


関連情報

- [用紙設定](#)

印刷できない領域

下表の数値は一般的に使用される用紙サイズの端からの最大印刷不可領域を表したものです。この数値はご使用の用紙サイズや設定により異なる場合があります。



これらの領域に印刷しようとししないでください。これらの領域には出力されません。

用途	原稿サイズ	上部 (1) 下部 (3)	左 (2) 右 (4)
印刷	US レター	4.23 mm	4.23 mm
	A4	4.23 mm	4.23 mm
	リーガル	4.23 mm	4.23 mm
	はがき	4.23 mm	4.23 mm



関連情報

- 紙の取り扱い

特殊用紙を使用する

用紙を購入する前に、サンプル用紙を使用して正しく印刷できるかを確認してください。

- 紙詰まりや製品損傷の原因となりますので、インクジェット紙は使用しないでください。
- 粗面紙、しわのある/しわ加工紙を使用すると、印字品質が低下することがあります。

印刷用紙は購入時のパッケージに封をして保管してください。平らな場所に置いて、多湿、直射日光、高温を避けてください。

重要

一部の用紙は印字品質を低下させ、製品損傷の原因となる場合があります。

次に該当する用紙は使用しないでください:

- 表面が極めてざらついている
- 表面が極めてつるつるしている、または光沢がある
- 丸まっている、または反っている
- コーティング加工または化学薬品で仕上げされている
- 破損、しわ、または折り曲げがある
- 本ガイドで指定する推奨重量を超えている
- タブやホチキスが留められている
- 低温染料使用またはサーモグラフィ加工されたレターヘッド
- マルチパートまたはノーカーボン紙
- インクジェット専用紙

上記いずれかに該当する用紙をご使用になった場合、製品損傷の原因となる場合があります。これが起因の損傷は、保証またはサービス契約の対象外となります。



関連情報

- [紙の取り扱い](#)

印刷

- パソコンから印刷する(Windows)
- パソコンから印刷する(Mac)
- 印刷ジョブをキャンセルする
- テスト印刷

パソコンから印刷する(Windows)

- [文書を印刷する \(Windows\)](#)
- [印刷設定 \(Windows\)](#)
- [セキュリティ印刷 \(Windows\)](#)
- [初期値の印刷設定を変更する\(Windows\)](#)
- [お使いのパソコンから本製品の状態を監視する \(Windows\)](#)

文書を印刷する (Windows)

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** (ただし、XXXX はお使いのモデル名) を選択して、印刷プロパティまたは設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。



3. 用紙トレイに正しいサイズ of 用紙がセットされているかを確認します。
4. **用紙サイズ** のリストから用紙サイズを選択します。
5. **印刷の向き** 欄で縦または横オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

6. **部数** に、印刷したい部数 (1~999 部) を入力します。
7. **用紙種類** のリストからお使いになる用紙の種類を選択します。
8. 複数ページの内容を 1 枚に印刷したいとき、または 1 ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときは、**レイアウト** のリストからお好みの設定を選択します。
9. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
10. **OK** をクリックします。
11. 印刷操作を完了します。



関連情報

- ・ [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- ・ [印刷設定 \(Windows\)](#)

印刷設定 (Windows)

基本設定タブ

印刷設定

brother XXX-XXXX プラザソリューションセンター

基本設定 拡張機能 おまかせ設定

用紙サイズ(Z) A4

印刷の向き ☒ 縦(T) ☐ 横(L)

部数(C) 1 ☐ 部単位(E)

用紙種類(Y) 普通紙

印刷品質(Q) きれい (2400 dpi 相当)

カラー/モノクロ(M) ☒ カラー/モノクロ自動切換

文書種類(Y) 文書 (複合)

設定(S)...

レイアウト(O) 1 ページ

ページの順序(O) 左上から右

仕切り線(B)

両面印刷/小冊子印刷(K) なし

両面印刷設定(X)...

給紙方法(E)

1 ページ目(F) 自動選択

2 ページ目以降(O) 1 ページ目と同一

標準に戻す(D)

おまかせ設定を登録(J)...

サポート(U)...

OK キャンセル ヘルプ(H)

1. 用紙サイズ

使用する用紙のサイズを選択します。標準の用紙サイズから選択するか、カスタム用紙サイズを作成するかを選択します。

2. 印刷の向き

印刷の向き（縦または横）を選択します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

3. 部数

印刷する部数（1～999）を入力します。

部単位

複数ページの文書を元のページの順序に合わせて印刷する場合に、選択します。選択した場合は、文書一式を一部印刷し、設定した部数に応じて残りの部数分だけ同様に印刷が繰り返されます。選択しない場合は、各ページが設定された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

4. 用紙種類

使用する用紙の種類を選択します。印刷品質保持のため、選択された用紙の種類に合った印刷設定を本製品が自動的に設定します。

5. 印刷品質

印刷の解像度を選択します。印刷品質と印刷速度には相互関係があるため、品質が高いほど印刷速度は遅くなります。

6. カラー/モノクロ

使用する カラー/モノクロ設定を選択します。

お願い

- 本製品のカラーセンサーは非常に感度が高いため、薄い黒色のテキストやオフホワイトの背景をカラーとして認識する可能性があります。印刷する文書が白黒で、カラートナーを節約したい場合は、**モノクロモード**を選択してください。
- カラー文書の印刷中に、シアン、マゼンタ、またはイエローのいずれかのトナーが切れると、印刷ジョブは完了できません。ブラックトナーが使用できる場合は、印刷ジョブをキャンセルし、もう一度**モノクロモード**で印刷ジョブを選択して再開してください。

7. 文書種類

印刷する文書の種類を選択します。

設定ボタン

カラーモードやその他の設定などの詳細設定を指定します。

カラー モード

お好みのカラーモードを選択します。

読み込み

特定の画像の印刷設定を調整するには、**設定**をクリックします。明るさやコントラストなどの画像パラメータの調整を終えたら、それらの設定を印刷設定ファイルとしてインポートします。**書き出し**オプションを使用して、現在の設定値から印刷設定ファイルを作成します。

書き出し

特定の画像の印刷設定を調整するには、**設定**をクリックします。明るさやコントラストなどの画像パラメータの調整を終えたら、それらの設定を印刷設定ファイルとしてエクスポートします。**読み込み**オプションを使用して、以前エクスポートした設定ファイルを読み込みます。

グレーの印刷を改善する

影付きの部分の画像品質を高める場合は、このオプションを選択します。

黒色を強調して印刷する

黒のグラフィックが正しく印刷されない場合は、この設定を選択します。

パターン印刷を改善する

パソコン画面に表示される塗りつぶしやパターンと異なる印刷がされる場合にパターン印刷を改善するには、このオプションを選択します。

8. レイアウト

複数ページの内容を 1 枚に印刷したいとき、または 1 ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときに選択します。

ページの順序

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときのページの順序を選択します。

仕切り線

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときの仕切り線の種類を選択します。

9. 両面印刷/小冊子印刷（特定モデルのみ対応）

両面印刷または小冊子印刷をする場合に選択します。

両面印刷設定ボタン

綴じ方を選択するときにこのボタンを押します。それぞれの向きごとに 4 タイプの綴じ方があります。

10. 給紙方法

印刷条件や目的に合った給紙方法を選択します。

1 ページ目

1 ページ目を印刷するときに使用する給紙方法を選択します。

2 ページ目以降

2 ページ目以降を印刷するときに使用する給紙方法を選択します。



1. 拡大縮小

印刷したい文書の内容を拡大、または縮小するときに選択します。

印刷用紙サイズに合わせます

印刷に使用する用紙サイズに合わせて文書のサイズを拡大、縮小するときに選択します。選択した場合は、ドロップダウンリストから用紙サイズを選択します。

任意倍率

文書のページを手動で拡大または縮小する場合は、このオプションを選択します。このオプションを選択した場合は、入力欄に値を入力します。

2. 上下反転

上下を 180 度回転して印刷できます。

3. 透かし印刷を使う

ロゴや文字を透かしとして文書に印刷するときに選択します。あらかじめ設定されている透かしから 1 つを選択するか、新しい透かしを追加するか、または自分で作成した画像ファイルを使用します。

4. 現在の日付・時間・ID を印刷する

日時およびログインユーザー名を文書に印刷する場合に選択します。

5. トナー節約モード

この機能を選択すると、通常より少ない量のトナーで印刷するためトナーを節約できます。印字は薄くなりますが、読むのに問題はありません。

6. セキュリティ印刷

この機能は、機密文書や取り扱いに注意が必要な文書を印刷する際に、本製品の操作パネルでパスワードの入力が求められるようにします。

7. 設定保護管理機能

この機能を使用すると、管理者パスワードを変更したり、さまざまな印刷機能を制限できます。

8. ユーザー認証

この機能を使用すると、各ユーザーに対する制限を確認できます。

9. その他特殊機能ボタン

スリープまでの時間

印刷後すぐにスリープモードに移行するよう設定する場合は、このオプションを選択します。

印刷結果の改善

紙の反りを抑えたり、トナーの定着を改善したりする場合に、このオプションを選択します。

白紙ページの節約

プリンタドライバが自動的に白紙ページを検出し、印刷しないようにする場合は、このオプションを選択します。

TrueType 設定

モード

印刷に使用するフォントの処理方法を選択します。

エコ設定

この項目を選択すると印刷時の音が軽減されます。



関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [文書を印刷する \(Windows\)](#)
-

セキュリティ印刷 (Windows)

セキュリティ印刷を使用して、機密文書や取り扱いに注意が必要な文書を印刷する場合に、本製品の操作パネルでパスワードの入力が求められるようにします。

- 本製品の電源を切ると、セキュリティデータは本製品から削除されます。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタドライバの設定画面が表示されます。
3. **拡張機能** タブをクリックします。
4. **セキュリティ印刷** 欄で、**設定** ボタンをクリックします。
5. **セキュリティ印刷** のチェックボックスを選択します。
6. **パスワード** 欄で 4 桁のパスワードを入力します。



文書毎に個別のパスワードを設定する必要があります。

7. 必要に応じて **ユーザー名** および **印刷ジョブ名** をテキスト欄に入力します。
8. **OK** をクリックし、**セキュリティ印刷設定** 画面を閉じます。
9. **OK** をクリックします。
10. 印刷操作を完了します。
11. 本製品の操作パネルで、**Secure** を押します。
12. ▲ または ▼ を押してユーザー名を表示し、**OK** を押します。
画面には、この名前に対する保護されたジョブの一覧が表示されます。
13. ▲ または ▼ を押してジョブを表示し、**OK** を押します。
14. 4 桁のパスワードを入力します。
各数字を入力するには、▲ または ▼ を押して数字を選択し、**OK** を押します。
15. ▲ または ▼ を押して、[プリント] を選択し、**OK** を押します。
16. ▲ または ▼ を押して、印刷枚数を入力します。
17. **OK** を押します。
データが印刷されます。

セキュリティデータは印刷後、本製品のメモリーから削除されます。



関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

初期値の印刷設定を変更する(Windows)

アプリケーションの印刷設定を変更した場合、その変更はそのアプリケーションで印刷される文書にのみ適用されます。Windows アプリケーションすべてに対する印刷設定を変更するには、プリンタードライバーのプロパティを設定する必要があります。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows Server 2008 の場合：



(スタート) > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンタをクリックします。

- Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合：



(スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。

- Windows 8 の場合

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows 10 および Windows Server 2016 の場合：



> **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows Server 2012 の場合：

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows Server 2012 R2 の場合

スタート画面で**コントロールパネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

2. **Brother XXX-XXXX** アイコン (XXXX はお使いのモデル名) を右クリックして、**プリンターのプロパティ**を選択します。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。

3. **全般**タブをクリックし、**印刷の基本設定**または**基本設定**ボタンをクリックします。

プリンタードライバーダイアログボックスが表示されます。



- トレイ設定を行うには、**デバイスの設定**タブをクリックします (特定モデルのみ対応)。
- プリンターポートを変更するには、**ポート**タブをクリックします。

4. すべての Windows プログラムでデフォルトとして使いたい印刷設定を選択します。

5. **OK** をクリックします。

6. プリンタープロパティダイアログボックスを閉じます。



関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

お使いのパソコンから本製品の状態を監視する (Windows)

ステータスマニターユーティリティは、1 台以上の機器の状態を監視するための設定可能なソフトウェアツールで、問題が発生した場合には即座にユーザーに通知します。

- 以下のいずれかを行ってください：

- タスクトレイの  アイコンをダブルクリックします。

- (Windows 7、Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2)

 (スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。

ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの **ツール** をクリックして、**ステータスマニター** をクリックします。

- (Windows 8 および Windows Server 2012)

 (Brother Utilities) をクリックし、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの **ツール** をクリックして、**ステータスマニター** をクリックします。

- (Windows 8.1 および Windows Server 2012 R2)

スタート画面の左下にマウスを移動し、 をクリックします（タッチ型の機器の場合は、**スタート**画面を下から上にフリックし、**アプリ**画面を表示します）。**アプリ**画面が表示されたら、 (Brother Utilities) をタップまたはクリックし、ドロップダウンリストをクリックして、本機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの **ツール** をクリックして、**ステータスマニター** をクリックします。

- (Windows 10 および Windows Server 2016)

 > Brother > Brother Utilities をクリックします。

ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの **ツール** をクリックして、**ステータスマニター** をクリックします。

ウェブQ & A

ウェブQ & A ボタンをクリックしてトラブルシューティングのウェブサイトアクセスします。

ブラザー純正消耗品サイトのご案内

ブラザー純正の消耗品については、**ブラザー純正消耗品サイトのご案内** ボタンをクリックして参照してください。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷の問題](#)
- [色補正を行う](#)

パソコンから印刷する(Mac)

- [文書を印刷する \(Mac\)](#)
- [印刷オプション \(Mac\)](#)
- [セキュリティ印刷 \(Mac\)](#)
- [パソコンから本製品の状態を監視する \(Mac\)](#)

文書を印刷する (Mac)

1. 用紙トレイに正しいサイズの用紙がセットされているかを確認します。
2. アプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
3. **Brother XXX-XXXX**を選択します (XXXX はお使いのモデル名)。
4. 印刷したい部数を**部数**欄に入力します。
5. **用紙サイズ**のポップアップメニューをクリックし、用紙サイズを選択します。
6. 印刷したい文書の向きに合った**方向**を選択します。
7. アプリケーションのポップアップメニューをクリックし、**印刷設定**を選択します。
印刷設定が表示されます。
8. **用紙種類**のポップアップメニューをクリックして、使用する用紙の種類を選択します。
9. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
10. **プリント**をクリックします。

✓ 関連情報

- ・ [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

関連トピック：

- ・ [印刷オプション \(Mac\)](#)

印刷オプション (Mac)

ページ設定

ページ属性

対象プリンタ: XXX-XXXX
Brother XXX-XXXX series CUPS

用紙サイズ: A4
210 x 297 mm

方向:  

拡大縮小: 100%

? キャンセル OK

1. 用紙サイズ

使用する用紙のサイズを選択します。標準の用紙サイズから選択するか、カスタム用紙サイズを作成するかを選択します。

2. 方向

印刷の向き（縦または横）を選択します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

3. 拡大縮小

選択した用紙サイズに合わせて文書のページを拡大または縮小する場合は、入力欄に値を入力します。

レイアウト

プリンタ: XXX-XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1 ☐ 両面

ページ: ☒ すべて ☐ 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:

レイアウト

ページ数/枚: 1

レイアウト方向:

境界線: なし

両面: 切

☐ ページの方向を反転

☐ 左右反転

? PDF 詳細を隠す キャンセル プリント

1. ページ数／枚

1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。

2. レイアウト方向

複数のページを 1 枚の用紙に印刷する場合は、ページの順序を選択します。

3. 境界線

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときの仕切り線の種類を選択します。

4. 両面（特定モデルのみ対応）

用紙の両面に印刷するかどうかを選択します。

5. ページの方向を反転

上下を 180 度回転して印刷できます。

6. 左右反転

左右を水平方向に反転して印刷できます。

用紙処理

プリンタ: XXX-XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1 ☐ 両面

ページ: ☒ すべて ☐ 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:

用紙処理

☒ 丁合い

プリントするページ: すべてのページ

ページの順序: 自動

☐ 用紙サイズに合わせる

出力用紙サイズ: 推奨用紙:A4

☐ 縮小のみ

? PDF 詳細を隠す キャンセル プリント

1. 丁合い

複数ページの文書を元のページの順序に合わせて印刷する場合に、選択します。選択した場合は、文書一式を一部印刷し、設定した部数に応じて残りの部数分だけ同様に印刷が繰り返されます。選択しない場合は、各ページが設定された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

2. プリントするページ

印刷したいページを選択します（偶数ページまたは奇数ページ）。

3. ページの順序

ページの順序を選択します。

4. 用紙サイズに合わせる

選択した用紙サイズに合わせて文書のページを拡大または縮小する場合は、このオプションを選択します。

5. 出力用紙サイズ

印刷する用紙サイズを選択します。

6. 縮小のみ

文書サイズが選択した用紙サイズよりも大きく、縮小して印刷したい場合に選択します。この設定が選択されていても、文書サイズが選択した用紙サイズより小さい場合は、文書は元のサイズのまま印刷されます。

印刷設定

プリンタ: XXX-XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1 ☐ 両面

ページ: ☒ すべて ☐ 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:

印刷設定

用紙種類: 普通紙

印刷品質: きれい

カラー/モノクロ: カラー/モノクロ自動切替

給紙方法: 自動選択

▶ 拡張機能

? PDF 詳細を隠す キャンセル プリント

1. 用紙種類

使用する用紙の種類を選択します。印刷品質保持のため、選択された用紙の種類に合った印刷設定を本製品が自動的に設定します。

2. 印刷品質

印刷の解像度を選択します。印刷品質と印刷速度には相互関係があるため、品質が高いほど印刷速度は遅くなります。

3. カラー/モノクロ

使用する カラー/モノクロ設定を選択します。

お願い

- 本製品のカラーセンサーは非常に感度が高いため、薄い黒色のテキストやオフホワイトの背景をカラーとして認識する可能性があります。印刷する文書が白黒で、カラートナーを節約したい場合は、**モノクロ**モードを選択してください。
- カラー文書の印刷中に、シアン、マゼンタ、またはイエローのいずれかのトナーが切れると、印刷ジョブは完了できません。ブラックトナーが使用できる場合は、印刷ジョブをキャンセルし、もう一度**モノクロ**モードで印刷ジョブを選択して再開してください。

4. 給紙方法

印刷条件や目的に合った給紙方法を選択します。

5. 拡張機能

トナー節約モード

この機能を選択すると、通常より少ない量のトナーで印刷するためトナーを節約できます。印字は薄くなりますが、読むのに問題はありません。

印刷結果の改善

紙の反りを抑えたり、トナーの定着を改善したりする場合に、このオプションを選択します。

スリープまでの時間

本製品がスリープモードに移行するまでの時間を指定します。

静音モード

この項目を選択すると印刷時の音が軽減されます。

その他特殊機能

白紙ページの節約

プリンタドライバが自動的に白紙ページを検出し、印刷しないようにする場合は、このオプションを選択します。

カラー設定



プリンタ: XXX-XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1 ☐ 両面

ページ: ☒ すべて ☐ 開始: 1 終了: 1

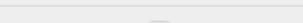
用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:  

カラー設定

カラー設定: ☒ 標準 ☐ 鮮やかな色合い ☐ なし

▼ カラー詳細設定

明るさ	0	
コントラスト	0	
赤	0	
緑	0	
青	0	
彩度	0	

☐ グレーの印刷を改善する

☐ 黒色を強調して印刷する

? PDF 詳細を隠す キャンセル プリント

1. カラー モード

お好みのカラーモードを選択します。

2. カラー詳細設定

カラー拡張機能を選択するには、右向き三角ボタンをクリックします。この機能は画像を分析することで、シャープさ、ホワイトバランス、色の濃度を改善します。この処理は、画像サイズやお使いのパソコンの仕様によって、数分かかることがあります。

セキュリティ印刷



プリンタ: XXX-XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1 ☐ 両面

ページ: ☒ すべて ☐ 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:  

セキュリティ印刷

☒ セキュリティ印刷

ユーザー名:

印刷ジョブ名:

パスワード:

? PDF 詳細を隠す キャンセル プリント

1. セキュリティ印刷（特定モデルのみ対応）

この機能は、機密文書や取り扱いに注意が必要な文書を印刷する際に、本製品の操作パネルでパスワードの入力が求められるようにします。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

関連トピック：

- [文書を印刷する（Mac）](#)

セキュリティ印刷 (Mac)

セキュリティ印刷を使用して、機密文書や取り扱いに注意が必要な文書を印刷する場合に、本製品の操作パネルでパスワードの入力が求められるようにします。

- 本製品の電源を切ると、セキュリティデータは本製品から削除されます。

1. アプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** を選択します (XXXX はお使いのモデル名)。
3. アプリケーションのポップアップメニューをクリックして、**セキュリティ印刷**を選択します。**セキュリティ印刷**が表示されます。
4. **セキュリティ印刷**のチェックボックスを選択します。
5. ユーザー名、印刷ジョブ名、および4桁のパスワードを入力します。
6. **プリント**をクリックします。
7. 本製品の操作パネルで、**Secure** を押します。
8. ▲または▼を押してユーザー名を表示し、**OK** を押します。
画面には、この名前に対する保護されたジョブの一覧が表示されます。
9. ▲または▼を押してジョブを表示し、**OK** を押します。
10. 4桁のパスワードを入力します。
各数字を入力するには、▲または▼を押して数字を選択し、**OK** を押します。
11. ▲または▼を押して、[プリント]を選択し、**OK** を押します。
12. ▲または▼を押して、印刷枚数を入力します。
13. **OK** を押します。
データが印刷されます。

セキュリティデータは印刷後、本製品のメモリーから削除されます。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

パソコンから本製品の状態を監視する (Mac)

ステータスマニターユーティリティは機器の状態を監視するための設定可能なソフトウェアツールであり、あらかじめ登録された更新間隔で、用紙切れや紙詰まりなどのエラーメッセージを即時に通知します。また、ウェブブラウザによる設定画面にアクセスすることもできます。

1. システム環境設定メニューをクリックして、**プリンタとスキャナ**を選択してから、本製品を選択します。
2. **オプションとサプライ**ボタンをクリックします。
3. **ユーティリティ**タブをクリックし、**プリンタユーティリティを開く**ボタンをクリックします。
ステータスマニターが起動します。



ウェブQ&A

ウェブQ&Aボタンをクリックしてトラブルシューティングのウェブサイトアクセスします。

ブラザー純正消耗品のご案内

ブラザー純正の消耗品については、**ブラザー純正消耗品のご案内**ボタンをクリックして参照してください。

本製品の状態を更新する

ステータスマニター画面が開いている時に本製品の最新の状態を見るには、 アイコンをクリックします。製品の状態情報をソフトウェアが更新する間隔を設定できます。メニューバーで**ブラザーステータスマニター**をクリックして、**環境設定**を選択します。

ウェブブラウザによる設定 (ネットワーク接続のみ)

ステータスマニター画面で本製品のアイコンをクリックすると、ウェブブラウザによる設定画面にアクセスします。HTTP (ハイパーテキスト転送プロトコル) を使用している本製品を、標準のウェブブラウザを使用して管理することができます。



関連情報

- ・ [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

関連トピック：

- ・ [印刷の問題](#)
- ・ [色補正を行う](#)

印刷ジョブをキャンセルする

1. **Cancel** を押します。



複数の印刷ジョブをキャンセルするには、**Cancel** を 4 秒間押します。



関連情報

- [印刷](#)

関連トピック：

- [印刷の問題](#)

テスト印刷

印刷品質に問題がある場合は、以下の指示に従ってテスト印刷を行います。

1. ▲ または ▼ を押して、[プリンター] を表示し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[プリンター オプション] オプションを表示し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[テスト プリント] を表示し、**OK** を押します。
4. **Go** を押します。

本製品でテストページが印刷されます。



関連情報

- [印刷](#)

関連トピック：

- [印刷品質の改善](#)

■ ネットワーク

- [操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する](#)
- [対応している基本ネットワーク機能について](#)
- [ネットワーク管理ソフトウェアおよびユーティリティ](#)
- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)
- [高度なネットワーク機能について](#)
- [上級ユーザーのための技術的な情報について](#)

操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する

本製品のネットワークの設定をするには、操作パネルの[ネットワーク]メニューの項目を使用します。



- 操作パネルを使用して設定できるネットワーク設定については「関連情報」をご覧ください：設定一覧
- BRAdmin Light (Windows)、BRAdmin Professional (Windows)、ウェブブラウザによる設定などのユーティリティソフトを使用して、本製品のネットワークの設定や変更を行うこともできます。
「関連情報」をご覧ください：ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて

1. ▲ または ▼ を押して、[ネットワーク]を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して使用したいネットワークオプションを選択し、**OK** を押します。この手順を繰り返して設定したいメニューにアクセスし、画面の指示に従ってください。



関連情報

- [ネットワーク](#)

関連トピック：

- [設定一覧](#)
- [ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて](#)
- [対応している基本ネットワーク機能について](#)

対応している基本ネットワーク機能について

本製品は、使用される OS に合わせて、さまざまな機能をサポートしています。この表で、各 OS でサポートされるネットワーク機能と接続を確認してください。

オペレーティングシステム	Windows 7 Windows 8 Windows 10	Windows 2008/2008 R2/2012/2012 R2/2016 Server	macOS v10.11.6 macOS v10.12.x macOS v10.13.x
印刷	はい	はい	はい
BRAdmin Light ¹	はい	はい	
BRAdmin Professional ¹	はい	はい	
ウェブブラウザによる設定 ¹	はい	はい	はい
ステータスマニター	はい		はい
オートマチックドライバイン ストローラー	はい	はい	



- サポートサイト (support.brother.co.jp) で、お使いの製品のソフトウェアダウンロードページを開き、BRAdmin Light の最新版をダウンロードします。
- サポートサイト (support.brother.co.jp) で、お使いの製品のソフトウェアダウンロードページを開き、BRAdmin Professional の最新版をダウンロードします。



関連情報

- ネットワーク

¹ 製品設定を管理するための初期のログインパスワードは、**initpass** です。パスワードは、権限のないアクセスから製品を保護するために変更することをお勧めします。

ネットワーク管理ソフトウェアおよびユーティリティ

ユーティリティソフトを使用して、本製品のネットワークの設定や変更を行います。

- ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて
- パソコンを使用して製品の設定を変更する
- ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する

ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて

ウェブブラウザによる設定

ウェブブラウザ設定は、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) または SSL (セキュアソケットレイヤー) 上のハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS) を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザを使用するユーティリティです。ご使用のウェブブラウザに本製品の IP アドレスを入力して、プリントサーバーの設定値の表示や変更を行います。

BRAdmin Light (Windows)

BRAdmin Light は、ネットワークに接続された本製品の初期設定を行うためのユーティリティです。ネットワーク上の本製品の検索、状態の閲覧、IP アドレスなどのネットワークの基本設定が行えます。

サポートサイト (support.brother.co.jp) で、お使いの製品のソフトウェアダウンロードページを開き、BRAdmin Light をダウンロードします。



- Windows ファイアウォール、またはアンチスパイウェアやアンチウィルスアプリケーションのファイアウォール機能を使用している場合、それらを一時的に無効にします。印刷が可能であることを確認し、指示に従ってソフトウェアを設定します。

BRAdmin Professional (Windows)

BRAdmin Professional は、ネットワークに接続されたブラザー機器を詳細に管理するためのユーティリティです。このユーティリティは、Windows システムが稼働するパソコンからネットワーク上のブラザー製品の検索、状態の閲覧ができます。各機器のステータスを分かりやすく表示させるため、画面上の色は変更されます。ユーザーがローカル接続の製品を監視したい場合は、クライアントマシンに Print Auditor Client ソフトウェアをインストールします。このユーティリティでは、BRAdmin Professional を使用して、USB インタフェースを介してクライアントマシンに接続された製品を監視できます。



- サポートサイト (support.brother.co.jp) で、お使いの製品のソフトウェアダウンロードページを開き、BRAdmin Professional の最新版をダウンロードします。
- BRAdmin Professional で表示される本製品のお買い上げ時のノード名は、有線 LAN の場合は [BRNxxxxxxxxxxxx]、無線 LAN の場合は [BRWxxxxxxxxxxxx] となっています。([xxxxxxxxxxxx] は MAC アドレス (イーサネットアドレス) です。)
- Windows ファイアウォール、またはアンチスパイウェアやアンチウィルスアプリケーションのファイアウォール機能を使用している場合、それらを一時的に無効にします。印刷が可能であることを確認し、指示に従ってソフトウェアを設定します。



関連情報

- ネットワーク管理ソフトウェアおよびユーティリティ

関連トピック：

- ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する

他の無線ネットワーク設定方法について

本製品を無線ネットワークに接続する場合、ブラザーインストール CD-ROM を使用することを推奨します。

- 無線 LAN ネットワークに本製品を設定する前に
- 無線ネットワーク用に本製品を設定する
- Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- 本製品の操作パネルセットアップウィザードを使用して、本製品に無線 LAN を設定する
- SSID がブロードキャストされていない場合に、本製品を無線ネットワーク用に設定する
- エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する
- Wi-Fi Direct®を使用する

無線 LAN ネットワークに本製品を設定する前に

無線 LAN ネットワークを設定する前に、以下の点を確認してください。

- エンタープライズ無線ネットワークを使用している場合、ユーザー ID とパスワードを知っておく必要があります。
- 常に文書を快適に印刷するために、本製品を無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの近くに設置し、無線通信に支障のないようにしてください。本製品と無線 LAN アクセスポイントまたはルーターとの間に大きな障害物や壁があったり、他の電子機器からの電磁干渉があると、印刷する文書のデータ転送速度に影響を与える可能性があります。

無線 LAN 接続は必ずしもすべてのタイプの文書やアプリケーションに最適な接続方法とは限りません。複雑で文字数の多い文書や写真などの大きいサイズのデータを印刷する場合は、データ転送速度のより速い有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）、または最速で処理可能な USB 接続で印刷することをお勧めします。

- 本製品は有線 LAN と無線 LAN のいずれのネットワークでも使用できますが（サポート対象モデルのみ）、両方のネットワークを同時に使用することはできません。ただし、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct 接続、または有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）と Wi-Fi Direct 接続は同時に使用できます。



セキュリティ情報（ネットワーク名（SSID）、ネットワークキーなど）がわからない場合は、ルーターの製造業者、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。



関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

無線ネットワーク用に本製品を設定する

1. パソコンを起動し、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入します。
 - Windows の場合は、これらの指示に従ってください。
 - Mac の場合、**Driver Download** をクリックしてサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）にアクセスします。画面の指示に従ってプリンタードライバーをインストールします。
2. 起動画面が自動的に表示されます。
言語を選択し、画面の指示に従います。



インストール画面がパソコンに表示されない場合は、以下の操作を行ってください。

- (Windows 7)
コンピューターにアクセスします。CD/DVD アイコンをダブルクリックし、**start.exe** をダブルクリックします。
- (Windows 8 および Windows 10)
タスクバーの  (エクスプローラー) アイコンをクリックし、コンピューター (PC) にアクセスします。CD/DVD アイコンをダブルクリックし、**start.exe** をダブルクリックします。
- ユーザー アカウント制御画面が表示されたら、**はい** をクリックします。

3. **無線 LAN (Wi-Fi)** を選択してから **次の項目へ** をクリックします。
4. 画面の指示に従います。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(support.brother.co.jp) でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。



関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターが WPS (PBC : プッシュボタン設定) をサポートしている場合、本製品の操作パネルメニューから WPS を使用して無線ネットワークを設定することができます。



WPS をサポートしているルーターまたはアクセスポイントに、次の記号が印字されている場合：



1. ▲ または ▼ を押して、[ネットワーク] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[無線 LAN] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[WPS] を選択し、**OK** を押します。
4. [無線 LAN の設定 ?] が表示されたら、オンを選択します。
これにより無線セットアップウィザードが起動されます。
5. 画面に [AP ボタン 押す] と表示されたら、無線 LAN アクセスポイント/ルーターの、WPS ボタンを押します。
本製品の操作パネルで、▲ を押します。本製品は、お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターを自動的に検出し、無線ネットワークへの接続を試みます。

無線機器が正常に接続されると、本製品の画面に [接続 成功] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要なフルパッケージダウンロードをインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）でお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。



関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

関連トピック：

- [無線 LAN レポートのエラーコード](#)

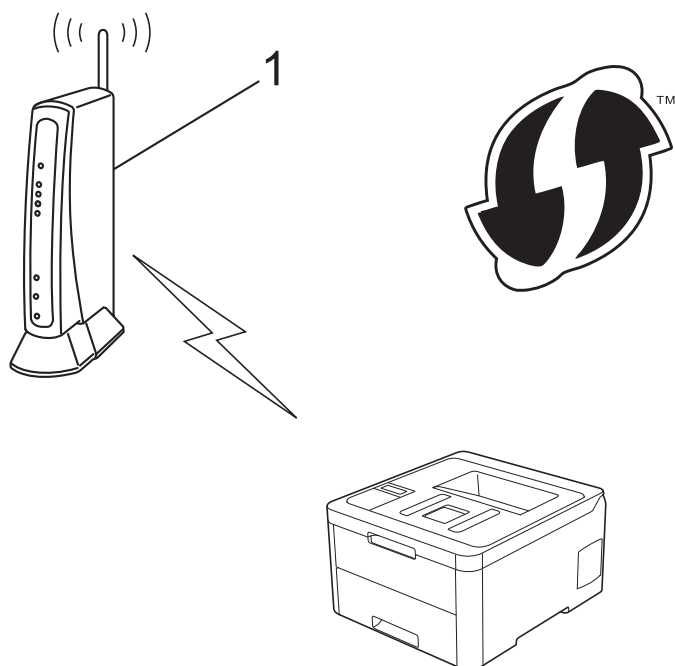
Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN のアクセスポイント/ルーターが WPS をサポートしている場合、暗証番号 (PIN) 方式を使用して無線ネットワークを設定できます。

PIN 方式は、Wi-Fi Alliance®により開発された接続方式の一つです。加入者 (本製品) によって作成された PIN を、レジストラー (登録管理機器) に送信することで、無線ネットワークとセキュリティを設定することができます。WPS モードへのアクセスについては、お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターに同梱の説明書をご参照ください。

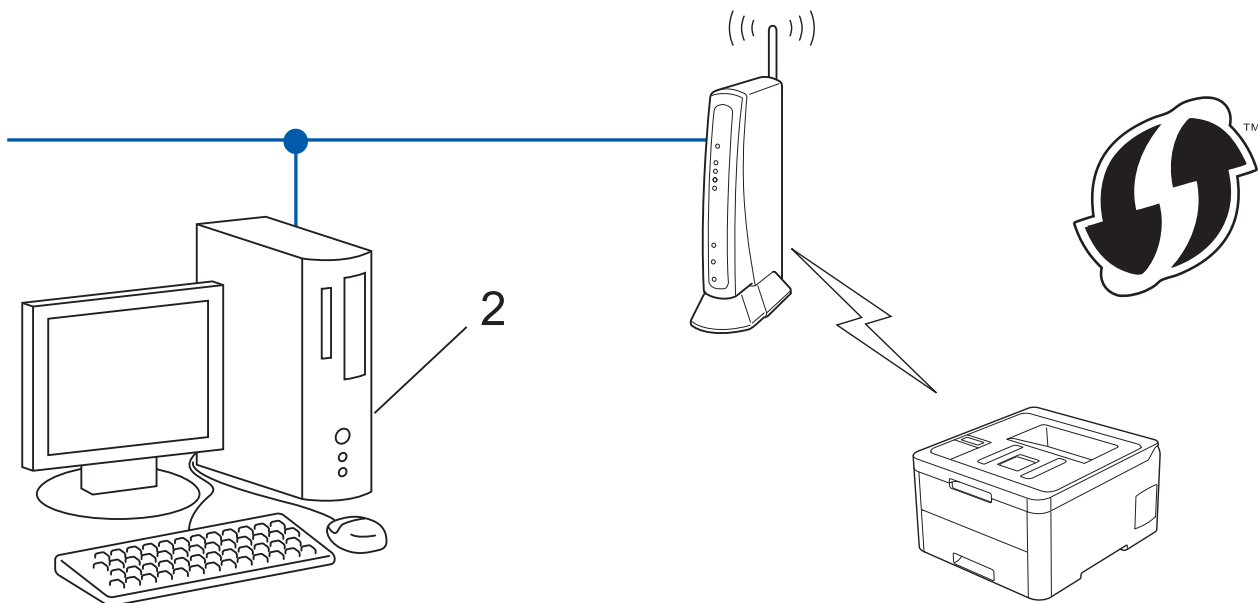
タイプ A

無線 LAN アクセスポイント/ルーター (1) がレジストラーを兼ねている場合の接続 :



タイプ B

コンピューターなど、その他の機器 (2) がレジストラーとして使用される場合の接続 :



 WPS をサポートしているルーターまたはアクセスポイントに、次の記号が印字されている場合：



1. ▲または▼を押して、[ネットワーク]を選択し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[無線 LAN]を選択し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[WPS (PIN)モード]を選択し、**OK**を押します。
4. [無線LAN 1000 ?]が表示されたら、オンを選択します。
これにより無線セットアップウィザードが起動されます。
5. LCD には 8 桁の PIN が表示され、製品は LAN アクセスポイント/ルーターの検索を開始します。
6. ネットワークに接続したパソコンを使って、レジストラーとして使用している機器の IP アドレスをブラウザのアドレスバーに入力します。(例：http://192.168.1.2)
7. WPS の設定ページを表示して PIN を入力したあと、画面の指示に従います。

-  レジストラー（登録管理機器）は通常、無線 LAN アクセスポイント/ルーターです。
- 設定画面は、無線 LAN アクセスポイント/ルーターの種類によって異なります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。

Windows 7、Windows 8、または Windows 10 パソコンをレジストラーとして使用している場合、以下の手順をすべて行ってください。

8. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 7

 (スタート) > デバイスとプリンター > デバイスの追加をクリックします。

- Windows 8

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定 > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > デバイスとプリンター > デバイスの追加**をクリックします。

- Windows 10

 > Windows システム ツール > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、**デバイスの追加**をクリックします。



- Windows 7、Windows 8、または Windows 10 パソコンをレジストラーとして使用する場合は、使用するパソコンをネットワークに事前に登録する必要があります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。
- Windows 7、Windows 8、または Windows 10 を レジストラーとして使用する場合は、画面の指示に従って無線設定を行ったあと、プリンタードライバーをインストールできます。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。

9. 本製品を選択し、**次へ**をクリックします。
10. 製品の画面に表示された PIN を入力し、**次へ**をクリックします。
11. (Windows 7) ネットワークを選択して、**次へ**をクリックします。
12. **閉じる** をクリックします。

無線機器が正常に接続されると、本製品の画面に「セッアップ 完了」と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。



関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

関連トピック：

- [無線 LAN レポートのエラーコード](#)

本製品の操作パネルセットアップウィザードを使用して、本製品に無線 LAN を設定する

本製品を設定する前に、無線 LAN ネットワークの設定を書き留めておくことをおすすめします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在接続しているパソコンの無線ネットワーク設定を確認して記録します。

ネットワーク名 (SSID)

ネットワークキー

例：

ネットワーク名 (SSID)
HELLO

ネットワークキー
12345



- ご使用の無線 LAN アクセスポイント/ルーターが複数の WEP キーに対応している場合でも、本製品で利用できるのは 1 番目の WEP キーのみです。
- うまくセットアップできないなど、ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）にお問い合わせいただく場合は、あらかじめ SSID（ネットワーク名）とネットワークキーを調べ、お手元にご用意ください。この情報の入手先についてはサポートできません。
- この情報（SSID およびネットワークキー）が不明の場合は、無線セットアップを行うことができません。

本情報の見つけ方

- お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターに付属の取扱説明書を調べてください。
- 初期 SSID は、製造メーカー名またはモデル名の可能性があります。
- セキュリティ情報がわからない場合は、ルーターの製造業者、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。

2. ▲または▼を押して、[ネットワーク]を選択し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[無線 LAN]を選択し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、[セットアップウィザード]を選択し、**OK**を押します。
5. [無線 LAN 有効 ?]が表示されたら、オンを選択します。
これにより無線セットアップウィザードが起動されます。
6. 本製品は使用しているネットワークを検索し、利用可能な SSID のリストを表示します。SSID のリストが表示されたら、▲または▼を押して、使用したい SSID を選択します。
7. **OK**を押します。
8. 以下のいずれかを行ってください：
 - 使用する認証方式と暗号化方式でネットワークキーが必要な場合は、最初の手順で書き留めたネットワークキーを入力します。
キーを入力し、**OK**を押して設定を適用します。
設定を適用するには、[はい]を選択します。
 - 使用している認証方式がオープンシステムで、暗号化モードが「なし」の場合、次の手順に進みます。

9. 製品は、選択された無線機器に接続しようとします。

無線機器が正常に接続されると、本製品の画面に [セツク セイウ] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロードページ**をご覧ください。

関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

関連トピック：

- [ブラザー製品にテキストを入力するには](#)
 - [無線 LAN レポートのエラーコード](#)
-

SSID がブロードキャストされていない場合に、本製品を無線ネットワーク用に設定する

本製品を設定する前に、無線 LAN ネットワークの設定を書き留めておくことをおすすめします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在の無線 LAN の設定を調べて書き留めてください。

ネットワーク名 (SSID)			
接続モード	認証方式	暗号化方式	ネットワークキー
インフラストラクチャー	オープンシステム	なし	-
		WEP	
	共有キー	WEP	
		AES	
		TKIP	

例：

ネットワーク名 (SSID)			
HELLO			
接続モード	認証方式	暗号化方式	ネットワークキー
インフラストラクチャー	WPA2-PSK	AES	12345678



お使いのルーターが WEP 暗号化方式を使用している場合、最初の WEP キーとして使用されているキーを入力します。本製品では、1 番目の WEP キーのみ使用できます。

2. ▲ または ▼ を押して、[ネットワーク] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[無線 LAN] を選択し、**OK** を押します。
4. ▲ または ▼ を押して、[セッティングガイド] を選択し、**OK** を押します。
5. [無線 LAN オン?] が表示されたら、オンを選択します。
これにより無線セットアップウィザードが起動されます。
6. 本製品は使用しているネットワークを検索し、利用可能な SSID のリストを表示します。▲ または ▼ を押して、[<New SSID>] を選択し、**OK** を押します。
7. SSID 名を入力し、**OK** を押します。
8. [インフラストラクチャー] を選択し、**OK** を押します。
9. ▲ または ▼ を押して、使用する認証方式を選択し、**OK** を押します。
10. 以下のいずれかを行ってください：
 - ・ [オープンシステム] オプションを選択した場合、▲ または ▼ を押して、暗号化タイプを [なし] または [WEP] から選択し、**OK** を押します。
暗号化方式に [WEP] オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、**OK** を押します。
 - ・ [共有キー] オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、**OK** を押します。
 - ・ [WPA/WPA2-PSK] を選択した場合、▲ または ▼ を押して、暗号化タイプを [TKIP+AES] または [AES] から選択し、**OK** を押します。
WPA™ キーを入力し、**OK** を押します。



本製品では、1 番目の WEP キーのみ使用できます。

11. 設定を適用するには、[はい]を選択します。
12. 本製品は、選択された無線機器との接続を開始します。

無線機器が正常に接続されると、本製品の画面に「セッパク センカ」と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。



関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

関連トピック：

- [無線ネットワーク設定を完了できません](#)
- [ブラザー製品にテキストを入力するには](#)
- [無線 LAN レポートのエラーコード](#)

エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する

本製品を設定する前に、無線 LAN ネットワークの設定を書き留めておくことをおすすめします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在の無線 LAN 設定を確認して記録します。

ネットワーク名 (SSID)				
接続モード	認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
インフラストラクチャ	LEAP	CKIP		
	EAP-FAST/NONE	AES		
		TKIP		
	EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	EAP-FAST/GTC	AES		
		TKIP		
	PEAP/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	PEAP/GTC	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/CHAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/MS-CHAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/PAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TLS	AES		-
		TKIP		-

例：

ネットワーク名 (SSID)				
HELLO				
接続モード	認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
インフラストラクチャ	EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES	Brother	12345678



- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書の共通名を使用して本製品を確認する場合、設定の開始前に、使用する共通名を書き留めておくことをお勧めします。サーバー証明書の共通名については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

2. ▲または▼を押して、[ネットワーク]を選択し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[Wi-Fi LAN]を選択し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、[セツク ウィザード]を選択し、**OK**を押します。
5. [Wi-Fi LAN のウ ?]が表示されたら、オンを選択します。
これにより無線セットアップウィザードが起動されます。
6. 本製品は使用しているネットワークを検索し、利用可能な SSID のリストを表示します。▲または▼を押して、[<New SSID>]を選択し、**OK**を押します。
7. SSID 名を入力し、**OK**を押します。
8. [インフラストラクチャ]を選択し、**OK**を押します。
9. ▲または▼を押して、使用する認証方式を選択し、**OK**を押します。
10. 以下のいずれかを行ってください：
 - [LEAP] オプションを選択した場合、ユーザー ID を入力し、**OK**を押します。
パスワードを入力し、**OK**を押します。
 - [EAP-FAST]、[PEAP]または[EAP-TTLS]を選択した場合、▲または▼を押して内部認証方式を[NONE]、[CHAP]、[MS-CHAP]、[MS-CHAPv2]、[PAP]または[GTC]から選択し、**OK**を押します。



使用する認証方式によって、選択する内部認証方式は異なります。

- ▲または▼を押して、暗号化タイプを[TKIP+AES]または[AES]から選択し、**OK**を押します。
- ▲または▼を押して、検証方式を[ケシヨウサイ]、[CAシヨクメイヨ]、または[CA+サーバー-ID]から選択し、**OK**を押します。
 - [CA+サーバー-ID]を選択した場合、サーバー ID、ユーザー ID、パスワード（必要に応じて）を入力し、その都度 **OK**を押します。
 - その他を選択した場合は、ユーザー ID とパスワードを入力し、**OK**を押します。



本製品に CA 証明書をインポートしていない場合、メッセージ[ケシヨウサイ]が表示されます。

- [EAP-TLS]を選択した場合、▲または▼を押して、暗号化タイプを[TKIP+AES]または[AES]から選択し、**OK**を押します。
使用可能なクライアント証明書のリストが製品に表示された場合、使用する証明書を選択します。
 - ▲または▼を押して、検証方式を[ケシヨウサイ]、[CAシヨクメイヨ]、または[CA+サーバー-ID]から選択し、**OK**を押します。
 - [CA+サーバー-ID]を選択した場合、サーバー ID、ユーザー ID を入力し、その都度 **OK**を押します。
 - その他を選択した場合は、ユーザー ID を入力し、**OK**を押します。
11. 設定を適用するには、▲を押します。キャンセルするには、▼を押します。
 12. 本製品は、選択された無線機器との接続を開始します。

無線機器が正常に接続されると、本製品の画面に[セツク セイウ]と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要なフルパッケージダウンロードをインストールするには、インストールディスクを使用するか、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(support.brother.co.jp)で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。

✓ 関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

関連トピック：

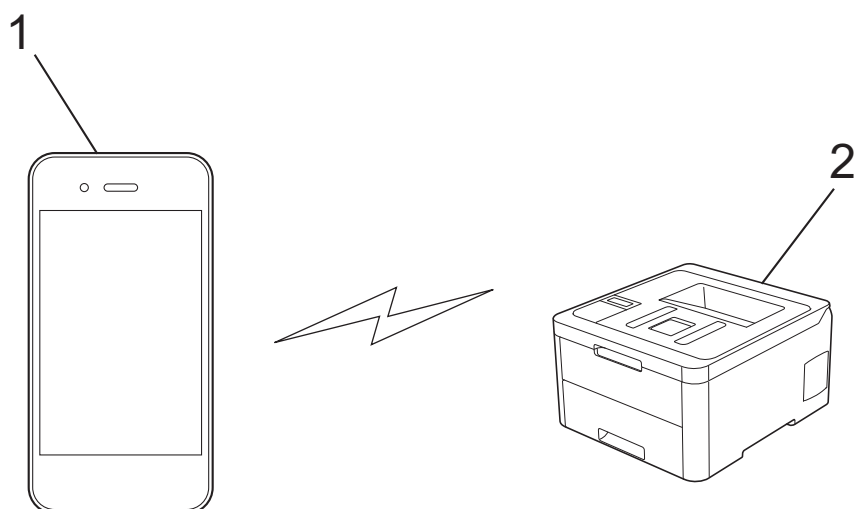
- [無線 LAN レポートのエラーコード](#)
-

Wi-Fi Direct®を使用する

- [Wi-Fi Direct を使用した携帯端末からの印刷について](#)
- [Wi-Fi Direct の設定について](#)
- [無線ネットワーク設定を完了できません](#)

Wi-Fi Direct を使用した携帯端末からの印刷について

Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Alliance®により開発された無線設定方法の一つです。これにより、アクセスポイントを使用せずに、ブラザー製品と、Android™機器、Windows 機器、iPhone、iPod touch、または iPad などの携帯端末との間に、安全な無線ネットワークを設定することができます。Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュまたは PIN 方式を使用した無線ネットワークの設定をサポートしています。また、SSID とパスワードの手動設定、無線ネットワークの設定も可能です。本製品の Wi-Fi Direct 機能は、AES 暗号化を使用する WPA2™をサポートしています。



1. 携帯端末
2. 本製品



- 本製品は有線 LAN と無線 LAN のいずれのネットワークでも使用できますが、両方のネットワークを同時に使用することはできません。ただし、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct 接続、または有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）と Wi-Fi Direct 接続は同時に使用できます。
- Wi-Fi Direct をサポートしている機器は、グループオーナー（G/O）になることができます。Wi-Fi Direct を設定する場合、G/O はアクセスポイントとして機能します。



関連情報

- [Wi-Fi Direct®を使用する](#)

Wi-Fi Direct の設定について

製品の操作パネルから、Wi-Fi Direct の設定をします。

- [Wi-Fi Direct ネットワーク設定の概要](#)
- [ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)
- [Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)
- [PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)
- [Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)
- [Wi-Fi Direct を手動で接続する](#)

Wi-Fi Direct ネットワーク設定の概要

無線ネットワーク環境で本製品を設定する 5 つの方法を以下に示します。お使いの環境に合わせて方法を選択してください。

携帯端末の設定を確認します。

1. お使いの携帯端末は Wi-Fi Direct をサポートしていますか？

オプション	詳細
はい	手順 2 に進みます。
いいえ	手順 3 に進みます。

2. お使いの携帯端末は Wi-Fi Direct のワンプッシュ設定をサポートしていますか？

オプション	詳細
はい	「関連情報」をご覧ください：ワンプッシュ方式を使用して <i>Wi-Fi Direct</i> を接続する
いいえ	「関連情報」をご覧ください：PIN 方式を使用して <i>Wi-Fi Direct</i> を接続する

3. お使いの携帯端末は Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) をサポートしていますか？

オプション	詳細
はい	手順 4 に進みます。
いいえ	「関連情報」をご覧ください： <i>Wi-Fi Direct</i> を手動で接続する

4. お使いの携帯端末は Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ設定をサポートしていますか？

オプション	詳細
はい	「関連情報」をご覧ください： <i>Wi-Fi Protected Setup</i> ™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して <i>Wi-Fi Direct</i> ネットワークを設定する
いいえ	「関連情報」をご覧ください： <i>Wi-Fi Protected Setup</i> ™ (WPS) の PIN 方式を使用して <i>Wi-Fi Direct</i> を接続する

ワンプッシュまたは PIN で Wi-Fi Direct を設定したあとで iPrint&Scan 機能を使用する場合は、Android™ 4.0 以降の端末機器が必要です。

✓ 関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)
- [Wi-Fi Protected Setup™ \(WPS\) のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)
- [PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)
- [Wi-Fi Protected Setup™ \(WPS\) の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)
- [Wi-Fi Direct を手動で接続する](#)

ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

お使いの携帯端末が Wi-Fi Direct をサポートしている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct を設定します。

1. ▲ または ▼ を押して、[ネットワーク] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[Wi-Fi Direct] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[ワンプッシュ セットアップ] を選択し、**OK** を押します。
4. [Wi-Fi Direct 有効] が表示されたら、**オン** を選択します。
5. [アイホン デバイス ノ Wi-Fi Direct セットアップ 100% OK ボタン ノ オプション] が本製品の画面に表示されたら、携帯端末の Wi-Fi Direct を有効にします（有効化の手順については、お使いの携帯端末の取扱説明書を参照）。製品の **OK** を押します。
これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。
6. 以下のいずれかを行ってください：
 - 本製品がグループオーナー（G/O）に設定されている場合は、携帯端末を直接、本製品に接続します。
 - 本製品が G/O ではない場合、Wi-Fi Direct ネットワークの設定が可能な機器の名前が表示されます。▲ または ▼ を押して、接続したい携帯端末を選択し、**OK** を押します。利用可能な機器を再検索するには、[＜リサーチ＞] を選択してから、**OK** を押します。
7. 携帯端末が正常に接続されると、本製品の画面に [セッティング 完了] と表示されます。以上で Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

✓ 関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct ネットワーク設定の概要](#)

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS)のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

お使いの携帯端末が WPS (PBC: プッシュボタン設定) をサポートしている場合、以下の手順に従い Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。

1. ▲ または ▼ を押して、[ネットワーク] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[Wi-Fi Direct] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[グループ オナー] を選択し、**OK** を押します。
4. ▲ または ▼ を押して、[w] を選択し、**OK** を押します。
5. ▲ または ▼ を押して、[プッシュボタン セットアップ] を選択し、**OK** を押します。
6. [Wi-Fi Direct w?] が表示されたら、オンを選択します。
7. [アイテリ デバイス ノ Wi-Fi Direct セッテイ ヲ 100% ニ テ OK ボタン ヲ オペタダサイ] が本製品の画面に表示されたら、携帯端末の WPS ワンプッシュ設定方式を有効にします（有効化の手順については、お使いの携帯端末の取扱説明書を参照）。製品の **OK** を押します。
これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。
8. 携帯端末が正常に接続されると、本製品の画面に [セッタク セイウ] と表示されます。以上で Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。



関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct ネットワーク設定の概要](#)

PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

お使いの携帯端末が Wi-Fi Direct の PIN 方式をサポートしている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。

1. ▲ または ▼ を押して、[ネットワーク] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[Wi-Fi Direct] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[PIN] トゥ セツク] を選択し、**OK** を押します。
4. [Wi-Fi Direct む?] が表示されたら、オンを選択します。
5. [アイガワ デバ 汎 ノ Wi-Fi Direct セツイ ヲ 1ウクニシテ OKホタ ヲ オテクダサイ] が本製品の画面に表示されたら、携帯端末の Wi-Fi Direct を有効にします（有効化の手順については、お使いの携帯端末の取扱説明書を参照）。製品の **OK** を押します。
これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。
6. 以下のいずれかを行ってください：
 - 本製品がグループオーナー（G/O）の場合、携帯端末からの接続要求を待ちます。[PIN Codeニウヨク] が表示されたら、携帯端末に表示された PIN を本製品に入力します。**OK** を押してセットアップを完了させます。
本製品に PIN が表示されたら、表示された PIN を携帯端末に入力します。
 - 本製品が G/O ではない場合、Wi-Fi Direct ネットワークの設定が可能な機器の名前が表示されます。▲ または ▼ を押して、接続したい携帯端末を選択し、**OK** を押します。利用可能な機器を再検索するには、[＜リキヤ>] を選択してから、**OK** を押します。
7. 以下のいずれかを行ってください：
 - [ヒョウジ] を選択して本製品に PIN を表示し、表示された PIN を携帯端末に入力して、次の手順に進みます。
 - [ニウヨク] を選択して、携帯端末に表示された PIN を本製品に入力します。**OK** を押して、次の手順に進みます。
携帯端末に PIN コードが表示されない場合は、本製品の **Back** を押します。最初の手順に戻って、もう一度やり直します。
8. 携帯端末が正常に接続されると、本製品の画面に [セツク セドウ] と表示されます。以上で Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

✓ 関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct ネットワーク設定の概要](#)

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

お使いの携帯端末で Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式がサポートされている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。

1. ▲ または ▼ を押して、[ネットワーク] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[Wi-Fi Direct] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[グループ オナー] を選択し、**OK** を押します。
4. ▲ または ▼ を押して、[w] を選択し、**OK** を押します。
5. ▲ または ▼ を押して、[PIN] トﾞ セツク] を選択し、**OK** を押します。
6. [Wi-Fi Direct わ?] が表示されたら、オンを選択します。
7. [アィカリ デバィス ノ Wi-Fi Directセツイ ヲ 1ウウニテ OKセタン ヲ オテタサイ] が本製品の画面に表示されたら、携帯端末の WPS PIN 設定方式を有効にします（有効化の手順については、お使いの携帯端末の取扱説明書を参照）。製品の **OK** を押します。
これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。
8. 製品は携帯端末からの接続要求を待ちます。[PIN Codeニ1ウヨク] が表示されたら、携帯端末に表示された PIN を、製品に入力します。
9. **OK** を押します。
10. 携帯端末が正常に接続されると、本製品の画面に [セツク セイウ] と表示されます。以上で Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

✓ 関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct ネットワーク設定の概要](#)

Wi-Fi Direct を手動で接続する

お使いの携帯端末で、Wi-Fi Direct または WPS が未サポートの場合、Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する必要があります。

1. ▲ または ▼ を押して、[ネットワーク] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[Wi-Fi Direct] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[シドゥウ セツグク] を選択し、**OK** を押します。
4. [Wi-Fi Direct ㊦?] が表示されたら、**オン** を選択します。
5. 本製品に SSID 名とパスワードが表示されます。ご使用の携帯端末の無線ネットワーク設定画面で、この SSID 名を選択して、パスワードを入力します。
6. 携帯端末が正常に接続されると、本製品の画面に [セツグク セドウ] と表示されます。以上で Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。



関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct ネットワーク設定の概要](#)

高度なネットワーク機能について

- ネットワーク設定レポートを印刷する
- 無線 LAN レポートを印刷する
- ウェブブラウザで SNTP プロトコルを設定する

ネットワーク設定レポートを印刷する

ネットワーク設定リストには、ネットワークプリントサーバーの設定値を含む、ネットワーク設定が一覧表示されます。



- ノード名：ノード名は、ネットワーク設定リストに表示されます。お買い上げ時のノード名は、有線 LAN の場合は「BRNxxxxxxxxxxxx」、無線 LAN の場合は「BRWxxxxxxxxxxxx」です。（「xxxxxxxxxxxx」は、本製品の MAC アドレス/イーサネットアドレスを示します。）
- ネットワーク設定リストに表示される [IP Address] が 0.0.0.0 の場合、1 分間待ってから、もう一度印刷してください。
- IP アドレス、サブネットマスク、ノード名、および MAC アドレスなどの、本製品の設定をレポートで確認できます。以下は一例です：
 - IP アドレス：192.168.0.5
 - サブネットマスク：255.255.255.0
 - ノード名：BRN000ca0000499
 - MAC アドレス：00-0c-a0-00-04-99

1. ▲ または ▼ を押して、[レポート インサ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[ネットワーク設定リスト] を選択します。
3. **OK** を押します。
4. **Go** を押します。



関連情報

- [高度なネットワーク機能について](#)

関連トピック：

- [本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？](#)
- [ネットワーク診断修復ツールを使用する（Windows）](#)
- [ウェブブラウザ設定にアクセスする](#)
- [ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合](#)

無線 LAN レポートを印刷する

無線 LAN レポートには、本製品の無線の状態が印刷されます。無線接続に失敗した場合は、印刷されたレポートのエラーコードを確認してください。

1. ▲ または ▼ を押して、[レポート インジカ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[無線 LAN レポート] を選択し、**OK** を押します。
3. **Go** を押します。
製品は WLAN レポートを印刷します。

✓ 関連情報

- 高度なネットワーク機能について
 - 無線 LAN レポートのエラーコード

関連トピック：

- 本製品でネットワーク経由の印刷ができません
- ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合

無線 LAN レポートのエラーコード

無線 LAN レポートに接続の失敗が表示された場合、印刷されたレポートでエラーコードを確認し、エラーに対応する指示を表で確認します。

エラーコード	問題と推奨対策
TS-01	無線設定が有効ではありません。無線設定をオンに変更します。 ネットワークケーブルが本製品に接続されている場合、接続を切断して、本製品の無線設定をオンに変更します。
TS-02	無線 LAN アクセスポイント／ルーターを検出できません。 1. 以下の 2 点を確認します。 - 無線 LAN アクセスポイント／ルーターの電源を切り、10 秒待ってから、再度電源を入れます。 - 無線 LAN アクセスポイント／ルーターが MAC アドレスフィルタリングを使用している場合、本製品の MAC アドレスがそのフィルターで許可されていることを確認します。 2. SSID とセキュリティ情報（SSID／認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）を手動で入力した場合、入力した情報が誤っている可能性があります。 SSID とセキュリティ情報を再確認して、必要に応じて正しい情報を再入力してください。 本機器は 5 GHz SSID/ESSID をサポートしていないため、2.4 GHz SSID/ESSID を選択する必要があります。アクセスポイント／ルーターが、2.4 GHz または 2.4 GHz/5 GHz の混合モードに設定されていることを確認してください。
TS-03	入力した無線ネットワークおよびセキュリティ設定が正しくない可能性があります。無線ネットワーク設定を再確認してください。 この情報が分からない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
TS-04	選択された無線 LAN アクセスポイント／ルーターが使用する認証／暗号化方式は、本製品でサポートされていません。 無線 LAN アクセスポイント／ルーターの認証および暗号化方式を変更します。本製品は以下の認証方式をサポートしています。 - WPA-Personal TKIP または AES - WPA2-Personal TKIP または AES - オープン WEP または、なし（暗号化なし） - 共有キー WEP 問題が解決しない場合、入力した SSID またはネットワーク設定が正しくない可能性があります。無線ネットワーク設定を確認してください。
TS-05	セキュリティ情報（SSID、ネットワークキー）が正しくありません。 無線セキュリティ情報（認証方式、暗号化方式、ネットワークキー）を確認してください。
TS-06	本製品は、WPS 対応の無線 LAN アクセスポイント／ルーターを検出できません。 無線セキュリティ情報（認証方式、暗号化方式、ネットワークキー）を確認してください。
TS-07	本製品は、WPS 対応の無線 LAN アクセスポイント／ルーターを検出できません。 WPS と接続する場合は、本製品と無線 LAN アクセスポイント／ルーターの両方を操作する必要があります。無線 LAN アクセスポイント／ルーターの WPS の接続方式を確認して、再起動します。 WPS を使用する無線 LAN アクセスポイント／ルーターの操作方法が分からない場合、無線 LAN アクセスポイント／ルーターに付属の説明書をご覧になるか、無線 LAN アクセスポイント／ルーターのメーカーまたはネットワーク管理者にお問い合わせください。

エラーコード	問題と推奨対策
TS-08	WPS 対応の無線 LAN アクセスポイントが、2 箇所以上検出されています。 - WPS に対応した無線 LAN アクセスポイント／ルーターが範囲内で 1 つのみであることを確認して、再試行します。 - 他のアクセスポイントからの影響を避けるために、数分待ってから再試行してください。



関連情報

- 無線 LAN レポートを印刷する

関連トピック：

- 本製品でネットワーク経由の印刷ができません
- ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- 本製品の操作パネルセットアップウィザードを使用して、本製品に無線 LAN を設定する
- SSID がブロードキャストされていない場合に、本製品を無線ネットワーク用に設定する
- エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する

ウェブブラウザで SNTP プロトコルを設定する

SNTP プロトコルを設定して、本製品が認証に使用する時間と SNTP タイムサーバーが維持する時間を同期させます。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
6. **SNTP** チェックボックスをオンにして、設定を有効にします。
7. **OK** をクリックします。
8. 製品を再起動して、設定を有効にします。
9. SNTP チェックボックスの横にある**詳細設定**をクリックします。
10. 設定または変更したいプロファイルを選択します。

オプション	詳細
状態	SNTP プロトコルが有効か無効かを表示します。
同期状態	最新の同期状態を確認します。
SNTP サーバー設定の方法	AUTO または STATIC を選択します。 • AUTO ネットワーク上に DHCP サーバーがあれば、SNTP サーバーが自動的に DHCP サーバーからアドレスを取得します。 • STATIC 使用したいアドレスを入力します。
プライマリー SNTP サーバーアドレス セカンダリー SNTP サーバーアドレス	サーバーアドレスを 64 文字以内で入力します。 セカンダリー SNTP サーバーアドレスは、プライマリー SNTP サーバーアドレスの予備として使用されます。プライマリーサーバーが利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP サーバーと通信します。
プライマリー SNTP サーバーポート セカンダリー SNTP サーバーポート	ポート番号を入力します（1～65535）。 セカンダリー SNTP サーバーポートは、プライマリー SNTP サーバーポートの予備として使用されます。プライマリーポートが利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP ポートと通信します。
同期間隔	サーバーとの同期処理の間隔（1～168 時間）を入力します。

11. **OK** をクリックします。



関連情報

- [高度なネットワーク機能について](#)

上級ユーザーのための技術的な情報について

- ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする

ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする

本製品の操作パネルを使用して、プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットします。パスワードや IP アドレスなど、すべての情報がリセットされます。



- すべての有線 LAN（サポート対象モデルのみ）および無線ネットワークの設定が、お買い上げ時の設定に戻ります。
- BRAdmin Light、BRAdmin Professional、またはウェブブラウザを使用して、プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットすることもできます。

1. ▲ または ▼ を押して、[ネットワーク] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[ネットワークリセット] を選択し、**OK** を押します。
3. 製品の指示に従って、ネットワークの設定をリセットします。
製品が再起動します。



関連情報

- [上級ユーザーのための技術的な情報について](#)

■ セキュリティ

- 本製品の設定をロックする
- ネットワークセキュリティ機能

本製品の設定をロックする

本製品の設定ロックをオンにする前に、パスワードを必ずお控えください。パスワードを忘れた場合、管理者またはブラザーコールセンターに問い合わせ、本製品に保存されているパスワードをすべてリセットする必要があります。

- [設定ロックの概要](#)

設定ロックの概要

設定ロック機能を使用して、製品への不正アクセスを防ぎます。

設定ロックがオンに設定されているとき、本製品の設定にアクセスするにはパスワードの入力が必要になります。

- [設定ロックパスワードを設定する](#)
- [設定ロックパスワードを変更する](#)
- [設定ロックをオンにする](#)

設定ロックパスワードを設定する

1. ▲または▼を押して、[林ン セッテイ]を表示し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[セキュリティ セッテイロツク]を表示し、**OK**を押します。
3. パスワードに4桁の数値を入力します。
各数字を入力するには、▲または▼を押して数字を選択し、**OK**を押します。
4. 画面に[パスワードカコシ:]と表示されたら、パスワードを再入力します。



関連情報

- [設定ロックの概要](#)

設定ロックパスワードを変更する

1. ▲または▼を押して、[林ン セッテイ]を表示し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[セキュリティ セッテイロツク]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[パスワード セッテイ]を選択し、**OK**を押します。
4. 現在の4桁のパスワードを入力します。
各数字を入力するには、▲または▼を押して数字を選択し、**OK**を押します。
5. 新しい4桁のパスワードを入力します。
各数字を入力するには、▲または▼を押して数字を選択し、**OK**を押します。
6. 画面に[パスワードカコシ:]と表示されたら、パスワードを再入力します。

✓ 関連情報

- [設定ロックの概要](#)

設定ロックをオンにする

1. ▲または▼を押して、[林ン セッテイ]を表示し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[セキュリティ セッテイック]を表示し、**OK**を押します。
3. 液晶ディスプレイに[わ]が表示されたら、**OK**を押します。
4. 現在の4桁のパスワードを入力します。
各数字を入力するには、▲または▼を押して数字を選択し、**OK**を押します。



関連情報

- [設定ロックの概要](#)

■ ネットワークセキュリティ機能

- ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に
- セキュリティ機能ロック 3.0
- SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について
- 安全な E-mail の送信について
- 有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について
- 印刷ログ機能

ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に

本製品には、最新のネットワークセキュリティの一部と、現在利用可能な暗号化プロトコルが使用されています。これらのネットワーク機能は、お使いの全体的なネットワークセキュリティプランの一部として、データを保護し、本製品への不正なアクセスを防ぐことができます。



Telnet、FTP サーバー、および TFTP プロトコルを無効にすることを推奨します。これらのプロトコルを使用して製品にアクセスすることは、セキュリティ上安全ではありません。



関連情報

- ネットワークセキュリティ機能

セキュリティ機能ロック 3.0

セキュリティ機能ロック 3.0 は、本製品で利用できる機能を制限し、安全性を高めます。

- セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する前に
- ウェブブラウザを使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する
- セキュリティ機能ロック 3.0 のパブリックモードを設定する
- セキュリティ機能ロック 3.0 機能の追加について

セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する前に

セキュリティ機能ロックを使用してパスワードを設定し、特定のユーザーページへのアクセスを設定して、ここに記載している機能の一部または全部へのアクセスを許可します。

ウェブブラウザまたは BRAdmin Professional (Windows) を使用して、以下のセキュリティ機能ロック 3.0 設定値の設定や変更を行うことができます。

- **印刷**

印刷には、AirPrint、Google クラウド プリント™、および Brother iPrint&Scan を経由するプリントジョブの送信が含まれます。

ユーザーのログイン名を事前に登録すると、ユーザーはパスワードの入力なしで印刷機能を使用できます。

- **カラープリント**

- **枚数制限**

- **ページカウンター**



関連情報

- [セキュリティ機能ロック 3.0](#)

ウェブブラウザーを使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**制限管理**または**制限機能**メニューをクリックします。
6. **セキュリティ機能ロック**を選択します。
7. **OK** をクリックします。
8. 左側にあるナビゲーションバーの**機能制限**メニューをクリックします。
9. **ユーザーリスト/機能制限** 欄にグループ名またはユーザ名を入力します。
10. **印刷**およびその他の列で、チェックボックスを選択して一覧表示されている機能を許可するか、チェックボックスの選択を解除してこれらの機能を制限します。
11. 最大ページ数を設定するには、**枚数制限**列の**オン**チェックボックスを選択し、**最大ページ数**欄で最大数を入力します。
12. **OK** をクリックします。
13. 左側にあるナビゲーションバーの**ユーザーリスト**メニューをクリックします。
14. **ユーザーリスト**欄で、ユーザー名を入力します。
15. **パスワード**欄で、4 桁のパスワードを入力します。
16. それぞれのユーザーでドロップダウンリストから**ユーザーリスト/機能制限**を選択します。
17. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [セキュリティ機能ロック 3.0](#)

セキュリティ機能ロック 3.0 のパブリックモードを設定する

セキュリティ機能ロック画面を使用してパブリックモードを設定します。これにより、パブリックユーザーに利用可能な機能が制限されます。パブリックユーザーは、パブリックモード設定により利用可能となった機能に、パスワードの入力なしでアクセスできます。



パブリックモードの対象は、Google クラウド プリント™、Brother iPrint&Scan、および CUPS ドライバー (Mac) を介して送信される印刷ジョブなどです。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、 をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**制限管理**または**制限機能**メニューをクリックします。
6. **セキュリティ機能ロック**を選択します。
7. **OK** をクリックします。
8. 左側にあるナビゲーションバーの**機能制限**メニューをクリックします。
9. **一般モード**行で、チェックボックスを選択して一覧表示されている機能を許可するか、チェックボックスの選択を解除してこれらの機能を制限します。
10. **OK** をクリックします。



関連情報

- ・ [セキュリティ機能ロック 3.0](#)

関連トピック：

- ・ [ウェブブラウザを使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する](#)

セキュリティ機能ロック 3.0 機能の追加について

セキュリティ機能ロック画面で以下の機能を設定します。

カウンターリセット

ページカウンター列で**カウンターリセット**をクリックして、ページカウンターをリセットします。

CSV ファイルへ出力

CSV ファイルへ出力をクリックして、**ユーザーリスト/機能制限**情報を含む現在のページカウンターを、CSV ファイルとしてエクスポートします。

前回ログ

カウンターのリセット後でもページ数を本製品に保持する場合は、**前回ログ**をクリックします。

✓ 関連情報

- ・ [セキュリティ機能ロック 3.0](#)

SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全管理について

- [SSL/TLS について](#)
- [証明書とウェブブラウザによる設定について](#)
- [ウェブブラウザを使用してネットワーク製品を安全に管理する](#)
- [BRAdmin Professional を使用したネットワーク製品の安全管理について（Windows）](#)
- [SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する](#)

SSL/TLS について

SSL（セキュアソケットレイヤー）またはトランスポート層セキュリティ（TLS）は、LAN または WAN 経由で送信されるデータを保護する効果的な方式です。ネットワーク経由の印刷ジョブなどのデータを暗号化して送信するため、第三者から内容を読み取られることはありません。

SSL/TLS は、有線と無線のネットワークのいずれにも設定可能であり、WPA キーやファイアウォールなど他のセキュリティ形式でも機能します。

✓ 関連情報

- [SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について](#)
 - [SSL/TLS の略史](#)
 - [SSL/TLS を使用するメリットについて](#)

SSL/TLS の略史

SSL/TLS は当初、ウェブ上のトラフィック情報、特にウェブブラウザとサーバー間で送信されるデータの安全性を確保するために作られました。Internet Explorer を使用してインターネットバンキングを利用する際、ウェブブラウザ上に [https://](#) や小さな鍵アイコンが表示されている場合は、SSL が使用されています。SSL はやがて、オンラインセキュリティに対する共通の解決策として、Telnet、プリンター、FTP など他のアプリケーションともあわせて使用されるようになりました。この当初の設計意図が、今日でも多くのオンライン小売業者や銀行によって採り入れられ、クレジットカード番号や顧客情報など極秘データの安全性を確保しています。

SSL/TLS では非常に高度なレベルの暗号化が用いられ、世界中の銀行から信頼されています。

✓ 関連情報

- [SSL/TLS について](#)

SSL/TLS を使用するメリットについて

ブラウザ製品で SSL/TLS を使用する主なメリットは、製品へ送信されたデータの読み込みを未承認のユーザーに対して制限することで、IP ネットワークを介した印刷の安全性を保証することです。SSL の主なメリットは、機密データを安全に印刷するために使用できることです。例えば、大企業の人事部門が定期的に給与明細を印刷しているとします。これら給与明細のデータが暗号化されていない場合、他のネットワークユーザーから読み取られる可能性があります。しかし、SSL/TLS を使用すると、これらのデータを読み取ろうとしても、実際の給与明細ではなく、複雑なコードのページが表示されます。

✓ 関連情報

- [SSL/TLS について](#)

証明書とウェブブラウザによる設定について

ネットワークに接続された本製品を SSL/TLS を使用して安全に管理するために、証明書を設定する必要があります。ウェブブラウザによる設定を使用して証明書を設定してください。

- サポートされているセキュリティ証明書機能
- 証明書の作成とインストールについて
- 複数の証明書を管理する

サポートされているセキュリティ証明書機能

本製品は、複数のセキュリティ証明書の使用をサポートしています。これにより、安全な管理、認証、本製品との通信が可能になります。本製品では、以下のセキュリティ証明書機能を使用できます。

- SSL/TLS 通信
- SMTP の SSL 通信
- IEEE 802.1x 認証

本製品は、次をサポートしています。

- プリインストール証明書

本製品には、自己署名証明書がプリインストールされています。この証明書により、別の証明書を作成またはインストールしなくても、SSL/TLS 通信を使用できます。



プリインストールされた自己署名証明書により、一定レベルまでは通信が保護されます。セキュリティを強化するために、信頼できる組織から発行された証明書を使用することをお勧めします。

- 自己署名証明書

本プリントサーバーは自己の証明書を発行します。この証明書を使用すると、別の証明書を作成したり、CA 発行の証明書をインストールしなくても、SSL/TLS 通信を簡単に使用できます。

- 認証局 (CA) 発行の証明書

CA 発行の証明書をインストールする場合、2 とおりの方法があります。CA 発行の証明書がすでにある場合、または外部の信頼できる CA の証明書を使用する場合：

- 本プリントサーバーからの証明書署名要求 (CSR) を使用する場合。
- 証明書とプライベートキーをインポートする場合。

- 認証局 (CA) 証明書

CA を識別し、プライベートキーを所有する CA 証明書を使用するには、ネットワークのセキュリティ機能を設定する前に、CA が発行した CA 証明書をインポートする必要があります。



- SSL/TLS 通信を使用する場合は、まずシステム管理者に連絡することをお勧めします。
- プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットする場合、インストールされている証明書とプライベートキーは削除されます。プリントサーバーのリセット後にも同じ証明書とプライベートキーを保持する場合は、リセット前にこれらをエクスポートし、リセット後に再インストールします。



関連情報

- [証明書とウェブブラウザによる設定について](#)

証明書の作成とインストールについて

- 証明書の作成とインストールの手順
- 自己署名証明書の作成とインストールについて
- 認証局（CA）からの証明書の作成とインストールについて
- CA 証明書のインポートとエクスポートについて

証明書の作成とインストールの手順

セキュリティ証明書を使用する場合、自己署名証明書を使用するか、認証局（CA）発行の証明書を使用するかを選択できます。

選択内容により必要となる操作を簡単に以下に示します。

オプション 1

自己署名証明書

1. ウェブブラウザを使用して自己署名証明書を作成します。
2. パソコンへ自己署名証明書をインストールします。

オプション 2

CA からの証明書

1. ウェブブラウザを使用して、証明書署名要求（CSR）を作成します。
2. ウェブブラウザを使用して、CA が発行した証明書を、本ブラウザ製品にインストールします。
3. パソコンへ証明書をインストールします。



関連情報

- ・ [証明書の作成とインストールについて](#)

自己署名証明書の作成とインストールについて

- 自己署名証明書を作成する
- 管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする
- 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする

自己署名証明書を作成する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定レポートで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザ経由でアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **自己署名証明書の作成** をクリックします。
8. **コモンネーム**および**有効期限**を入力します。
 - **コモンネーム**の長さは 64 バイト以下です。SSL/TLS 通信を介して本製品にアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。
 - IPPS または HTTPS プロトコルを使用し、自己署名証明書に使用された**コモンネーム**とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
9. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **RSA(2048bit)** です。
10. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **SHA256** です。
11. **OK** をクリックします。
12. **ネットワーク**タブをクリックします。
13. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
14. **HTTP サーバー設定** をクリックします。
15. **証明書の選択**ドロップダウンリストから、設定対象の証明書を選択します。
16. **OK** をクリックします。
17. **はい**をクリックしてプリントサーバーを再起動します。

自己署名証明書が作成され、本製品のメモリーに保存されます。

SSL/TLS 通信を使用するには、お使いのパソコンに自己署名証明書も必ずインストールしてください。



関連情報

- 自己署名証明書の作成とインストールについて

▲ホーム > セキュリティ > ネットワークセキュリティ機能 > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書の作成とインストールについて > 管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

以下は、Microsoft Internet Explorer を使用する場合の手順です。その他のウェブブラウザを使用する場合、そのブラウザの説明書を参照して証明書をインストールしてください。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- (Windows 7 および Windows Server 2008)

 (スタート) > **すべてのプログラム** をクリックします。

- (Windows 8)

タスクバーの  (Internet Explorer) アイコンを右クリックします。

- (Windows 10 および Windows Server 2016)

 > **Windows アクセサリ** をクリックします。

- (Windows Server 2012 および Windows Server 2012 R2)

 (Internet Explorer) をクリックし、タスクバーに表示された  (Internet Explorer) アイコンを右クリックします。

2. Internet Explorer を右クリックしてから **管理者として実行** をクリックします。



その他 オプションが表示されたら、**その他** をクリックします。

ユーザー アカウント制御 画面が表示されたら、**はい** をクリックします。

3. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス/」を入力して、本製品にアクセスします（「製品の IP アドレス」には本製品の IP アドレス、または証明書に割り当てたノード名を入力します）。
4. **このサイトの閲覧を続行する（推奨されません）。** をクリックします。
5. **証明書のエラー** をクリックして、**証明書の表示** をクリックします。



6. 証明書のインストール... をクリックします。
7. 証明書のインポート ウィザードが表示されたら、次へをクリックします。
8. 証明書をすべて次のストアに配置する を選択してから 参照... をクリックします。
9. 信頼されたルート証明機関 を選択してから OK をクリックします。
10. 次へ をクリックします。
11. 完了 をクリックします。
12. フィンガープリント（拇印）が正しければ、はいをクリックします。
13. OK をクリックします。

自己署名証明書がお使いのパソコンにインストールされ、SSL/TLS 通信が可能になりました。

✓ 関連情報

- 自己署名証明書の作成とインストールについて

■ [ホーム](#) > [セキュリティ](#) > [ネットワークセキュリティ機能](#) > [SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について](#) > [証明書とウェブブラウザによる設定について](#) > [証明書の作成とインストールについて](#) > [自己署名証明書の作成とインストールについて](#) > [自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする](#)

自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする

自己署名証明書を本製品に保存し、インポートまたはエクスポートすることで証明書を管理できます。

- [自己署名証明書をインポートする](#)
- [自己署名証明書をエクスポートする](#)

▲ホーム > セキュリティ > ネットワークセキュリティ機能 > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする > 自己署名証明書をインポートする

自己署名証明書をインポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定レポートで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザ経由でアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **証明書と秘密鍵のインポート** をクリックします。
8. インポートするファイルを表示します。
9. ファイルが暗号化されている場合はパスワードを入力し、**OK** をクリックします。

自己署名証明書がお使いの製品にインポートされます。

SSL/TLS 通信を使用するには、お使いのパソコンに自己署名証明書も必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする

■ホーム > セキュリティ > ネットワークセキュリティ機能 > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする > 自己署名証明書をエクスポートする

自己署名証明書をエクスポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定レポートで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザ経由でアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **証明書一覧**と共に表示される**エクスポート**をクリックします。
8. ファイルを暗号化する場合、**パスワード設定**欄にパスワードを入力します。
パスワード設定欄が空白の場合、出力ファイルは暗号化されません。
9. **パスワード確認**欄にパスワードを再度入力し、**OK** をクリックします。
10. **保存** をクリックします。
11. ファイルの保存先とする場所を指定します。

自己署名証明書がお使いのパソコンにエクスポートされます。

ご使用のパソコンに自己署名証明書をインポートすることもできます。



関連情報

- 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする

■ 認証局（CA）からの証明書の作成とインストールについて

外部の信頼された CA からの証明書がすでに存在する場合、その証明書とプライベートキーを本製品に保存し、インポートやエクスポートを行うことによってそれらを管理することができます。外部の信頼された CA からの証明書が存在しない場合、証明書署名要求（CSR）を作成し、CA に送信して認証を受けたあと、返却された証明書を本製品にインストールします。

- 証明書署名要求（CSR : Certificate Signing Request）を作成する
- 証明書を本製品にインストールする
- 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

証明書署名要求 (CSR : Certificate Signing Request) を作成する

証明書署名要求 (CSR) は、証明書に含まれる資格情報を認証するために、認証局 (CA) に送信される要求です。

CSR を作成する前に、CA からのルート証明書をお使いのパソコンにインストールしておくことを推奨します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定レポートで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザ経由でアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **CSR の作成**をクリックします。
8. **コモンネーム**（必須）を入力して、ご使用の**組織**に関するその他の情報（任意）を追加します。



- CA がお客様の身元を確認し、外部に向けて証明するために、お客様の会社の情報が必要です。
- **コモンネーム**の長さは 64 バイト以下である必要があります。SSL/TLS 通信を介して本プリンターにアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。**コモンネーム**は必須です。
- 証明書に使用された共通名とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
- **組織、部署、市、および県/州**の長さは 64 バイト以下の必要があります。
- **国**は、2 文字の ISO3166 国コードです。
- X.509v3 証明書拡張を設定する場合、**拡張領域設定**チェックボックスを選択後、**自動 (本機の IPv4 アドレスを登録します。)**または**手動**を選択します。

9. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **RSA(2048bit)** です。
10. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **SHA256** です。
11. **OK** をクリックします。

CSR が画面に表示されます。表示された CSR をファイルとして保存するか、認証局から提供されたオンラインの CSR フォームにコピー・ペーストします。

12. **保存** をクリックします。



- CSR をお客様の CA に送信する方法については、お客様の CA の方針に従ってください。
- Windows Server 2008/2012/2012 R2/2016 の Enterprise root CA を使用している場合、クライアント証明書の安全な作成のために、証明書用ウェブサーバーテンプレートを使用することを推奨します。EAP-TLS 認証を行う IEEE 802.1x 環境のためのクライアント証明書を作成する場合、証明書用ユーザーテンプレートを使用することを推奨します。詳細については、サポートサイトにアクセスし、お使いのモデルの **よくあるご質問 (Q&A)** ページを参照してください。 (support.brother.co.jp) 「SSL」で検索します。



関連情報

- 認証局 (CA) からの証明書の作成とインストールについて

証明書を本製品にインストールする

証明書を CA から受信した後、以下の手順でプリントサーバーにインストールします。

本製品には、本製品の CSR と一緒に発行された証明書のみをインストールできます。他の CSR を作成する場合は、CSR 作成前に、この証明書がインストールされていることを確認してください。この証明書を必ず先にインストールしてから、他の CSR を作成してください。この証明書が先にインストールされなかった場合、作成した CSR は無効になります。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定レポートで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザ一経由でアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

4. **ネットワーク**タブをクリックします。

5. **セキュリティ**タブをクリックします。

6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。

7. **証明書のインストール** をクリックします。

8. CA に発行された証明書を含むファイルを表示して、**OK** をクリックします。

証明書が作成され、本製品のメモリーに正常に保存されます。

SSL/TLS 通信を使用する場合は、お使いのパソコンに、CA から取得したルート証明書を必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- [認証局 \(CA\) からの証明書の作成とインストールについて](#)

■ ホーム > セキュリティ > ネットワークセキュリティ機能 > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 認証局（CA）からの証明書の作成とインストールについて > 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

証明書とプライベートキーを本製品に保存して、インポートまたはエクスポートすることにより、これらを管理します。

- 証明書とプライベートキーをインポートする
- 証明書とプライベートキーをエクスポートする

■ホーム > セキュリティ > ネットワークセキュリティ機能 > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 認証局 (CA) からの証明書の作成とインストールについて > 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて > 証明書とプライベートキーをインポートする

証明書とプライベートキーをインポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定レポートで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザ経由でアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **証明書と秘密鍵のインポート** をクリックします。
8. インポートするファイルを表示します。
9. ファイルが暗号化されている場合はパスワードを入力し、**OK** をクリックします。

証明書とプライベートキーが本製品にインポートされます。

SSL/TLS 通信を使用する場合は、お使いのパソコンに、CA から取得したルート証明書も必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- [証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて](#)

■ホーム > セキュリティ > ネットワークセキュリティ機能 > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 認証局 (CA) からの証明書の作成とインストールについて > 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて > 証明書とプライベートキーをエクスポートする

証明書とプライベートキーをエクスポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定レポートで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザ経由でアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

4. **ネットワーク**タブをクリックします。

5. **セキュリティ**タブをクリックします。

6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。

7. **証明書一覧**と共に表示される**エクスポート**をクリックします。

8. ファイルを暗号化する場合は、パスワードを入力します。

パスワードを空白のままにすると、出力内容は暗号化されません。

9. 確認のためにパスワードを再入力し、**OK** をクリックします。

10. **保存** をクリックします。

11. ファイルの保存先とする場所を指定します。

証明書とプライベートキーがお使いのパソコンにエクスポートされます。

ご使用のパソコンに証明書をインポートすることもできます。



関連情報

- [証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて](#)

■ [ホーム](#) > [セキュリティ](#) > [ネットワークセキュリティ機能](#) > [SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全管理について](#) > [証明書とウェブブラウザによる設定について](#) > [証明書の作成とインストールについて](#) > [CA 証明書のインポートとエクスポートについて](#)

CA 証明書のインポートとエクスポートについて

本製品では、CA 証明書のインポートやエクスポート、または保存ができます。

- [CA 証明書をインポートする](#)
- [CA 証明書をエクスポートする](#)

CA 証明書をインポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定レポートで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザ経由でアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. **CA 証明書** をクリックします。
7. **CA 証明書のインポート** をクリックします。
8. インポートするファイルを表示します。
9. **OK** をクリックします。



関連情報

- [CA 証明書のインポートとエクスポートについて](#)

CA 証明書をエクスポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定レポートで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザ経由でアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. **CA 証明書** をクリックします。
7. エクスポートする証明書を選択し、**エクスポート**をクリックします。
8. **OK** をクリックします。
9. **保存** をクリックします。
10. エクスポートしたファイルの保存先をご使用のパソコンに指定し、保存します。



関連情報

- [CA 証明書のインポートとエクスポートについて](#)

複数の証明書を管理する

複数証明書の機能により、ウェブブラウザを使用して、本製品にインストールされている証明書を管理することができます。ウェブブラウザで、**証明書**または **CA 証明書**画面に移動して、証明書の内容の表示、また証明書の削除やエクスポートを行えます。

	本製品に保存できる証明書の最大数
自己署名証明書または、CA 発行の証明書	3
CA 証明書	4

保存する証明書は最大数から 1 個少ない数にし、証明書の期限切れに備えて 1 個分の空きを確保しておくことをお勧めします。証明書の期限が切れた場合、新しい証明書を確保した場所にインポートして、期限切れの証明書を削除します。こうすることで、設定エラーを回避できます。



- HTTPS/IPPS または IEEE 802.1x を使用する場合、使用する証明書を選択する必要があります。
- SMTP 通信に SSL を使用する場合、証明書を選択する必要はありません。必要な証明書は自動的に選択されます。



関連情報

- [証明書とウェブブラウザによる設定について](#)

ウェブブラウザを使用してネットワーク製品を安全に管理する

お使いのネットワーク製品を安全に管理するには、セキュリティプロトコルを使用している管理ユーティリティを使用する必要があります。

安全な管理のために HTTPS プロトコルを使用することを推奨します。このプロトコルを使用するには、本製品で HTTPS が有効になっている必要があります。



- お買い上げ時の設定では、HTTPS プロトコルは有効です。
- ウェブブラウザ画面で HTTPS プロトコルの設定を変更できます。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://共通名」と入力します（ただし「共通名」は、証明書に割り当てた共通名（IP アドレス、ノード名、ドメイン名など））。
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. 以上で HTTPS を使用して製品へアクセスする準備が整いました。



- SNMPv3 プロトコルを使用する場合は、以下の手順に従います。
- BRAdmin Professional を使用して SNMP 設定の変更も行えます。

5. **ネットワークタブ**をクリックします。
6. **プロトコル**をクリックします。
7. **SNMP** 設定が有効であることを確認して、**詳細設定**をクリックします。
8. SNMP の設定を行います。

SNMP 動作モードには 3 つのオプションがあります。

- **SNMP v1/v2c read-write access**

このモードでは、プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 1 および Ver. 2c を使用します。このモードで、すべてのブラザーアプリケーションが使用できます。ただし、ユーザーの認証は行われず、データは暗号化されないため、安全ではありません。

- **SNMPv3 read-write access and v1/v2c read-only access**

このモードでは、プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 3（読み書きアクセス）、および Ver. 1 と Ver. 2c（リードオンリーアクセス）を使用します。



SNMPv3 read-write access and v1/v2c read-only access モードを使用する場合、Ver. 1 と Ver. 2c のリードオンリーが認証されるため、プリントサーバーにアクセスするブラザーアプリケーション（BRAdmin Light など）の一部が正常に機能しない場合があります。すべてのアプリケーションを使用する場合、**SNMP v1/v2c read-write access** モードを使用することを推奨します。

- **SNMPv3 read-write access**

このモードでは、プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 3 を使用します。プリントサーバーを安全に管理するには、このモードを使用します。



SNMPv3 read-write access モードを使用する場合、以下に注意してください。

- プリントサーバーを管理するには BRAdmin Professional またはウェブブラウザのみ使用できます。
- BRAdmin Professional 以外の、SNMPv1/v2c を使用するすべてのアプリケーションの使用が制限されます。SNMPv1/v2c アプリケーションの使用を許可するには、**SNMPv3 read-write access and v1/v2c read-only access** または **SNMP v1/v2c read-write access** モードを使います。

9. **OK** をクリックします。

関連情報

- [SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について](#)
-

BRAdmin Professional を使用したネットワーク製品の安全な管理について (Windows)

BRAdmin Professional を使用するには：

- 最新版の BRAdmin Professional を使用する必要があります。support.brother.co.jp にアクセスし、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) でご使用モデルの **ソフトウェアダウンロードページ** をご覧ください。
- BRAdmin Professional およびウェブブラウザを併せて使用する場合は、HTTPS プロトコルに対応しているウェブブラウザを使用します。
- BRAdmin Professional で新旧のサーバーが混合したグループを管理する場合は、グループごとに異なるパスワードを使用します。こうすることで、新しいプリントサーバーの安全性を確保できます。



- 「以前のバージョンのプリントサーバー」は、NC-2000 シリーズ、NC-2100p、NC-3100h、NC-3100s、NC-4100h、NC-5100h、NC-5200h、NC-6100h、NC-6200h、NC-6300h、NC-6400h、NC-8000、NC-100h、NC-110h、NC-120w、NC-130h、NC-140w、NC-8100h、NC-9100h、NC-7100w、NC-7200w および NC-2200w を指します。



関連情報

- [SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について](#)

SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する

IPP プロトコルを使用して文書を安全に印刷するには、IPPS プロトコルを使用します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定レポートで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザ経由でアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワークタブ**をクリックします。
5. **プロトコル**をクリックします。IPP チェックボックスが選択されていることを確認します。



IPP チェックボックスが選択されていない場合、IPP チェックボックスを選択して、**OK** をクリックします。製品を再起動して、設定を有効にします。

製品の起動後、製品のウェブページに戻り、**ネットワークタブ**、**プロトコル**の順にクリックします。

6. **HTTP サーバー設定** をクリックします。
7. IPP で **HTTPS(ポート 443)**チェックボックスを選択し、**OK** をクリックします。
8. 製品を再起動して、設定を有効にします。

IPPS を使用した通信では、プリントサーバーへの非認証のアクセスを防ぐことはできません。



関連情報

- [SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について](#)

安全な E-mail の送信について

- ウェブブラウザを使用して E メール送信の設定を行う
- ユーザー認証を使用して E メールを送信する
- SSL/TLS を使用して安全な E-mail 送信を行う

ウェブブラウザを使用して E メール送信の設定を行う

ウェブブラウザを使用して、安全なユーザー認証付き E メール送信の設定、または SSL/TLS を使用した E メール送信の設定を行うことを推奨します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
6. **SMTP** 欄で、**詳細設定**をクリックして、**SMTP** の状態が**有効**であることを確認します。
7. **SMTP** の設定を行います。
 - テストメールを送信して、E-mail の設定値が正しいことを確認します。
 - SMTP サーバーの設定値が不明の場合は、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー(ISP)にお問い合わせください。
8. 完了後、**OK** をクリックします。
E メール送信設定テストダイアログボックスが表示されます。
9. ダイアログボックスに表示される指示に従って、現在の設定値をテストします。

✓ 関連情報

- [安全な E-mail の送信について](#)

ユーザー認証を使用して E メールを送信する

本製品は、ユーザー認証が必要な E-mail サーバーを経由して E-mail を送信するための SMTP-AUTH 方式をサポートしています。この方式により、非認証のユーザーによる E-mail サーバーへのアクセスが防止されます。

E メール通知および E メールレポートに、SMTP-AUTH 方式を使用できます。



ウェブブラウザを使用して SMTP 認証を設定することをお勧めします。

E-mail サーバー設定

本製品の SMTP 認証方式を、お使いの E-mail サーバーが使用する方式と一致するように設定する必要があります。お使いの E-mail サーバーの設定については、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー(ISP)にお問い合わせください。



SMTP サーバー認証を有効にするには、ウェブブラウザの **SMTP** 画面内で、**送信メールサーバー認証方式の SMTP-AUTH** を選択する必要があります。



関連情報

- [安全な E-mail の送信について](#)

SSL/TLS を使用して安全な E-mail 送信を行う

本製品では SSL/TLS 通信方式をサポートしています。SSL/TLS 通信を使用している E メールサーバーを使用するには、次の設定が必要です。



ウェブブラウザを使用して SSL/TLS を設定することを推奨します。

サーバー証明書を検証する

SSL/TLS で、SSL または TLS を選択している場合、**サーバー証明書を検証** チェックボックスが自動的に選択されます。



- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。CA 証明書のインポートの必要性について確認するには、ネットワーク管理者または契約しているインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。
- サーバー証明書を検証する必要がない場合は、**サーバー証明書を検証** チェックボックスの選択を解除してください。

ポート番号

SSL または TLS を選択すると、**ポート**値がプロトコルと一致するように変更されます。手動でポート番号を変更するには、**SSL/TLS** 設定を選択した後、ポート番号を入力します。

本製品の通信方式を、お使いの E-mail サーバーで使用されている方式に合わせて設定する必要があります。お使いの E-mail サーバーの設定については、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。

ほとんどの場合、安全なウェブメールサービスには次の設定が必要です。

SMTP	ポート	25
	送信メールサーバー認証方式	SMTP-AUTH
	SSL/TLS	TLS



関連情報

- [安全な E-mail の送信について](#)

有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について

- IEEE 802.1x 認証について
- ウェブブラウザを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する
- IEEE 802.1x 認証方式

IEEE 802.1x 認証について

IEEE 802.1x は、有線および無線 LAN の IEEE 標準であり、非認証のネットワーク機器からのアクセスを制限します。本ブラザー製品（サブリカント）は、アクセスポイントまたはハブを通して、RADIUS サーバー（認証サーバー）に認証要求を送信します。要求が RADIUS サーバーに確認されると、本製品はネットワークにアクセスすることができます。

✓ 関連情報

- [有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について](#)

ウェブブラウザを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する

- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。ネットワーク管理者または契約しているインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。



以下を使用して IEEE 802.1x 認証を設定することもできます。

- BAdmin Professional（有線または無線ネットワーク）
- 操作パネルからの無線セットアップウィザード（無線 LAN）
- インストールディスクのセットアップウィザード（無線ネットワーク）

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定レポートで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザ経由でアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

4. **ネットワーク**タブをクリックします。

5. 以下のいずれかを行ってください：

オプション	詳細
有線 LAN	有線タブをクリックし、左側のナビゲーションバーで 有線 802.1x 認証 を選択します。
無線 LAN	無線タブをクリックし、左側のナビゲーションバーで 無線 (エンタープライズ) を選択します。

6. IEEE 802.1x 認証を設定します。



- 有線 LAN の IEEE 802.1x 認証を有効にするには、**有線 802.1x 認証**ページの**有線 802.1x**で**有効**を選択します。
- EAP-TLS** 認証を使用している場合、検証のためにインストールされているクライアント証明書を（証明書の名前付きで表示）、**クライアント証明書**ドロップダウンリストから選択する必要があります。
- EAP-FAST**、**PEAP**、**EAP-TTLS**、または **EAP-TLS** 認証を選択する場合は、**サーバー証明書の検証**ドロップダウンリストから検証方式を選択します。該当のサーバー証明書に署名した CA が発行し、あらかじめ製品にインポートされた CA 証明書を使用して、サーバー証明書を検証します。

サーバー証明書の検証ドロップダウンリストから、以下の検証方式のいずれかを選択します。

オプション	詳細
検証しない	このサーバー証明書は常に信頼できます。検証は実施されません。
CA 証明書	該当のサーバー証明書に署名した CA により発行された CA 証明書を使用して、サーバー証明書の CA 信頼性を確認する検証方法。
CA 証明書+サーバー ID	サーバー証明書の CA 信頼性に加え、サーバー証明書の共通名 ¹ を確認する検証方法。

7. 設定が終了したら、**OK** をクリックします。

有線 LAN の場合：設定後、IEEE 802.1x がサポートされたネットワークに、使用製品を接続します。数分後、ネットワーク設定リストを印刷して、<**Wired IEEE 802.1x**>の状態を確認します。

オプション	詳細
Success	有線の IEEE 802.1x 機能は有効で、認証は成功しました。
Failed	有線の IEEE 802.1x 機能は有効ですが、認証は失敗しました。
Off	有線の IEEE 802.1x 機能は利用不可です。



関連情報

- [有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について](#)

¹ 共通名の検証では、サーバー証明書の共通名と、**サーバー ID** に設定された文字列を比較します。この方式を使用する前に、サーバー証明書の共通名についてシステム管理者に問い合わせ、**サーバー ID** を設定してください。

IEEE 802.1x 認証方式

LEAP（無線ネットワーク）

軽量拡張可能認証プロトコル（LEAP : Lightweight Extensible Authentication Protocol）は、Cisco Systems 社が開発した独自の EAP 方式で、ユーザー ID とパスワードを使用して認証を行います。

EAP-FAST

EAP-FAST（Extensible Authentication Protocol-Flexible Authentication via Secured Tunneling）は、Cisco Systems 社が開発したプロトコルで、認証のためのユーザー ID とパスワード、および対称キーアルゴリズムを使用してトンネル認証プロセスを実現します。

本ブラザー製品は、以下の内部認証方式をサポートしています。

- EAP-FAST/NONE
- EAP-FAST/MS-CHAPv2
- EAP-FAST/GTC

EAP-MD5（有線 LAN）

拡張可能認証プロトコルメッセージダイジェストアルゴリズム 5（EAP-MD5 : Extensible Authentication Protocol-Message Digest Algorithm 5）はユーザー ID とパスワードを使用して、チャレンジ/レスポンス認証を行います。

PEAP

保護された拡張可能認証プロトコル（PEAP : Protected Extensible Authentication Protocol）は、Cisco Systems 社、Microsoft 社、および RSA セキュリティ社が開発した EAP 方式です。PEAP はユーザー ID とパスワードを送信するために、クライアントと認証サーバー間に、暗号化した Secure Sockets Layer (SSL)/Transport Layer Security (TLS) トンネルを作成します。PEAP により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えます。

本ブラザー製品は、以下の内部認証をサポートしています。

- PEAP/MS-CHAPv2
- PEAP/GTC

EAP-TTLS

拡張可能認証プロトコルトンネル方式トランスポートレイヤーセキュリティ（EAP-TTLS : Extensible Authentication Protocol-Tunneled Transport Layer Security）は、ファンク・ソフトウェア社と Certicom 社によって開発されました。EAP-TTLS は、クライアントと認証サーバー間に、ユーザー ID およびパスワードを送信するための、PEAP 同様の暗号化 SSL トンネルを作成します。EAP-TTLS により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えます。

本ブラザー製品は、以下の内部認証をサポートしています。

- EAP-TTLS/CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAPv2
- EAP-TTLS/PAP

EAP-TLS

拡張可能認証プロトコルトランスポートレイヤーセキュリティ（EAP-TLS : Extensible Authentication Protocol-Transport Layer Security）では、クライアントと認証サーバーのいずれにも、デジタル証明書認証が必要です。



関連情報

- [有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について](#)

印刷ログ機能

- 印刷ログ機能の概要について
- ウェブブラウザを使用して印刷ログ機能の設定値を設定する
- 印刷ログ機能のエラー検出設定を使用する

印刷ログ機能の概要について

印刷ログ機能を使用すると、共通インターネットファイルシステム（CIFS : Common Internet File System）プロトコルを使用して、本ブラザー製品からネットワークサーバーへ印刷ログを保存できます。すべての印刷ジョブの、ID、印刷ジョブのタイプ、ジョブ名、ユーザー名、日付、時間、および印刷ページ数を記録できます。CIFSは、TCP/IP で動作するプロトコルであり、ネットワーク上のパソコンはインターネットまたはイントラネット経由でファイルを共有することができます。

以下の印刷機能が印刷ログに記録されます。

- お使いのパソコンからの印刷ジョブ



- 印刷ログ機能は、Kerberos 認証および NTLMv2 認証をサポートしています。認証のための SNTP プロトコル（ネットワークタイムサーバー）を設定する必要があります。
- ファイルをサーバーに保存する際に、ファイルタイプを TXT または CSV に設定できます。



関連情報

- [印刷ログ機能](#)

ウェブブラウザを使用して印刷ログ機能の設定値を設定する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. 管理者設定タブをクリックします。
5. 印刷ログ機能設定メニューをクリックします。
6. 印刷ログ欄で、オンをクリックします。
7. 次の設定を行います。

オプション	詳細
ネットワークフォルダパス	CIFS サーバー上のログの保存先フォルダ（例：\\ComputerName\SharedFolder）を入力します。
ファイル名	印刷ログに使用するファイル名を入力します（最大 32 文字）。
ファイル形式	印刷ログのファイルタイプに、テキスト形式または CSV 形式を選択します。
認証方法	CIFS サーバーにアクセスするために必要な認証方式として、自動、Kerberos、または NTLMv2 を選択します。Kerberos は認証プロトコルです。このプロトコルにより、機器または個人がそれぞれのアイデンティティを、シングルサインオンを使用するネットワークサーバーに対して安全に示すことができます。NTLMv2 はサーバーにログインするための認証方式であり、Windows により使用されます。 • 自動：自動を選択した場合、認証方式には NTLMv2 が使用されます。 • Kerberos：Kerberos オプションを選択すると、Kerberos 認証のみが使用されます。 • NTLMv2：NTLMv2 オプションを選択すると、NTLMv2 認証のみが使用されます。  • Kerberos および NTLMv2 認証の場合、SNTP プロトコル（ネットワークタイムサーバー）と DNS サーバーも設定する必要があります。
ユーザー名	認証のためのユーザー名を入力します（最大 96 文字）。  ユーザー名がドメインの一部である場合、ユーザー@ドメインまたは、ドメイン\ユーザーのいずれかの形式でユーザー名を入力します。
パスワード	認証のためのパスワードを入力します（最大 32 文字）。
Kerberos サーバーアドレス（必要に応じて）	KDC ホストのアドレス（例：kerberos.example.com、最大 64 文字）または、IP アドレス（例：192.168.56.189）を入力します。
書き込みエラー時設定	ネットワークエラーのために印刷ログをサーバーに保存できない場合の対処方法を選択します。

8. 接続状態欄で、最新のログステータスを確認します。



また、本製品の画面でエラー状態を確認することもできます。

9. OK をクリックし、印刷ログ機能テスト ページを表示します。

設定をテストするには、**はい**をクリックして、次の手順に進みます。

テストを行わずに次へ進むには、**いいえ**をクリックします。設定値は自動的にサブミットされます。

10. 製品が設定値をテストします。

11. 設定が承認されると、**テスト成功**がページに表示されます。

テストエラーが表示された場合は、すべての設定値を確認し、**OK** をクリックして、もう一度テストページを表示します。



関連情報

- [印刷ログ機能](#)
-

印刷ログ機能のエラー検出設定を使用する

エラー検出設定を使用して、ネットワークエラーのために印刷ログをサーバーに保存できない場合の対処方法を決定します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. 管理者設定タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの印刷ログ機能設定メニューをクリックします。
6. 書き込みエラー時設定セクションで、印刷中止またはログを書き込まずに印刷オプションを選択します。

オプション	詳細
印刷中止	印刷中止を選択すると、印刷ログがサーバーに保存できない場合、印刷ジョブはキャンセルされます。
ログを書き込まずに印刷	ログを書き込まずに印刷を選択すると、印刷ログがサーバーに保存できない場合でも、本製品は文書を印刷します。 印刷ログ機能が回復すると、印刷ログは以下のように記録されます。

```
Id, Type, Job Name, User Name, Date, Time, Print Pages, Color Pages  
1, Print(xxxxxxx), "Document01.doc", "user01", 03/03/20xx, 14:01:32, 52, 21  
2, Print(xxxxxxx), "Document02.doc", "user01", 03/03/20xx, 14:45:30, ?, ?  
3, <Error>, ?, ?, ?, ?, ?, ?  
4, Print(xxxxxxx), "Report01.xls", "user02", 03/03/20xx, 19:30:40, 4, 4
```

- a. 印刷の最後でログが保存できない場合、印刷ページ数以外の印刷ログが記録されます。
- b. 印刷の最初と最後に印刷ログが保存できない場合、このジョブの印刷ログは記録されません。この機能が回復すると、該当のエラーがログに反映されます。

7. OK をクリックし、印刷ログ機能テスト ページを表示します。
設定をテストするには、はいをクリックして、次の手順に進みます。
テストを行わずに次へ進むには、いいえをクリックします。設定値は自動的にサブミットされます。
8. 製品が設定値をテストします。
9. 設定が承認されると、テスト成功がページに表示されます。
テストエラー が表示された場合は、すべての設定値を確認し、OK をクリックして、もう一度テストページを表示します。

✓ 関連情報

- [印刷ログ機能](#)

モバイル

- [Google クラウド プrint](#)
- [AirPrint](#)
- [Windows 用モバイルPrint](#)
- [Mopria®Printサービス](#)
- [携帯端末向けの Brother iPrint&Scan](#)

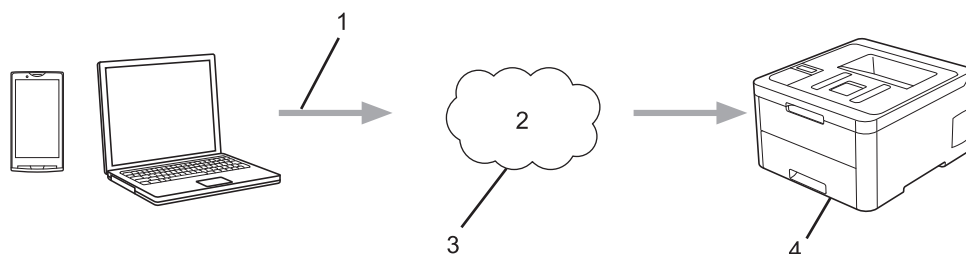
Google クラウド プリント

- Google クラウド プリントの概要
- Google クラウド プリントを使用する前に
- Google Chrome™、または Chrome OS™から印刷する
- モバイル向けの Google Drive™から印刷する
- モバイル向けの Gmail™ウェブメールサービスから印刷する

Google クラウド プリントの概要

Google クラウド プリント™は Google のサービスで、プリンタードライバーをインストールすることなく、ネットワーク端末（携帯電話やパソコンなど）を使って、Google アカウントに登録されたプリンターへ印刷することができます。

Android™アプリから印刷するには、Google Play™ ストアから Google クラウド プリント™アプリをインストールする必要があります。



1. 印刷リクエスト
2. インターネット
3. Google クラウド プリント™
4. 印刷

✓ 関連情報

- [Google クラウド プリント](#)

Google クラウド プリントを使用する前に

- Google クラウド プリントを使用するためのネットワーク設定
- Google Chrome™を使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する
- ウェブブラウザを使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する

Google クラウド プリントを使用するためのネットワーク設定

Google クラウド プリント™を使用するには、本製品がインターネットに接続しているネットワークと有線接続または無線接続されている必要があります。お使いのブラザー製品の接続および設定方法については、「かんたん設置ガイド」または本ガイドの関連箇所をご覧ください。

✓ 関連情報

- [Google クラウド プリントを使用する前に](#)

関連トピック：

- [Google クラウド プリントの問題](#)

Google Chrome™を使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する

Google アカウントをすでに作成していることを確認します。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンまたは携帯端末を使用して Google のウェブサイト (<https://accounts.google.com/signup>) にアクセスし、アカウントを作成します。

登録作業を開始する前に、本製品が待機状態であることを確認します。



ここで説明している手順は、Windows ユーザー向けの参考例です。
お使いの OS や環境によって、実際の画面と異なることがあります。

1. パソコンで Google Chrome™を開きます。
2. Google アカウントにサインインします。
3. Google Chrome™メニューアイコンをクリックし、**設定 > 詳細設定** をクリックします。
4. **Google クラウド プリント > クラウドプリント端末を管理** をクリックします。
5. 画面の指示に従い、お使いの製品を登録します。
6. 本製品に確認メッセージが表示されたら、[OK] ボタンを押します。



確認メッセージが画面に表示されない場合は、上記の手順を繰り返します。

7. 本製品が正常に登録されると、**マイ デバイス** 欄に表示されます。



関連情報

- [Google クラウド プリントを使用する前に](#)

ウェブブラウザを使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する

Google アカウントを作成済みであることを確認してください。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンまたは携帯端末を使用して Google のウェブサイト (<https://accounts.google.com/signup>) にアクセスし、アカウントを作成します。

登録作業を始める前に、本ブラウザ製品が待ち受け画面になっていることを確認してください。

本製品の登録を開始する前に、本製品の日時が正しく設定されていることを確認します。

1. 本ブラウザ製品が、お使いのパソコンまたは携帯端末と同一のネットワークに接続していることを確認してください。
2. ウェブブラウザを起動します。
3. ブラウザーのアドレスバーに「[https://製品の IP アドレス](https://製品のIPアドレス)」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
<https://192.168.1.2>
4. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
5. **ネットワーク**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
7. **Google クラウド プリント**が選択されていることを確認し、**詳細設定**をクリックします。
8. **状態が有効**に設定されていることを確認します。**登録**をクリックします。
9. 画面の指示に従って本製品を登録します。
10. 本製品に確認メッセージが表示されたら、OK ボタンを押します。



本製品の画面に確認メッセージが表示されない場合は、これらの手順を繰り返してください。

11. **Google** をクリックします。
12. Google クラウド プリント™のサインイン画面が表示されます。Google アカウントでサインインし、画面の指示に従って本製品を登録します。
13. 本製品の登録が完了したら、ウェブブラウザによる設定画面に戻り、**登録状態**が**登録済み**に設定されていることを確認します。



お使いの製品が、セキュリティ機能ロックを使用して各ユーザーの PC プリントを制限している場合でも、Google クラウド プリント™を利用して印刷することができます。Google クラウド プリント™での印刷を無効にしたい場合は、ウェブブラウザを使用して Google クラウド プリント™を無効にするか、セキュリティ機能ロックを一般モードに設定して、一般モードユーザーの PC プリントを制限するかしてください。「関連情報」をご覧ください。



関連情報

- [Google クラウド プリントを使用する前に](#)

関連トピック：

- [セキュリティ機能ロック 3.0 のパブリックモードを設定する](#)

Google Chrome™、または Chrome OS™ から印刷する

1. 本ブラザー製品の電源が入っていることを確認します。
2. 印刷したいウェブページを開きます。
3. Google Chrome™ のメニューアイコンをクリックします。
4. **印刷**をクリックします。
5. プリンター一覧からお使いの製品を選択します。
6. 必要に応じて印刷オプションを変更します。
7. **印刷**をクリックします。



関連情報

- [Google クラウド プリント](#)

モバイル向けの Google Drive™ から印刷する

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. お使いの Android™ 機器、または iOS 機器のウェブブラウザから Google Drive™ にアクセスします。
3. 印刷する文書を開きます。
4. メニューアイコンをタップします。
5. **印刷** をタップします。
6. プリンター一覧からお使いの製品を選択します。
7. 必要に応じて、印刷オプションを変更します。
8.  または **印刷** をタップします。

関連情報

- [Google クラウド プリント](#)

モバイル向けの Gmail™ウェブメールサービスから印刷する

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. お使いの Android™機器、または iOS 機器のウェブブラウザから Gmail™ウェブメールサービスにアクセスします。
3. 印刷するメールを開きます。
4. メニューアイコンをタップします。



添付ファイルの横に **印刷** が表示される場合、添付ファイルも印刷することができます。**印刷** をタップし、携帯端末の指示に従います。

5. **印刷**をタップします。
6. プリンター一覧からお使いの製品を選択します。
7. 必要に応じて、印刷オプションを変更します。
8.  または **印刷**をタップします。



関連情報

- [Google クラウド プリント](#)

AirPrint

- [AirPrint の概要](#)
- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)
- [AirPrint を使用して印刷する](#)

AirPrint の概要

AirPrint は、ドライバーをインストールすることなく、お使いの iPad、iPhone、iPod touch、および Mac パソコンから写真、E メール、ウェブページおよび文書をワイヤレスで印刷することを可能にする、Apple 社の OS 用の印刷ソリューションです。

詳細については、Apple のウェブサイトを参照してください。

Works with Apple バッジを使用するということは、その機能が、バッジで特定された技術で動作するように設計され、Apple のパフォーマンス基準を満たすように開発者に認定されていることを意味します。



✓ 関連情報

- [AirPrint](#)

関連トピック：

- [AirPrint の問題](#)

AirPrint を使用する前に (macOS)

macOS を使用して印刷を行う前に、本製品を Mac パソコンのプリンター一覧に追加してください。

1. アップルメニューから**システム環境設定**を選択します。
2. **プリンタとスキャナ** をクリックします。
3. 画面左側のプリンターリストの下にある[+]アイコンをクリックします。
追加画面が表示されます。
4. 本製品を選択して、**ドライバ**のポップアップメニューから **AirPrint** を選択します。
5. **追加** をクリックします。

✓ 関連情報

- [AirPrint](#)

AirPrint を使用して印刷する

- iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する
- AirPrint を使用して印刷を行う (macOS)

iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する

印刷手順はアプリケーションによって異なる場合があります。以下の例では Safari を使用します。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. 印刷するページを Safari で開きます。
3.  または  をタップします。
4. **プリント** をタップします。
5. 本製品が選択されていることを確認します。
6. 別の製品が選択されている場合や、プリンターが選択されていない場合は、**プリンタ** をタップします。
利用可能な製品の一覧が表示されます。
7. 一覧で本製品の名前をタップします。
8. 印刷枚数、両面印刷（本製品が対応している場合）など、必要なオプションを選択します。
9. **プリント** をタップします。



関連情報

- [AirPrint を使用して印刷する](#)

AirPrint を使用して印刷を行う (macOS)

印刷の手順は、アプリケーションによって異なります。ここでは、Safari で閲覧しているウェブページの印刷手順を例にして説明します。印刷する前に、Mac のプリンターリストに本製品が追加されていることを確認してください。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. Mac の Safari で印刷したいウェブページを開きます。
3. **ファイル**をクリックして、**プリント**を選択します。
4. 本製品が選択されていることを確認します。別の製品が選択されている場合や、プリンターが選択されていない場合は、**プリンタ**のポップアップメニューをクリックし、本製品を選択します。
5. 印刷枚数や両面印刷（本製品が対応している場合）などを必要に応じて設定します。
6. **プリント**をクリックします。



関連情報

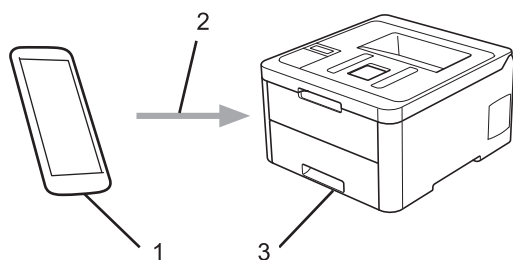
- [AirPrint を使用して印刷する](#)

関連トピック：

- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)

Windows 用モバイルプリント

Windows 用モバイルプリントは、お持ちの Windows の携帯端末からワイヤレスで印刷することができる機能です。ブラザー製品が接続されているネットワークに接続し、携帯端末にプリンタードライバーをインストールすることなく印刷することができます。この機能は多くの Windows アプリでサポートされています。



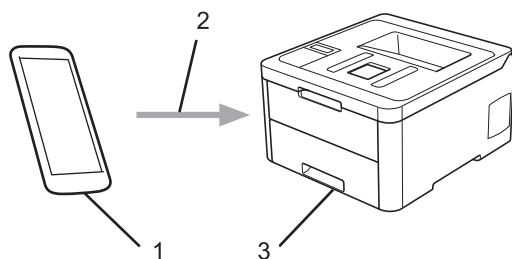
1. Windows の携帯端末 (Windows 10 Mobile 以降)
2. Wi-Fi®接続
3. 本ブラザー製品

✓ 関連情報

- [モバイル](#)

Mopria®プリントサービス

Mopria®プリントサービスは、Mopria® Alliance が開発した、Android™携帯端末（Android™バージョン 4.4 以降）用の印刷機能です。このサービスを使うことによって、追加の設定をしなくても製品と同じネットワークに接続し、印刷することができます。多くの Android™ネイティブアプリが、印刷に対応しています。



1. Android™ 4.4 以降
2. Wi-Fi®接続
3. 本製品

Google Play™ ストアから Mopria®プリントサービスをダウンロードして、お使いの Android™機器にインストールする必要があります。このサービスを使用する前に、機器の電源を入れておく必要があります。



関連情報

- [モバイル](#)

携帯端末向けの Brother iPrint&Scan

Brother iPrint&Scan を使用して、さまざまな携帯端末から印刷を行います。

- Android™ 機器の場合

Brother iPrint&Scan を使用すると、お使いの Android™ 機器から本製品の機能を直接使用することができます。パソコンは必要ありません。

Google Play™ ストア アプリから、Brother iPrint&Scan をダウンロードして、インストールします。

- iPhone、iPad、iPod touch を含む iOS 対応のすべての機器の場合

Brother iPrint&Scan を使用すると、お使いの iOS 機器から本製品の機能を直接使用することができます。

App Store から、Brother iPrint&Scan のダウンロードとインストールを行います。

- Windows 機器の場合

Brother iPrint&Scan を使用すると、お使いの Windows 機器から本製品の機能を直接使用することができます。パソコンは必要ありません。

Microsoft Store から、Brother iPrint&Scan をダウンロードして、インストールします。

詳しい説明は support.brother.co.jp/j/d/b5f3/ をご覧ください。

✓ 関連情報

- [モバイル](#)

関連トピック：

- [Brother iPrint&Scan の概要](#)

Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan

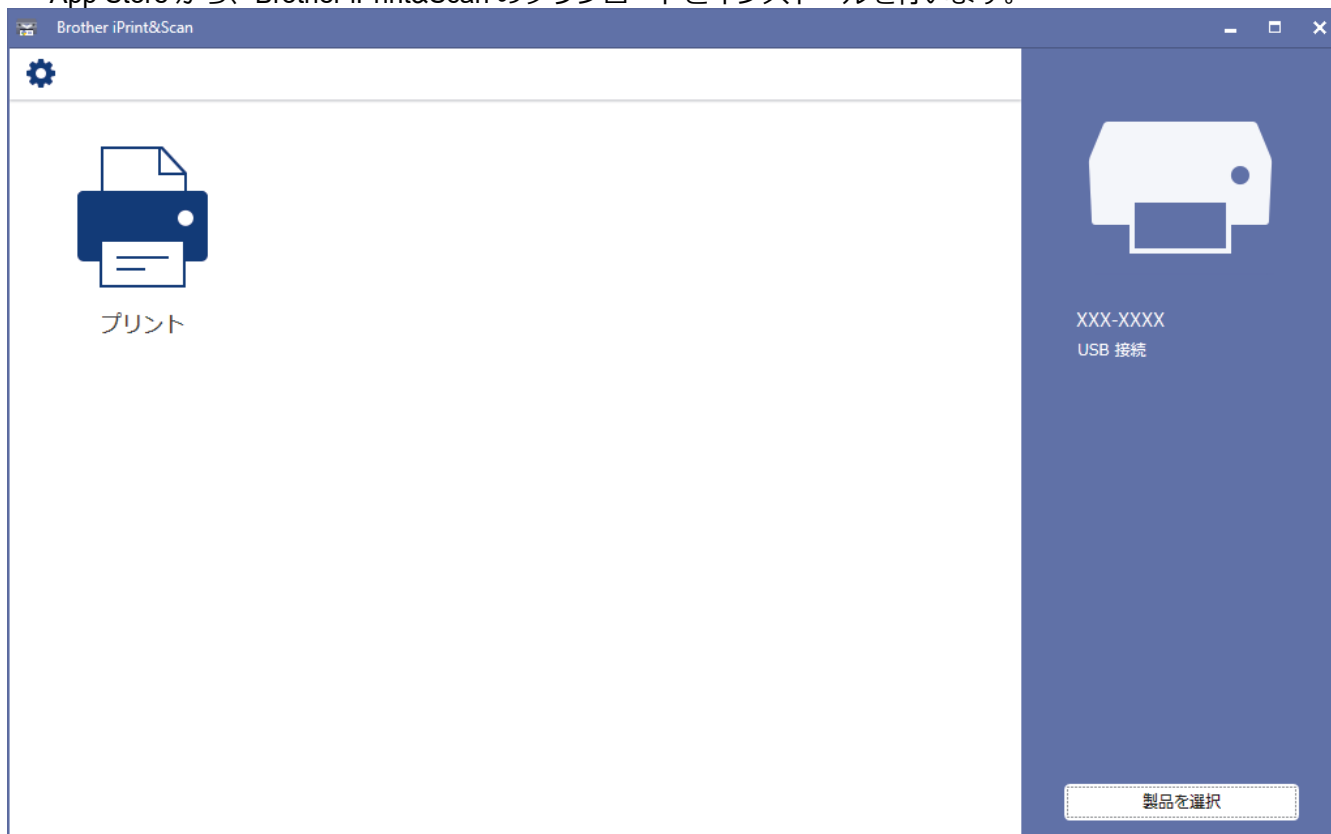
- [Brother iPrint&Scan の概要](#)

Brother iPrint&Scan の概要

Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan を使用して、お使いのパソコンから印刷します。

以下の画面は、Windows 向けの Brother iPrint&Scan の例を示しています。アプリケーションのバージョンによって、実際の画面と異なることがあります。

- Windows の場合
サポートサイト (support.brother.co.jp) で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページを開き、最新のアプリケーションをダウンロードします。
- Mac の場合
App Store から、Brother iPrint&Scan のダウンロードとインストールを行います。



✓ 関連情報

- Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan

関連トピック：

- 携帯端末向けの Brother iPrint&Scan

トラブルシューティング

本製品の使用時に生じやすい一般的な問題を解決するには、この章をご覧ください。ほとんどの問題はご自身で解決できます。

重要

技術的サポートについては、必ず本製品をお買い上げの国内にてお問い合わせください。

ブラザー純正以外の部品を使用すると、印刷品質、ハードウェア性能、および製品の信頼性に影響する場合があります。



サポートが必要な場合は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)(support.brother.co.jp)にアクセスしてください。

まず、以下の点を確認してください。

- 本製品の電源コードが正しく接続され、本製品の電源がオンになっている。「かんたん設置ガイド」をご覧ください。
- 本製品の保護部材がすべて取り外されている。「かんたん設置ガイド」をご覧ください。
- 用紙トレイに用紙が正しくセットされている。
- インターフェイスクーブルが本製品とパソコンにしっかりと接続されている。または、本製品とパソコンで無線接続が設定されている。
- エラーとメンテナンスメッセージ

各項目を確認しても問題が解決しない場合は、問題を特定し、「関連情報」をご覧ください。



関連情報

- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [紙詰まり](#)
- [印刷の問題](#)
- [印刷品質の改善](#)
- [ネットワークの問題](#)
- [Google クラウド プリントの問題](#)
- [AirPrint の問題](#)
- [その他の問題](#)
- [本製品の情報を確認する](#)
- [リセット機能](#)

エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

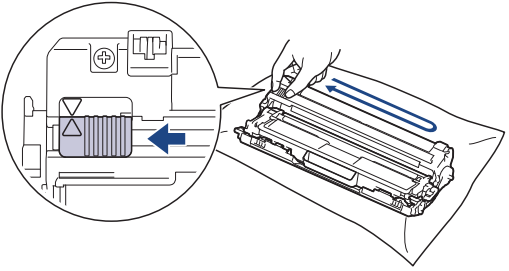
高度な機能を備えたオフィス製品によく見られるように、エラーが発生したり、消耗品の交換が必要なことがあります。その場合、本製品はエラーや必要な定期メンテナンスを特定し、適切なメッセージを表示します。最も一般的なエラーとメンテナンスのメッセージを表に記載します。

エラーを解決し、メッセージを消すには「**対処方法**」欄の指示に従ってください。

ほとんどの問題解決と定期メンテナンスはご自身で実行できます。サポートが必要な場合は、support.brother.co.jp を参照し、**よくあるご質問 (Q&A)** ページをクリックしてください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[103レレ1]	登録に失敗しました。	- エラーが引き続き発生する場合は、 を長押しして、本製品の電源を切ります。数秒待ってから、本製品の電源をもう一度入れます。操作パネルを使用して、色ずれ補正を行います。 - 新しいベルトユニットを取り付けます。 - 問題が解決しない場合は、ブラザーコールセンターまたはお近くの販売店にお問い合わせください。
[104レ1 ジッ]	色補正に失敗しました。	 を長押しして、本製品の電源を切ります。数秒待ってから、電源をもう一度入れます。操作パネルを使用して、色補正を再実行します。 - 新しいベルトユニットを取り付けます。 - 問題が解決しない場合は、ブラザーコールセンターまたはお近くの販売店にお問い合わせください。
[105サ デキセン] ##	製品に機械的な異常があります。	- 本製品の電源を切るには、 を長押しし、数分待ってから、電源をもう一度入れます。 - エラーが解決しない場合は、ブラザーコールセンターにお問い合わせください。
[106サデー タ イルパイ]	製品のメモリーが一杯です。	Cancel を押して、保存済みのセキュリティ印刷データを削除します。
[107サハ°-ジスリ 3.0]	セキュリティ機能ロック 3.0 に設定された印刷の上限に達しました。	管理者に問い合わせ、お客様のセキュリティ機能ロックの設定値を確認します。
[108バーカ アイテムス]	トップカバーが完全に閉まっていません。	本製品のトップカバーを開け、しっかりと閉めます。
	定着ユニットカバーが完全に閉まっていません。	製品のバックカバーの内側にある定着ユニットカバーを閉じます。
[109ミヅマリ ウシ]	製品の後方で用紙が詰まっています。	定着ユニットカバーを開け、詰まっている用紙をゆっくりと取り除きます。定着ユニットカバーを閉じます。
[110ミヅマリ デザ]	製品の手差しトレイで用紙が詰まっています。	詰まっている用紙を手差しトレイの内側と周囲からゆっくりと取り除きます。手差しトレイに用紙をセットして、 Go を押します。
[111ミヅマリ トレイ 1]	表示された用紙トレイの内側で用紙が詰まっています。	用紙トレイを引き出して、詰まっているすべての用紙をゆっくりと取り除きます。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[カミヅマリ ナイブ]	製品の内部で用紙が詰まっています。	トップカバーを開けてトナーカートリッジとドラムユニットを取り外し、詰まっている用紙をゆっくりと取り除きます。トナーカートリッジとドラムユニットを本製品に再度取り付けます。トップカバーを閉じます。
[カミヅマリ リョウメン]	用紙トレイまたは定着ユニットの下側で用紙が詰まっています。	用紙トレイを取り外すか、バックカバーを開けて、詰まっている用紙をゆっくりと取り除きます。
[ケツロ ガ ハツセイテイマシ]	室温の変化により、本製品の内部で結露が発生した可能性があります。	本製品の電源は入れたままにします。トップカバーを開けて 30 分待ちます。本製品の電源を切って、カバーを閉じます。再度電源を入れます。
[サイズ エラー]	プリンタードライバーで指定した用紙サイズは、指定したトレイでは対応していません。	指定したトレイで対応している用紙サイズを選択します。
[サイズ エラー リョウメン]	本製品の用紙サイズ設定で指定された用紙サイズは、自動両面印刷には使用できません。 トレイにセットされている用紙サイズが正しくないか、自動両面印刷には使用できない用紙です。	(必要な場合は) Cancel を押します。 トレイに正しいサイズの用紙をセットし、トレイの設定をその用紙サイズに合わせます。 両面印刷に対応している用紙サイズを選択します。 自動両面印刷に使用できる用紙サイズは A4 です。
[チヤイロウシ インサツマシ]	トレイにセットされている用紙が短かすぎるため、上面排紙トレイに排紙できません。	バックカバー（背面排紙トレイ）を開き、背面排紙トレイに印刷済みのページを排紙できるようにします。印刷済みのページを取り除き、 Go を押します。
[テザシ インサツ]	手動設定 がプリンタードライバーで給紙方法として選択されましたが、手差しトレイに用紙がありません。	手差しトレイに用紙をセットします。
[トナー ケンジ デキマセン]	1 個または複数のトナーカートリッジが取り付けられていないか、正しく取り付けられていません。	ドラムユニットを引き抜きます。すべてのトナーカートリッジをいったん取り外し、ドラムユニットにもう一度取り付けます。
[トナーガ カニンデキマセン]	トナーカートリッジが正しく取り付けられていません。	画面に表示された色のトナーカートリッジとドラムユニットを取り外します。トナーカートリッジをいったん取り出し、ドラムユニットに戻します。トナーカートリッジとドラムユニットを本製品に再度取り付けます。 問題が解決しない場合は、ブラザーコールセンターまたはお近くの販売店にお問い合わせください。
[トナーガ セットサレテイマセン]	トナーカートリッジが取り付けられていないか、正しく取り付けられていません。	トナーカートリッジとドラムユニットを取り外します。ドラムユニットからトナーカートリッジをいったん取り除き、ドラムユニットにもう一度取り付けます。トナーカートリッジとドラムユニットを本製品に再度取り付けます。問題が解決しない場合は、トナーカートリッジを交換します。
[トナーコウカン]	トナーカートリッジの寿命が近づいています。本製品はすべての印刷操作を停止します。	画面に表示された色のトナーカートリッジを交換します。 「関連情報」をご覧ください：トナーカートリッジを交換する
[トレイ 1 ガ アイテイマシ]	用紙トレイが取り付けられていないか、正しく取り付けられていません。	液晶ディスプレイに表示されたトレイを再装着します。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[ドラム 汚れ]	ドラムユニットのコロナワイヤーを清掃する必要があります。	ドラムユニットのコロナワイヤーを清掃します。  「関連情報」をご覧ください：コロナワイヤーのクリーニングをする。 問題が解決しない場合は、ドラムユニットを新しいものに交換します。
[ドラム コウカン]	ドラムユニットの交換時期です。	画面に表示された色のドラムユニットを交換します。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する
	ドラムユニットを新しいものに交換した後も、このメッセージが表示される場合は、ドラムユニットカウンターがリセットされていません。	ドラムユニットカウンターをリセットします。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する
[ドラム テイシ]	ドラムユニットの交換時期です。	ドラムユニットを交換してください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する。
[ドラムユニットが アリマセン]	ドラムユニットが正しく取り付けられていません。	トナーカートリッジとドラムユニットを再装着します。
[ハイトナーボックス アリマセン]	廃トナーボックスが取り付けられていないか、正しく取り付けられていません。	廃トナーボックスを再度取り付けます。
[ハイトナーボックス コウカン]	廃トナーボックスの交換時期です。	廃トナーボックスを新しいものに交換してください。 「関連情報」をご覧ください：廃トナーボックスを交換する
[ヒーター カンチウ]	定着ユニットの温度が、指定された時間内に指定された温度まで上がりません。	本製品の電源を切るには、 を長押しし、数秒待ってから、電源をもう一度入れます。電源を入れたまま、製品を 15 分間待機状態にします。
	定着ユニットが熱すぎます。	
[ベルト コウカン]	ベルトユニットの交換時期です。	ベルトユニットを新しいものに交換してください。 「関連情報」をご覧ください：ベルトユニットを交換する
[ベルトユニットが アリマセン]	ベルトユニットが取り付けられていないか、正しく取り付けられていません。	ベルトユニットをもう一度取り付けます。
[メモカ トナ-コウカン: BK] [メモカ トナ- コウカン: C] [メモカ トナ- コウカン: M] [メモカ トナ- コウカン: Y] (BK=ブラック、C=シアン、M=マゼンタ、Y=イエロー。)	液晶ディスプレイにこのメッセージが表示されても、まだ印刷できます。トナーカートリッジの寿命が近づいています。	画面に[トナ-コウカン]が表示される前に新しいトナーカートリッジを注文してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[メモナク ドラムコウカン]	ドラムユニットの寿命が近づいています。	画面に[ドラム コウカン]が表示される前に新しいドラムユニットを注文してください。
[メモナク ハイトナー コウカン]	廃トナーボックスがほぼ一杯です。	画面に[ハイトナーボックス コウカン]が表示される前に新しい廃トナーボックスを注文してください。
[メモナク ベルト コウカン]	ベルトユニットの寿命が近づいています。	画面に[ベルト コウカン]が表示される前に新しいベルトユニットを注文してください。
[メモリカ イッパ イマス]	製品のメモリーが一杯です。	Go を約 2 秒間長押しして印刷解像度を低くします。
[ヨウシカ アリマセン トレイ 1]	指定した用紙トレイから用紙を送れませんでした。	次のいずれかを行います。 - 液晶ディスプレイに表示されたトレイに用紙をセットします。用紙ガイドが正しいサイズに設定されていることを確認します。 - 用紙トレイに紙が残っている場合は取り出し、もう一度セットします。用紙ガイドが正しいサイズに設定されていることを確認します。 - 用紙トレイに用紙を入れすぎないでください。
[ヨウサイズ ガ アイマセン]	トレイの用紙サイズが正しくありません。	トレイに正しいサイズの用紙をセットし、トレイの用紙サイズを設定します。 Go を押します。
[ヨウシユルカ ガ イマス]	プリンタードライバーで指定された用紙タイプが本製品のメニューで指定された用紙タイプと一致しません。	トレイに正しいタイプの用紙をセットして、本製品の用紙タイプ設定で正しい用紙タイプを選択してください。
[リョウメンインサツ デキマセン]	製品のバックカバーが完全に閉まっていません。	本製品のバックカバーを閉位置に固定されるまで完全に閉じます。
[リョウ デキマセン]	使用する機能は、セキュリティ機能ロック 3.0 により制限されています。	管理者に問い合わせ、お客様のセキュリティ機能ロックの設定値を確認します。
[レイキヤクチウ]	本製品内側の温度が高すぎます。本製品は現在の印刷ジョブを一時停止し、冷却モードに入ります。	本製品が冷却を終了するまでお待ちください。障害物で排気口をふさがないようにしてください。 本製品の冷却が終了すると、印刷が再開されます。

関連情報

- [トラブルシューティング](#)

関連トピック：

- [用紙トレイに用紙をセットして印刷する](#)
- [消耗品の交換](#)
- [トナーカートリッジを交換する](#)
- [ドラムユニットを交換する](#)
- [ベルトユニットを交換する](#)
- [廃トナーボックスを交換する](#)
- [コロナワイヤーのクリーニングをする](#)
- [色補正を行う](#)

紙詰まり

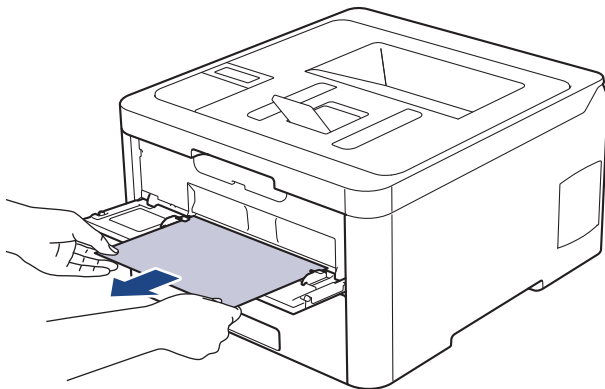
用紙を追加する際は、必ずトレイにある残りの用紙を一度出し、追加する用紙と一緒にばらつきがないようにまとめてください。これにより、複数枚の紙が同時に給紙され、紙詰まりを起こすのを防ぎます。

- [手差しトレイで紙が詰まっている](#)
- [用紙トレイで紙が詰まっている](#)
- [製品の後方で紙が詰まっている](#)
- [製品の内部で紙が詰まっている](#)
- [用紙トレイの下で紙が詰まっている](#)

手差しトレイで紙が詰まっている

本製品の操作パネルまたはステータスマニターが製品の手差しトレイに紙詰まりがあることを示している場合は、次の手順に従ってください。

1. 手差しトレイの内側や周囲に詰まっている紙をゆっくり取り除きます。



2. 手差しトレイに用紙をもう一度セットします。
3. **Go** を押して印刷を再開します。

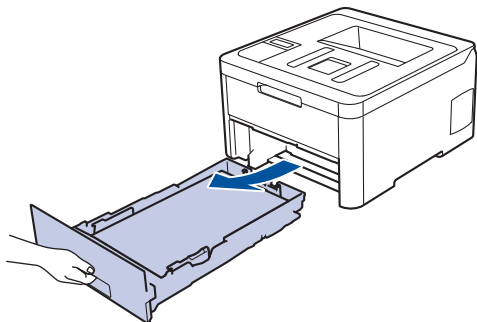
✓ 関連情報

- [紙詰まり](#)

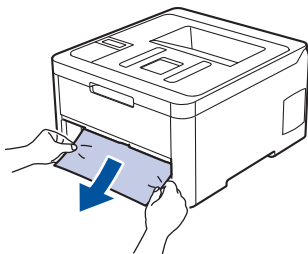
用紙トレイで紙が詰まっている

本製品の操作パネルまたはステータスマニターが用紙トレイに紙詰まりがあることを示している場合は、次の手順に従ってください。

1. 用紙トレイを本製品から完全に引き出します。

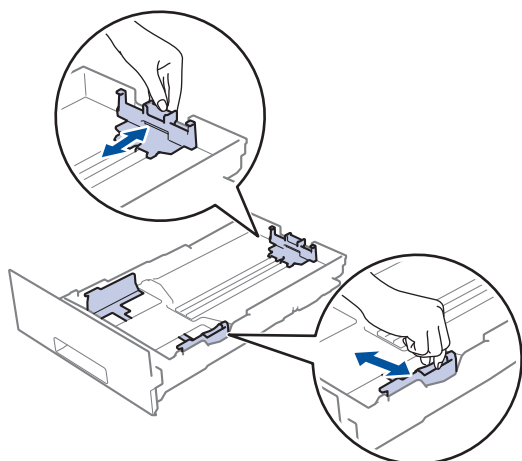


2. 詰まった紙をゆっくりと引き抜きます。

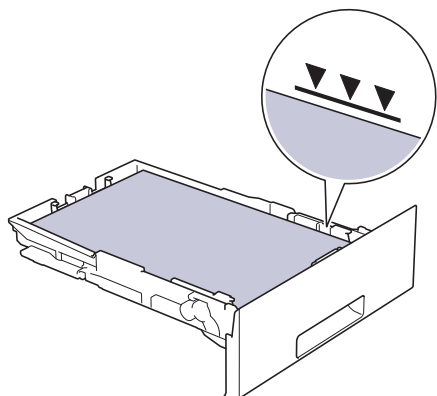


両手で詰まった紙を下方方向に引っ張ると紙を簡単に取り除くことができます。

3. また紙詰まりが起きないように、用紙の束をあおぐようにしごいてから、用紙サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。



4. 用紙が用紙最大位置 (▼▼▼) 以下にあることを確認します。



5. 用紙トレイを本製品にしっかりと取り付けます。

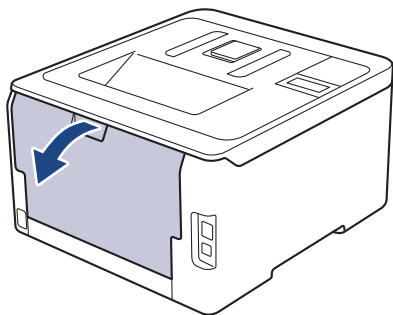
 関連情報

- [紙詰まり](#)
-

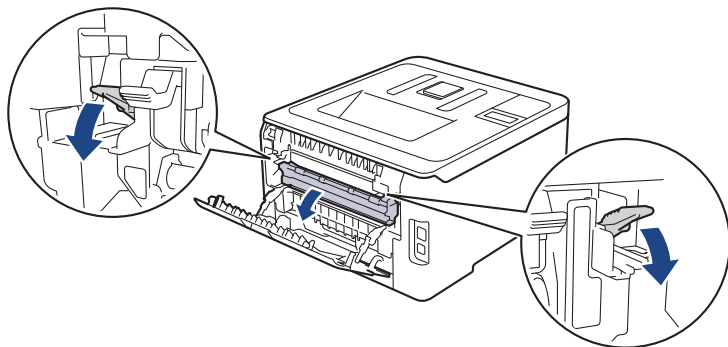
製品の後方で紙が詰まっている

本製品の操作パネルまたはステータスマニターが製品の後方（背面）に紙詰まりがあることを示している場合は、次の手順に従ってください。

1. 本製品の電源を入れ、そのまま使用せずに 10 分間放置して、本製品内部の非常に高温の部品が内蔵ファンにより冷却されるのを待ちます。
2. バックカバーを開きます。



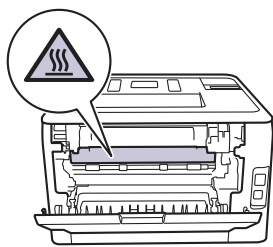
3. 左右の緑色のタブを手前に引いて、定着ユニットカバーを外します。



⚠ 警告

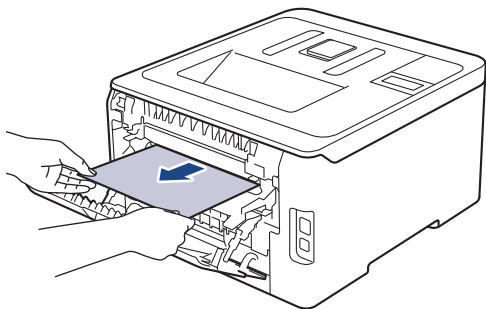
高温注意

本製品の内部部品は非常に高温になります。本製品の温度が下がるまで手を触れないでください。

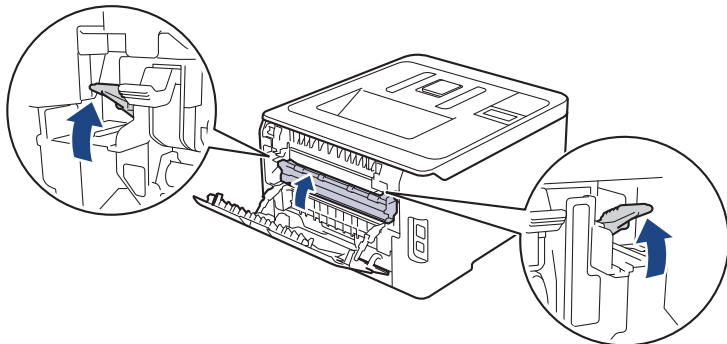


バックカバーの内側にあるグレーの封筒レバーが封筒の位置まで引き出されている場合は、これらのレバーを元の位置に押し上げてから、緑色のタブを引き下げます。

4. 両手を使って定着ユニットから詰まっている紙を優しく引っ張ります。



5. 定着ユニットカバーを閉じます。



封筒に印刷する場合は、バックカバーを閉じる前に、封筒の位置までグレーの封筒レバーを再度引き下げます。

6. 本製品のバックカバーが閉位置に固定されるまで完全に閉じます。



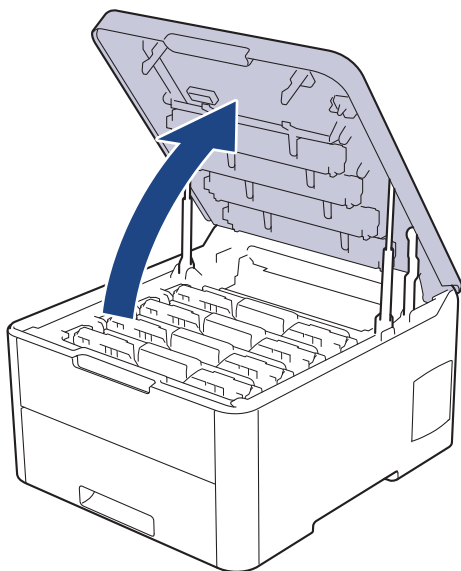
関連情報

- [紙詰まり](#)

製品の内部で紙が詰まっている

本製品の操作パネルまたはステータスマニターが製品内部に紙詰まりがあることを示している場合は、次の手順に従ってください。

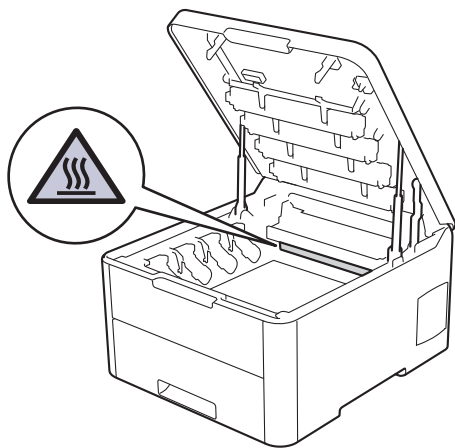
1. 本製品の電源を入れ、そのまま使用せずに 10 分間放置して、本製品内部の非常に高温の部品が内蔵ファンにより冷却されるのを待ちます。
2. トップカバーを、開位置に固定されるまで完全に開きます。



⚠ 警告

高温注意

本製品の内部部品は非常に高温になります。本製品の温度が下がるまで手を触れないでください。



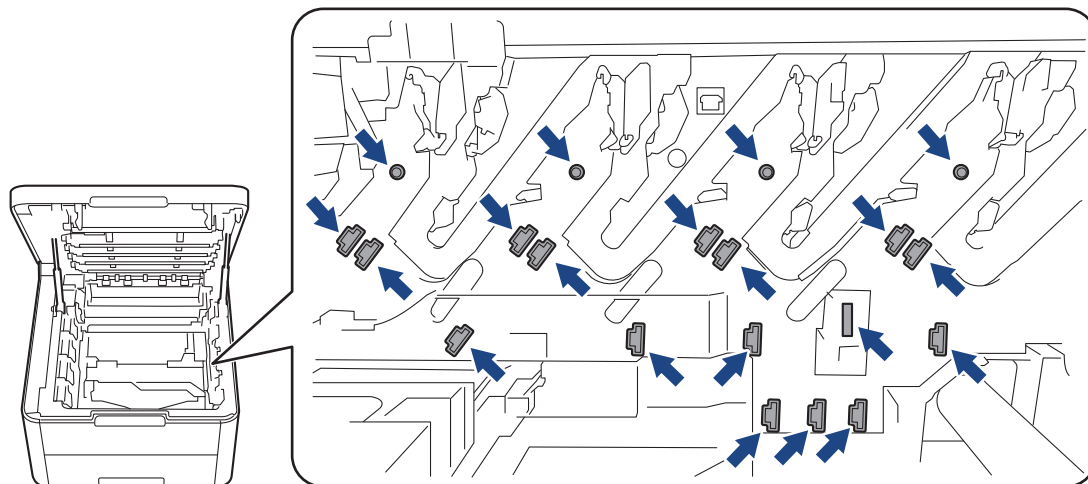
3. トナーカートリッジとドラムユニットをすべて取り外します。

⚠ 注意

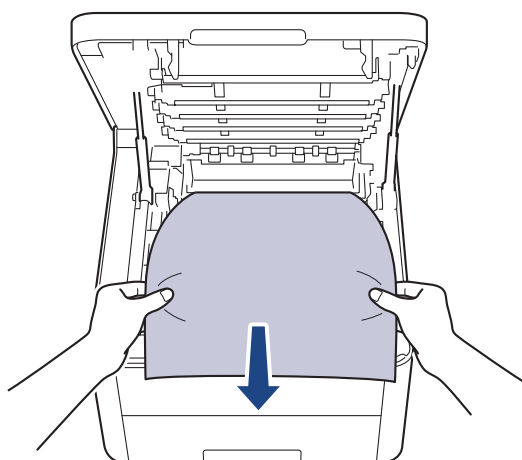
誤ってトナーがこぼれたり飛び散ったりする場合があるため、トナーカートリッジとドラムユニットは、何も無い平らな場所に使い捨ての紙を敷き、その上に置くことをお勧めします。

重要

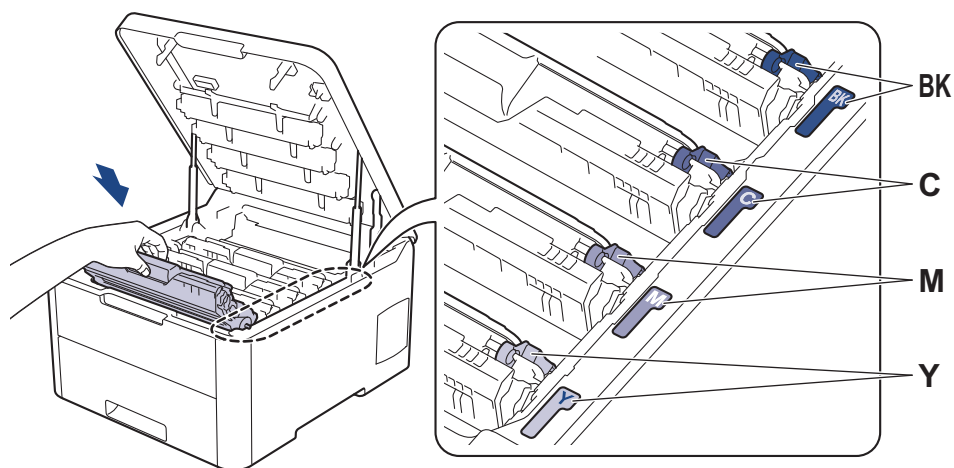
静電気による本製品の損傷を防ぐために、イラストで示す電極部分には触れないでください。



4. 詰まっている紙をゆっくりと取り除きます。



5. 各トナーカートリッジとドラムユニットを本製品に再度差し込みます。4つすべてのトナーカートリッジとドラムユニットの色を、本製品上のラベルの色と合わせてください。



6. 本製品のトップカバーを閉じます。

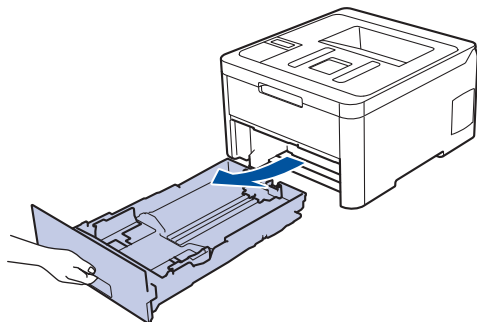
✓ 関連情報

- 紙詰まり

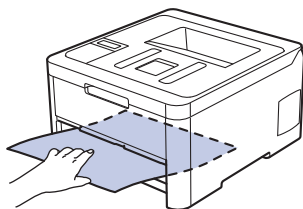
用紙トレイの下で紙が詰まっている

本製品の操作パネルまたはステータスマニターが用紙トレイに紙詰まりがあることを示している場合は、次の手順に従ってください。

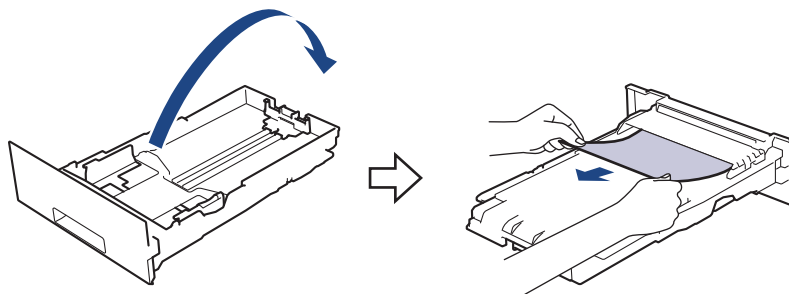
1. 本製品の電源を入れ、そのまま使用せずに 10 分間放置して、本製品内部の非常に高温の部品が内蔵ファンにより冷却されるのを待ちます。
2. 用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



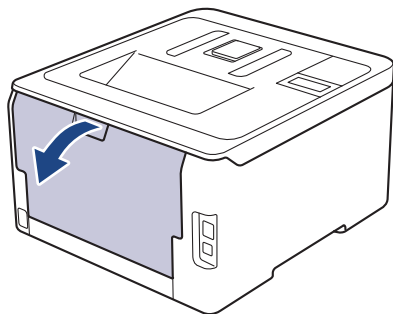
3. 詰まっている用紙が本製品の内部に残っていないことを確認します。



4. 本製品の内部で用紙が詰まっていない場合は、用紙を用紙トレイから取り除き、用紙トレイを裏返して、用紙トレイの下をチェックしてください。



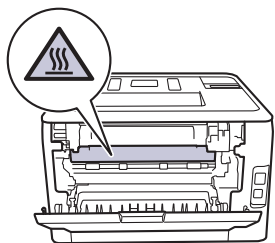
5. 用紙トレイで用紙が詰まっていない場合は、バックカバーを開きます。



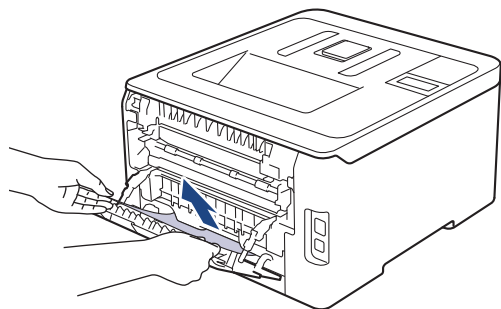
⚠ 警告

高温注意

本製品の内部部品は非常に高温になります。本製品の温度が下がるまで手を触れないでください。



-
6. 両手を使って本製品の背面から詰まっている紙を優しく引き抜きます。



7. 本製品のバックカバーが閉位置に固定されるまで完全に閉じます。
8. 用紙トレイを本製品にしっかりと取り付けます。

関連情報

- [紙詰まり](#)
-

印刷の問題

以下の表をお読みになっても、問題が解決しない場合はサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(support.brother.co.jp)をご覧ください。

問題	対応
印刷ができません。	本製品が電源オフモードになっていないことを確認します。 本製品が電源オフモードになっている場合、操作パネルの  を押して印刷データを再送信します。 適切にプリンタードライバーがインストールされ、選択されていることを確認します。 ステータスマニターか操作パネルがエラーを表示しているかを確認します。 本製品がオンラインであることを確認します。 - Windows7 および Windows Server 2008 R2  (スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。 Brother XXX-XXXX を右クリックし、 印刷ジョブの表示 をクリックします。メニューバーの プリンター をクリックします。 プリンターをオフラインで使用する が選択されていないことを確認します。 - Windows Server 2008  (スタート) > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンターをクリックします。 Brother XXX-XXXX を右クリックします。 プリンターをオフラインで使用する が一覧にないことを確認します。一覧にある場合、このオプションをクリックして、ドライバーをオンラインで設定します。 - Windows 8 および Windows Server 2012 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、 設定 > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > デバイスとプリンター をクリックします。 Brother XXX-XXXX を右クリックします。 印刷ジョブの表示 をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーで プリンター をクリックし、 プリンターをオフラインで使用する が選択されていないことを確認します。 - Windows 10 および Windows Server 2016  > Windows システム ツール > コントロール パネル をクリックします。 ハードウェアとサウンド グループで、 デバイスとプリンターの表示 をクリックします。 Brother XXX-XXXX を右クリックします。 印刷ジョブの表示 をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーで プリンター をクリックし、 プリンターをオフラインで使用する が選択されていないことを確認します。 - Windows Server 2012 R2 スタート画面で コントロール パネル をクリックします。 ハードウェアグループ で、 デバイスとプリンターの表示 をクリックします。 Brother XXX-XXXX を右クリックします。 印刷ジョブの表示 をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバー

問題	対応
	でプリンタをクリックし、プリンタをオフラインで使用するが選択されていないことを確認します。 Mac システム環境設定メニューをクリックして、プリンタとスキャナを選択します。製品がオフラインの場合、 ボタンでこれを削除し、 ボタンを使って追加します。
本製品が印刷しません、または、印刷を停止しました。	印刷ジョブをキャンセルし、メモリーから削除します。印刷が完了していない可能性があります。印刷データを再送信してください。 「関連情報」をご覧ください：印刷ジョブをキャンセルする
ヘッダーやフッターが画面上の文書には表示されますが、印刷すると出てきません。	ページの上部と下部に印刷できない領域があります。この領域を考慮に入れて、文書の上下の余白を調整してください。
本製品が予期せず印刷したり、不要なデータを印刷したりします。	印刷ジョブをキャンセルし、メモリーから削除します。印刷が完了していない可能性があります。印刷データを再送信してください。 「関連情報」をご覧ください：印刷ジョブをキャンセルする アプリケーションが本製品と合わせて動作する設定になっていることを確認します。 アプリケーションの印刷画面で、ブラザープリンタードライバーが選択されていることを確認します。
本製品で、最初の2ページは正しく印刷されますが、その後のページにテキストがありません。	アプリケーションが本製品と合わせて動作する設定になっていることを確認します。 本製品がコンピューターから送信されたすべてのデータをまだ受信していません。インターフェイスに対応したケーブルを正しく接続したことを確認します。
本製品で、プリンタードライバーの設定が両面印刷であり、自動両面印刷がサポートされているにもかかわらず、用紙の両面印刷ができません。	プリンタードライバーの用紙サイズ設定を確認します。A4の用紙を選択する必要があります。対応する用紙坪量は、60～163 g/m ² です。
印刷速度が遅すぎます。	プリンタードライバーの設定を変更してください。解像度が最も高い設定になっている場合、データ処理、送信、印刷に時間がかかります。 静音モードが有効の場合、プリンタードライバーまたは本製品のメニュー設定で無効にします。
製品の用紙が送り込まれていかない。	用紙トレイに紙が残っている場合は、曲がっていないか確認します。用紙が丸まっている場合は、まっすぐな状態に伸ばします。一旦用紙の束を取り出し、ひっくり返してから用紙トレイへ戻すと問題が解決する場合があります。 用紙トレイにある用紙の量を減らし、印刷を再実行してください。 (手差しトレイ付きモデルのみ) 手動設定が、プリンタードライバーの給紙方法で選択されていないことを確認してください。 給紙ローラーを掃除します。
本製品が手差しトレイから用紙を送りません。 (手差しトレイ付きモデルのみ)	1枚の紙を、上端が用紙送りローラーへはめ込まれるまで手差しトレイへ両手でしっかりと押し込みます。本製品に用紙がセットされ、その後引き込まれるまで用紙を押し込みます。 手差しトレイにセットする用紙は1枚だけにしてください。

問題	対応
	手動設定 が、プリンタードライバーの 給紙方法 で選択されていることを確認してください。
封筒が送られません。	(手差しトレイ付きモデルのみ) 1 回につき 1 枚の封筒を手差しトレイにセットします。なおアプリケーションで、お使いの封筒のサイズに合わせた印刷設定を行う必要があります。ほとんどの場合、アプリケーションのページ設定メニューやドキュメント設定メニューで設定できます。

関連情報

- [トラブルシューティング](#)

関連トピック：

- [お使いのパソコンから本製品の状態を監視する \(Windows\)](#)
- [パソコンから本製品の状態を監視する \(Mac\)](#)
- [印刷ジョブをキャンセルする](#)
- [用紙トレイに用紙をセットして印刷する](#)
- [給紙ローラーを清掃する](#)

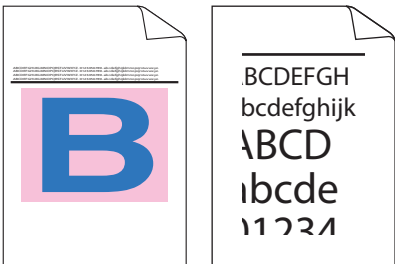
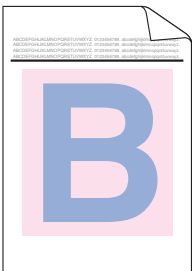
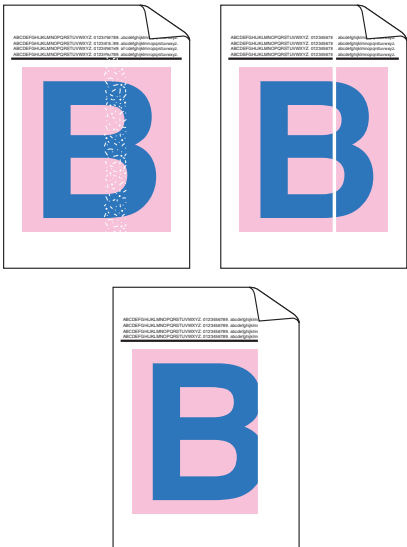
印刷品質の改善

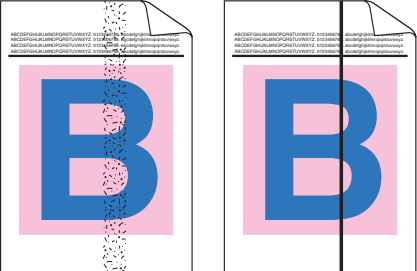
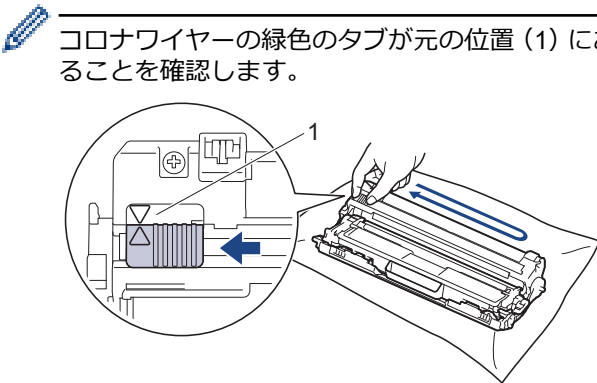
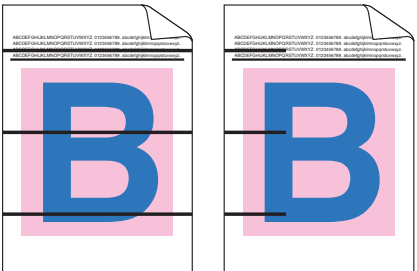
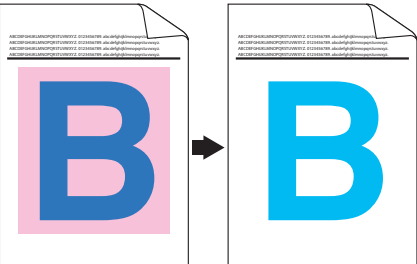
印刷品質に問題がある場合は、まずテストページを印刷します。印刷物に問題がなければ、本製品の問題ではないと考えられます。インターフェイスケーブルの接続を確認し、他の原稿を印刷してみてください。本製品からの印刷物またはテストページに品質問題がある場合は、印刷品質の例を参照し、表の推奨事項に従います。

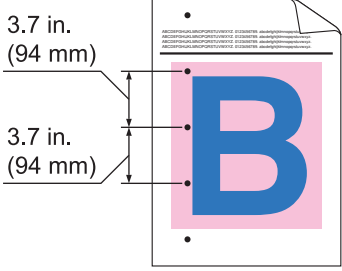
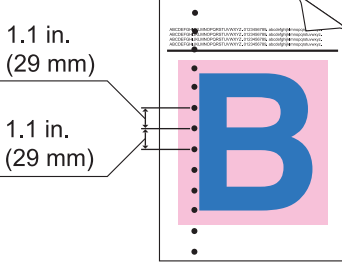
重要

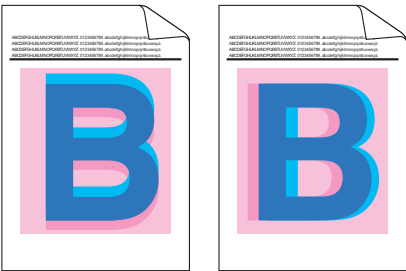
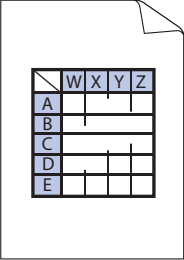
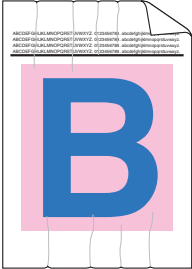
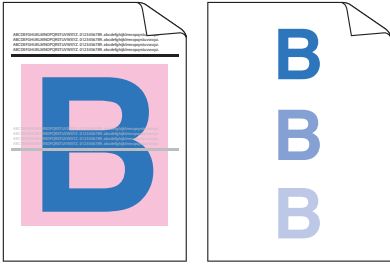
純正以外の消耗品を使用すると、印刷品質、ハードウェア性能、および製品の信頼性に影響する場合があります。

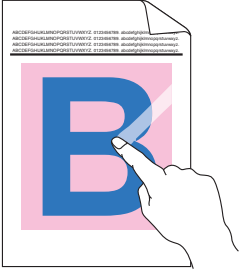
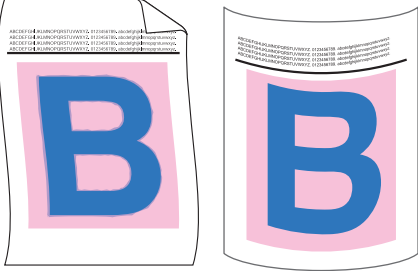
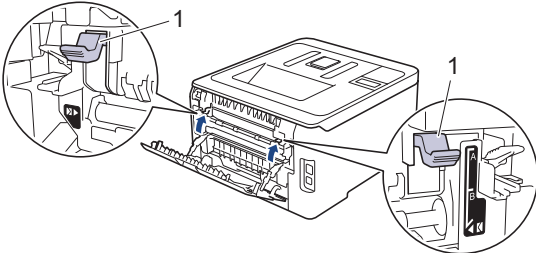
1. 高品質の印刷を行うために、推奨される印刷用紙をご利用ください。仕様どおりの用紙をお使いください。
2. トナーカートリッジとドラムユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

印字品質が低い例	推奨
 印刷ページが圧縮されている、横縞が表示される、または上端、下端、左端、右端の文字が途切れている	原稿のアプリケーションで印刷余白を調整し、ジョブを再印刷します。
 ページ全体において色が薄いまたはぼやけている	• 本製品の液晶ディスプレイを使用して補正を行います。「関連情報」をご覧ください：色補正を行う • 液晶ディスプレイまたはプリンタードライバーでトナー節約モードがオフになっていることを確認します。「関連情報」をご覧ください：トナー消費量の削減 • プリンタードライバーの用紙タイプ設定が、お使いの用紙タイプと一致していることを確認します。 • 4つのトナーカートリッジを静かに振ります。 • 4つのLEDヘッドすべてのレンズ面を柔らかくて繊維の出ない乾いた布で拭きます。「関連情報」をご覧ください：LEDヘッドを清掃する
 縦向きに白色の縞模様や帯が入る	• 4つのLEDヘッドすべてのレンズ面を柔らかくて繊維の出ない乾いた布で拭きます。 • 破れた紙片、付箋または埃などの異物が、本製品内、またはトナーカートリッジとドラムユニット周辺にないことを確認します。

印字品質が低い例	推奨
 縦向きに色付きの縞模様や帯が入る	- 緑色のタブをスライドし、ドラムユニット内の4つのコロナワイヤー（各色に対して1つ）を清掃します。  コロナワイヤーの緑色のタブが元の位置 (1) にあることを確認します。 - 縞模様または帯の色と一致するトナーカートリッジを交換します。 トナーカートリッジの色を特定するには、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(support.brother.co.jp) でお使いのブラザー製品のよくあるご質問 (Q&A) ページをご参照ください。 「関連情報」をご覧ください：トナーカートリッジを交換する - 新しいドラムユニットを取り付けてください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する
 色付きの横線が入る	- 問題の原因となっている色を特定し、横線と一致する色のトナーカートリッジを交換します。 トナーカートリッジの色を特定するには、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(support.brother.co.jp) のよくあるご質問 (Q&A) ページをご参照ください。 「関連情報」をご覧ください：トナーカートリッジを交換する - 新しいドラムユニットを取り付けてください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する
 白点が付く	- プリンタードライバーの用紙タイプ設定が、お使いの用紙タイプと一致していることを確認します。 - 本製品の設置環境を確認します。高温多湿の環境は、印刷品質の問題の原因となる場合があります。 - 複数ページ印刷しても問題が解決しない場合は、ドラムの表面にラベルの糊などの異物が付着している可能性があります。ドラムユニットを清掃してください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを清掃する - 新しいドラムユニットを取り付けてください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する
	問題の原因となっている色を特定し、新しいトナーカートリッジを取り付けます。 トナーカートリッジの色を特定するには、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(support.brother.co.jp) のよくあるご質問 (Q&A) ページをご参照ください。 「関連情報」をご覧ください：トナーカートリッジを交換する

印字品質が低い例	推奨
空白ページが印刷される、または一部の色が抜けている	新しいドラムユニットを取り付けてください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する
 色付きの点 (94 ミリ間隔) が現れる	- 複数ページ印刷しても問題が解決しない場合は、ドラムの表面にラベルの糊などの異物が付着している可能性があります。ドラムユニットを清掃してください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを清掃する - 新しいドラムユニットを取り付けてください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する
 色付きの点 (29 ミリ間隔) が現れる	問題の原因となっている色を特定し、新しいトナーカートリッジを取り付けます。 トナーカートリッジの色を特定するには、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (support.brother.co.jp) のよくあるご質問 (Q&A) ページをご参照ください。 「関連情報」をご覧ください：トナーカートリッジを交換する
 トナーが飛び散り汚れる	- 本製品の設置環境を確認します。高温多湿の環境は、印刷品質の問題の原因となる場合があります。 - 問題の原因となっている色を特定し、新しいトナーカートリッジを取り付けます。 トナーカートリッジの色を特定するには、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (support.brother.co.jp) のよくあるご質問 (Q&A) ページをご参照ください。 「関連情報」をご覧ください：トナーカートリッジを交換する - 新しいドラムユニットを取り付けてください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する
印刷物の色が期待していたものと異なる	- 色の濃度を改善するには、画面を使用して色を補正します。 - 色の印刷位置を調整して境界をはっきりさせるには、画面を使って色ずれ補正を行います。 - 液晶ディスプレイまたはプリンタードライバーでトナー節約モードがオフになっていることを確認します。 - 黒部分の印刷品質が期待と異なる場合は、プリンタードライバーで黒色を強調して印刷するチェックボックスを選択します。 - プリンタードライバーでグレーの印刷を改善するチェックボックスのチェックを外します。 - 問題の原因となっている色を特定し、新しいトナーカートリッジを取り付けます。 トナーカートリッジの色を特定するには、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (support.brother.co.jp) のよくあるご質問 (Q&A) ページをご参照ください。 「関連情報」をご覧ください：トナーカートリッジを交換する - 新しいドラムユニットを取り付けてください。

印字品質が低い例	推奨
 色ずれが起こる	「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する - 本製品が頑丈で平坦な場所に設置されていることを確認してください。 - 画面を使用して色ずれ補正を行います。 - 新しいドラムユニットを取り付けてください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する - 新しいベルトユニットを取り付けてください。 「関連情報」をご覧ください：ベルトユニットを交換する
 ページ全体において色の濃度が不均一	- 液晶ディスプレイを使用して補正を行います。 - プリンタードライバーでグレーの印刷を改善するチェックボックスのチェックを外します。 - 問題の原因となっている色を特定し、新しいトナーカートリッジを取り付けます。 トナーカートリッジの色を特定するには、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター） support.brother.co.jp のよくあるご質問 (Q&A) ページをご参照ください。 「関連情報」をご覧ください：トナーカートリッジを交換する - 新しいドラムユニットを取り付けてください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する
 画像の細い線が消えている	- 液晶ディスプレイまたはプリンタードライバーでトナー節約モードがオフになっていることを確認します。 - 印刷の解像度を変更します。 - Windows プリンタードライバーをご利用の場合は、基本設定タブの印刷設定でパターン印刷を改善するを選択します。
 印刷物にしわが寄る	- 用紙タイプと品質を確認します。 - バックカバーが正しく閉まっていることを確認します。 - バックカバー内の2本の灰色のレバーが上の位置に持ち上がっていることを確認します。 - プリンタードライバーの用紙タイプ設定が、お使いの用紙タイプと一致していることを確認します。
 画像が何度も現れる	- 本製品の設置環境を確認します。乾燥や低温の環境は、印刷品質の問題の原因となる場合があります。 - プリンタードライバーの用紙タイプ設定が、お使いの用紙タイプと一致していることを確認します。 - バックカバー内の2本の灰色のレバーが上の位置に持ち上がっていることを確認します。 - 新しいドラムユニットを取り付けてください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する

印字品質が低い例	推奨
 定着不良	- バックカバー内の2本の灰色のレバーが上の位置に持ち上がっていることを確認します。 - プリンタードライバーの用紙タイプ設定が、お使いの用紙タイプと一致していることを確認します。 - プリンタードライバーでトナーの定着を改善するモードを選択します。 それでも改善されない場合は、プリンタードライバーの用紙種類設定を厚紙設定に変更します。封筒に印刷する場合は、用紙タイプ設定で封筒 (厚め)を選択します。
 画像が曲がっている／波打っている	- プリンタードライバーで用紙のカールを軽減するモードを選択します。 問題が解決しない場合は、用紙タイプ設定で普通紙を選択します。 - 封筒に印刷する場合は、プリンタードライバーの用紙タイプ設定で封筒 (薄め)を選択します。 - 本製品を頻繁に使用しない場合、用紙が用紙トレイに長期間置かれていることがあります。用紙トレイの用紙の束を裏返します。また、用紙をさばいてから、用紙トレイでその向きを 180 度回転させます。 - 用紙は高温多湿の場所を避けて保管してください。 - バックカバー（背面排紙トレイ）を開き、背面排紙トレイに印刷済みの用紙を排紙できるようにします。
 封筒がよじれてしまう	封筒を印刷するときは、バックカバー内にある封筒レバーを必ず封筒の位置まで引き下げます。 お願い 印刷が終わったら、バックカバーを開け、2本の灰色のレバーを完全に引き上げて、元の位置 (1) に戻します。 

関連情報

- トラブルシューティング

関連トピック：

- テスト印刷
- 色補正を行う
- トナーカートリッジを交換する
- トナー消費量の削減
- ドラムユニットを交換する
- ベルトユニットを交換する
- LED ヘッドを清掃する
- ドラムユニットを清掃する

ネットワークの問題

- [エラーメッセージ](#)
- [ネットワーク診断修復ツールを使用する \(Windows\)](#)
- [本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？](#)
- [無線ネットワーク設定を完了できません](#)
- [本製品でネットワーク経由の印刷ができません](#)
- [ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合](#)

エラーメッセージ

エラーが発生すると、本製品にエラーメッセージが表示されます。最も一般的なエラーメッセージを表に記載します。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[ユーザー名が正しくありません。パスワードが正しくありません。]	ネットワークへの印刷ログ保存機能の認証設定が正しくありません。	• 認証設定のユーザー名およびパスワードが正しいことを確認します。ユーザー名がドメインの一部である場合、ユーザー@ドメインまたは、ドメイン\ユーザーのいずれかの形式でユーザー名を入力します。 • SNTP タイムサーバーが正確に設定され、設定された時間が、認証のために Kerberos または NTLMv2 により使用される時間と一致することを確認します。
[Wi-Fi Direct 接続エラー]	他の機器が同時に、Wi-Fi Direct ネットワークに接続しようとしています。	Wi-Fi Direct への接続を試みている機器がないことを確認してから、Wi-Fi Direct の設定をもう一度行います。
[Wi-Fi Direct 接続できません]	Wi-Fi Direct ネットワークの設定中は、本製品とお使いの携帯端末が通信できません。	• 携帯端末を本製品に近づけます。 • 本製品と携帯端末を、障害物のない場所に移動します。 • WPS の PIN 方式を使用している場合、PIN コードは必ず正確に入力してください。
[ファイルへのアクセスできません。]	ネットワークへの印刷ログ保存機能の保存先フォルダに、本製品がアクセスできません。	• 保存されたディレクトリ名が正しいことを確認します。 • 保存されたディレクトリが書き込み可能であることを確認します。 • ファイルがロックされていないことを確認します。
[印刷ログ機能の書き込みエラー]	ウェブブラウザで、 印刷ログ機能設定の書き込みエラー時設定の印刷中止オプション を選択しました。	このメッセージが画面から消えるまで、約 1 分間お待ちください。
[Wi-Fi Direct 接続できません]	Wi-Fi Direct ネットワークの設定時に、本製品がお使いの携帯端末を認識できません。	• 本製品とお使いの携帯端末が、Wi-Fi Direct モードであることを確認します。 • 携帯端末を本製品に近づけます。 • 本製品と携帯端末を、障害物のない場所に移動します。 • Wi-Fi Direct を手動で設定する場合、パスワードが正しく入力されたことを確認します。 • IP アドレスを取得する方法について、お使いの携帯端末に設定ページがある場合、携帯端末の IP アドレスが DHCP を通して設定されたことを確認します。
[サーバーへの接続できません。]	本製品は、ネットワークへの印刷ログ保存機能のためのサーバーに接続できません。	• サーバーのアドレスが正しいことを確認します。 • サーバーがネットワークに接続していることを確認します。 • 本製品がネットワークに接続していることを確認します。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[トキがミセッテイダス。カクシヤニトイワセテ カダサイ.]	本製品は、SNTP タイムサーバーから 時間を取得しません。	SNTP タイムサーバーにアクセスするための設定値が、ウェブブラウザを使用して正しく設定されていることを確認します。

関連情報

- ネットワークの問題

ネットワーク診断修復ツールを使用する (Windows)

ネットワーク診断修復ツールを使用して本製品のネットワーク設定を修正してください。これにより IP アドレスとサブネットマスクの割り当てが行われます。

- Windows 7/Windows 8/Windows 10
管理者権限でログオンする必要があります。
- 本製品の電源がオンになっており、パソコンと同じネットワークに接続されていることを確認してください。

1. 以下のいずれかを行ってください：

オプション	詳細
Windows Server 2008	 (スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。 ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの ツール をクリックして、 ネットワーク診断修復ツール をクリックします。
Windows 7	 (スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。 ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの ツール をクリックして、 ネットワーク診断修復ツール をクリックします。
Windows 8 / Windows 10	 (Brother Utilities) を起動させ、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの ツール をクリックして、 ネットワーク診断修復ツール をクリックします。
Windows Server 2012 / 2012 R2 / 2016	 (Brother Utilities) を起動させ、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの ツール をクリックして、 ネットワーク診断修復ツール をクリックします。

 **ユーザー アカウント制御**画面が表示されたら、**はい**をクリックします。

- 画面の指示に従います。
- ネットワーク設定レポートまたはプリンター設定ページを印刷し、診断結果を確認します。

 ステータスマニターで**接続状態を常に監視する**オプションを選択した場合、ネットワーク診断修復ツールが自動的に開始します。ステータスマニターを右クリックし、**その他の設定** > **接続状態を常に監視する**をクリックします。ネットワーク管理者が IP アドレスを「静的」に設定している場合は、IP アドレスが自動的に変更されるため推奨しません。

ネットワーク診断修復ツールを使用しても正しい IP アドレスとサブネットマスクが割り当てられない場合は、ネットワーク管理者にこれらの設定値をお問い合わせください。

✓ 関連情報

- [ネットワークの問題](#)

関連トピック：

- [ネットワーク設定レポートを印刷する](#)
- [本製品でネットワーク経由の印刷ができません](#)

-
- ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合
-

本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？

- [ネットワーク設定レポートを印刷する](#)
- [パソコンを使用して製品の設定を変更する](#)

無線ネットワーク設定を完了できません

無線 LAN ルーターの電源を切って、電源を入れ直してください。その後で、再度、無線設定を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、次の手順に従ってください。

無線 LAN レポートで問題について調べます。

原因	対処方法	インターフェイス
セキュリティの設定（SSID/ネットワークキー）が正しくありません。	- 無線 LAN 情報確認ツールを使用して、セキュリティの設定を確認します。ユーティリティの詳細とダウンロードについては、サポートサイト（support.brother.co.jp）で、本モデルのソフトウェアダウンロードページを参照してください。 - セキュリティ設定が正しいことを確認します。 - セキュリティ設定については、お使いの無線 LAN アクセスポイントルーターに付属の取扱説明書をご覧ください。 - セキュリティの初期設定に、無線 LAN アクセスポイントルーターの製造元の名前やモデル番号が使用されている可能性があります。 - アクセスポイントルーターの製造元、インターネットプロバイダー、またはネットワーク管理者に問い合わせてください。	無線 LAN
本製品の MAC アドレスが許可されていません。	本製品の MAC アドレスがフィルターで許可されていることを確認してください。MAC アドレスは、本製品の操作パネルで確認できます。	無線 LAN
無線 LAN アクセスポイントルーターがステルスモードです（SSID の隠れが有効になっています）。	- 正しい SSID 名またはネットワークキーを手動で入力します。 - 無線 LAN アクセスポイントルーターの取扱説明書に記載されている SSID 名やネットワークキーを確認し、無線ネットワークを再設定します。	無線 LAN
セキュリティ設定（SSID/パスワード）に誤りがあります。	- SSID とパスワードを確認します。 - ネットワークを手動で設定する際、本製品の操作パネルに SSID とパスワードが表示されます。お使いの携帯端末が手動設定に対応している場合は、お使いの携帯端末の画面に SSID とパスワードが表示されます。	Wi-Fi Direct
Android™ 4.0 を使用しています。	携帯端末の接続が切断された場合（Wi-Fi Direct を使用してから約 6 分後）、WPS（推奨）を使ったワンタッチ設定を試み、本製品を G/O（グループオーナー）として設定してください。	Wi-Fi Direct
本製品がお使いの携帯端末から離れ過ぎています。	本製品を携帯端末の約 1 メートル以内に近づけて、Wi-Fi Direct 接続の設定を行います。	Wi-Fi Direct
本製品と携帯端末との間に何らかの障害物（壁や家具など）があります。	本製品を障害物のない場所へ移動してください。	Wi-Fi Direct
本製品または携帯端末の近くに、無線パソコン、Bluetooth®対応機器、電子レンジ、またはデジタルコードレス電話があります。	他の機器を、本製品または携帯端末から離れた場所に移動します。	Wi-Fi Direct
上記の対策すべてを試しても Wi-Fi Direct の設定が完了できない場合は、右記の対応を行ってください。	- 本製品の電源を一度切ってから、再度、入れ直します。Wi-Fi Direct 設定をもう一度行います。 - 本製品をクライアントとして使用している場合、現在の Wi-Fi Direct 接続で許可されている機器の数と、接続されている機器の数を確認します。	Wi-Fi Direct

Windows の場合

上記の対策をすべて行っても、無線 LAN 接続に問題がある場合は、ネットワーク診断修復ツールを使用することをお勧めします。

✓ 関連情報

- ネットワークの問題

関連トピック：

- SSID がブロードキャストされていない場合に、本製品を無線ネットワーク用に設定する
 - Wi-Fi Direct®を使用する
-

本製品でネットワーク経由の印刷ができません

原因	対処方法	インターフェイス
お使いのセキュリティソフトウェアが、本製品のネットワークへのアクセスをブロックしています。	正常にインストールできた場合でも、一部のセキュリティソフトウェアは、セキュリティ警告のダイアログボックスを表示しないでアクセスをブロックする場合があります。 アクセスを許可するには、セキュリティソフトウェアの説明書を参照するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせてください。	有線/無線
本製品に、有効な IP アドレスが割り当てられていません。	- IP アドレスとサブネットマスクを確認します。 お使いのパソコンと本製品の、IP アドレスとサブネットマスクがいずれも正確で、同一のネットワーク上に存在することを確認します。 IP アドレスとサブネットマスクを確認する方法についての詳細は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。 - Windows ネットワーク診断修復ツールを使用して、IP アドレスとサブネットマスクを確認します。	有線/無線
失敗した印刷ジョブが、パソコンの印刷キューに残っています。	- 失敗した印刷ジョブがパソコンの印刷キューに残っている場合は、そのジョブを削除します。 - または、以下のフォルダーでプリンターアイコンをダブルクリックし、すべての文書をキャンセルします。 - Windows 7  (スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。 - Windows 8 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、デバイスとプリンターの表示をクリックします。 - Windows 10 および Windows Server 2016  > Windows システム ツール > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、デバイスとプリンターの表示をクリックします。 - Windows Server 2008 スタート > コントロール パネル > プリンタをクリックします。 - Windows Server 2012 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアグループで、デバイスとプリンターの表示 > プリンタをクリックします。 - Windows Server 2012 R2 スタート画面でコントロールパネルをクリックします。ハードウェアグループで、デバイスとプリンターの表示をクリックします。 - Mac システム環境設定 > プリンタとスキャナをクリックします。	有線/無線
お使いのブラザー製品は無線ネットワークに接続されていません。	無線 LAN レポートを印刷して、エラーコードを確認します。	無線 LAN

上記のすべての対応を確認して試したものの、本製品で印刷できない場合、プリンタドライバーをアンインストールし、再インストールしてください。



関連情報

- [ネットワークの問題](#)

関連トピック：

- [無線 LAN レポートを印刷する](#)
- [無線 LAN レポートのエラーコード](#)
- [ネットワーク診断修復ツールを使用する（Windows）](#)
- [ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合](#)

ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合

確認	対処方法	インターフェイス
本製品、アクセスポイント／ルーター、またはネットワークハブの電源が入っていることを確認します。	次の点を確認してください。 - 電源コードが正しく接続され、本製品の電源が入っている。 - アクセスポイント／ルーターまたはハブの電源が入った状態で、リンクボタンが点滅している。 - すべての保護用梱包材が本製品から取り除かれている。 - トナーカートリッジとドラムユニットが正しく取り付けられている。 - 本製品のカバーが完全に閉まっている。 - 用紙トレイに用紙が正しく挿入されている。 （有線 LAN の場合）ネットワークケーブルが、本製品と、ルーターまたはハブに確実に接続されている。	有線/無線
ネットワーク設定レポートまたは プリンター 設 定 ペ ー ジ で Link Status を確認します。	ネットワーク設定レポートを印刷し、 Ethernet Link Status または Wireless Link Status が Link OK であることを確認します。	有線/無線
ping コマンドを使用してパソコンと本製品の接続を確認します。	Windows のコマンドプロンプトまたは Mac ターミナルアプリケーションで、IP アドレスまたはノード名を使用して、パソコンから本製品に対して ping を実行します。 ping [<ipaddress>] または [<nodename>]。 - 成功：本製品は正しく動作していて、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されています。 - 失敗：本製品は、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されていません。 (Windows) ネットワーク管理者に問い合わせ、ネットワーク診断修復ツールで IP アドレスとサブネットマスクを修正してください。 (Mac) IP アドレスとサブネットマスクが正しく設定されていることを確認してください。	有線/無線
本製品が無線 LAN に接続されていることを確認します。	無線 LAN レポートを印刷して、エラーコードを確認します。	無線 LAN

上記の対策をすべて試みても問題が解決しない場合は、お使いの無線 LAN アクセスポイント／ルーターの説明書で SSID とネットワークキーの情報を参照し、それらを正しく設定してください。



関連情報

- [ネットワークの問題](#)

関連トピック：

- [ネットワーク設定レポートを印刷する](#)
- [無線 LAN レポートを印刷する](#)
- [無線 LAN レポートのエラーコード](#)
- [ネットワーク診断修復ツールを使用する（Windows）](#)
- [本製品でネットワーク経由の印刷ができません](#)

Google クラウド プrint の問題

問題	対応
本製品がプリンター一覧に表示されません。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	Google クラウド プrint™ が有効になっていることを確認します。
	本製品が Google クラウド プrint™ に登録されていることを確認します。登録されていない場合は、もう一度登録してみてください。
印刷できません。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	ネットワーク設定を確認します。「関連情報」をご覧ください。
	ファイルによっては、印刷できない場合、または表示された通りに印刷できない場合があります。
本製品を Google クラウド プrint™ に登録できません。	本製品が、インターネットにアクセスできるネットワークに接続されていることを確認します。
	本製品で日時が正しく設定されていることを確認してください。
Google クラウド プrint™ に登録しようとしたときに、登録手順を繰り返しても、本製品に確認メッセージが表示されません。	Google クラウド プrint™ へ登録している間は、お使いの製品が待ち受け状態になっていることを確認してください。



関連情報

- [トラブルシューティング](#)

関連トピック：

- [Google クラウド プrint を使用するためのネットワーク設定](#)

AirPrint の問題

問題	対応
本製品がプリンター一覧に表示されません。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	ネットワーク設定を確認します。
	携帯端末を無線 LAN アクセスポイント/ルーター、または本ブラザー製品の近くに移動させます。
印刷できません。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	ネットワーク設定を確認します。
iOS 機器から複数ページの文書を印刷しようとしていますが、最初のページしか印刷されません。	最新版の OS を実行していることを確認してください。 AirPrint の詳細については、次の Apple サポート記事を参照してください： support.apple.com/kb/HT4356 。

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

関連トピック：

- [AirPrint の概要](#)

その他の問題

問題	対応
本製品の電源が入りません。	電源接続部への悪影響（雷や電力サージなど）により、本製品の内部安全機構が作動した可能性があります。電源コードを抜いてください。約 10 分待ってから電源コードを接続し、 を押して本製品の電源を入れます。 問題が解決しない場合は、 を長押しして本製品の電源を切ります。バックアップ電池またはサージ抑制器を使用している場合、これを外して問題の原因でないことを確認します。本製品の電源コードを直接、動作していることが確実な別の壁面コンセントへ接続し、 を押して本製品の電源を入れます。
本製品のソフトウェアをインストールできません。	(Windows) インストール中にセキュリティソフトウェアの警告がコンピューター画面に表示された場合、ブラザー製品のセットアッププログラムや他のプログラムを実行できるように、セキュリティソフトウェアの設定を変更します。 (Mac) アンチスパイウェアまたはアンチウイルスセキュリティソフトウェアのファイアウォール機能を使用している場合、一次的に無効にしてから本製品のソフトウェアをインストールします。



関連情報

- ・ [トラブルシューティング](#)

本製品の情報を確認する

以下の指示に従って、本製品のシリアル番号とファームウェアバージョンを確認してください。

1. ▲ または ▼ を押して、[セクション ジョイント] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、以下のオプションのいずれかを選択します。

オプション	詳細
[シリアル No.]	製品のシリアルナンバーを確認します。
[ファームウェアバージョン]	製品のファームウェアバージョンを確認します。
[インサマインスト ヒューズ]	製品が印刷した合計ページ数を確認します。
[ソフトウェア ジミュー]	消耗品の使用可能な寿命を確認します。

3. **OK** を押します。

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

リセット機能

- [製品リセット](#)
- [ネットワーク設定のリセット](#)
- [工場出荷時リセット](#)

製品リセット

製品リセット機能を使用して、製品の設定をお買い上げ時の設定にリセットします。

ネットワーク設定とセキュリティー設定は、製品リセット機能ではリセットされません。

1. ▲または▼を押して、[リセット]を選択し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[リセット]を選択し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[リセット]を選択し、**OK**を押します。
4. ▲を押して、[リセット]を選択します。
5. ▲を押して、本製品を再起動します。



関連情報

- [リセット機能](#)

ネットワーク設定のリセット

パスワードや IP アドレスなど、プリントサーバーのネットワーク設定をお買い上げ時の設定に戻すには、ネットワーク設定リセット機能を使用します。

- ネットワーク設定をリセットする前に、すべてのインターフェースケーブルのプラグを抜いてください。

1. ▲または▼を押して、[ショキ セツイ]を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[リセツ]を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ネットワ-クセツイリセツ]を選択し、**OK** を押します。
4. ▲を押して、[リセツ]を選択します。
5. ▲を押して、本製品を再起動します。

✓ 関連情報

- [リセット機能](#)

工場出荷時リセット

工場出荷時リセット機能を使用して、すべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。

工場出荷時リセットを実行する前に、すべてのインターフェイスクーブルのプラグを抜いてください。

1. ▲ または ▼ を押して、[ｼｮｯ ｾｯﾃｲ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[ﾘｾｯﾄ] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[ｺﾝｼﾞｮﾝ ﾘｾｯﾄ] を選択し、**OK** を押します。
4. ▲ を押して、[ﾘｾｯﾄ] を選択します。
5. ▲ を押して、本製品を再起動します。



関連情報

- [リセット機能](#)

日常のお手入れ

- 消耗品の交換
- 本製品を清掃する
- 色補正を行う
- 印刷の色ずれを補正する（色ずれ補正）
- 部品の寿命を確認する
- 本ブラザー製品を梱包して輸送する
- 定期交換部品を交換する

消耗品の交換

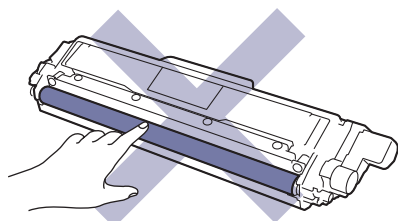
本製品が消耗品の寿命が来たことを示している場合、消耗品を交換しなければなりません。

ブラザー純正以外の部品を使用すると、印刷品質やハードウェア性能、製品の信頼性に影響する可能性があります。トナーカートリッジとドラムユニットは、それぞれ別の消耗品となります。トナーカートリッジとドラムユニットを1つに組み合わせて取り付けてください。消耗品の型番は国により異なります。

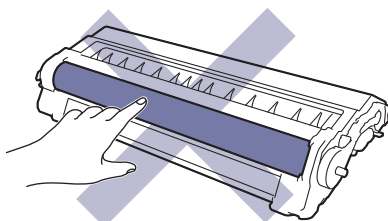
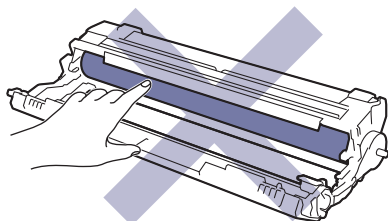
お願い

- 必ず、使用済みの消耗品を袋に入れ、しっかりと封をして、トナーの粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。
- 誤って中身をこぼしてしまうことがないように、使用済み消耗品と新品の消耗品にはそれぞれ紙を貼付して保管することをお勧めしています。
- 推奨される印刷メディア以外の用紙を使用する場合、消耗品や本体部品の寿命が短くなることがあります。
- 各トナーカートリッジの一般的な寿命は、ISO/IEC 19798 に準拠しています。交換頻度は印刷量、印刷範囲、使用している印刷メディア、製品電源をオン/オフする回数により異なります。
- トナーカートリッジ以外の消耗品の交換頻度は、印刷量、使用している印刷メディア、製品電源をオン/オフする回数により異なります。
- トナーカートリッジは慎重にお取り扱いください。トナーが手や洋服に付着した場合は、直ちに拭き取るか、冷水で洗い流してください。
- 印刷品質の問題を回避するため、イラストで色のついている部分には絶対に触れないでください。

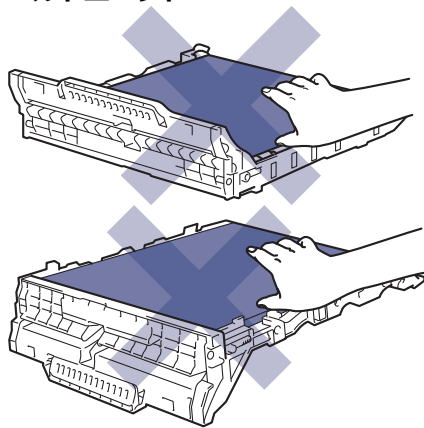
トナーカートリッジ



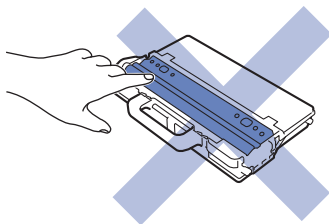
ドラムユニット



ベルトユニット



廃トナーボックス



✓ 関連情報

- 日常のお手入れ
 - トナーカートリッジを交換する
 - ドラムユニットを交換する
 - ベルトユニットを交換する
 - 廃トナーボックスを交換する

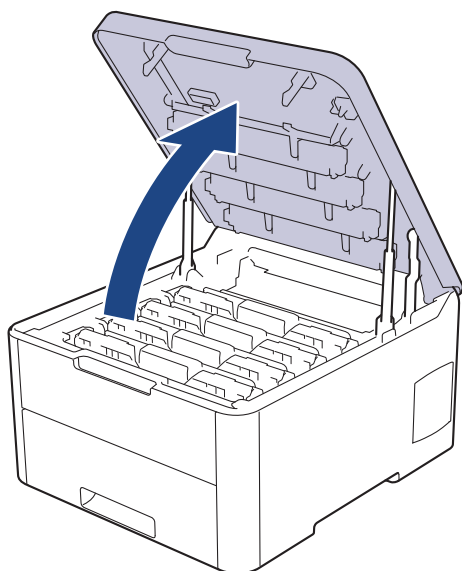
関連トピック：

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 消耗品

トナーカートリッジを交換する

交換作業を開始する前に「関連情報」をご覧ください：消耗品の交換

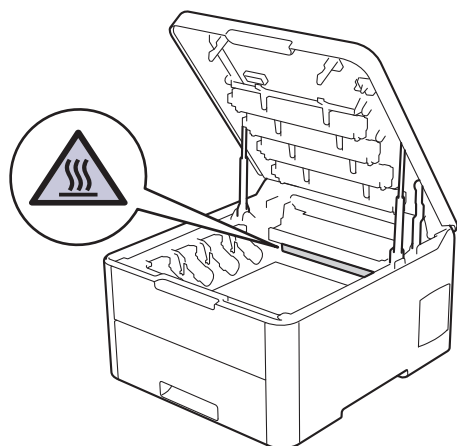
1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. トップカバーを、開位置に固定されるまで完全に開きます。



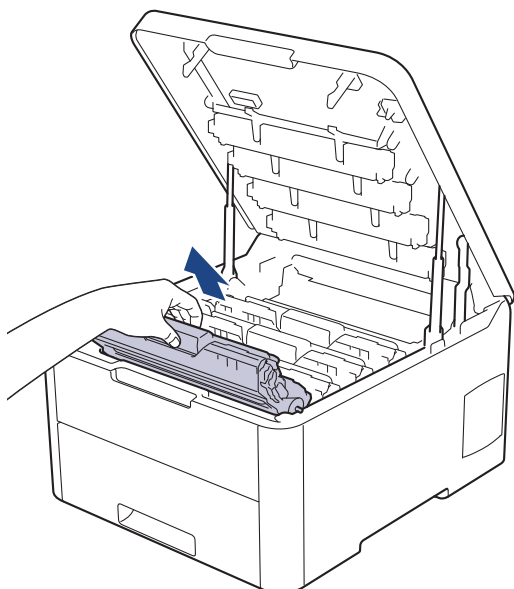
⚠ 警告

高温注意

本製品の内部部品は非常に高温になります。本製品の温度が下がるまで手を触れないでください。



3. 画面に表示された色のトナーカートリッジとドラムユニットを取り外します。

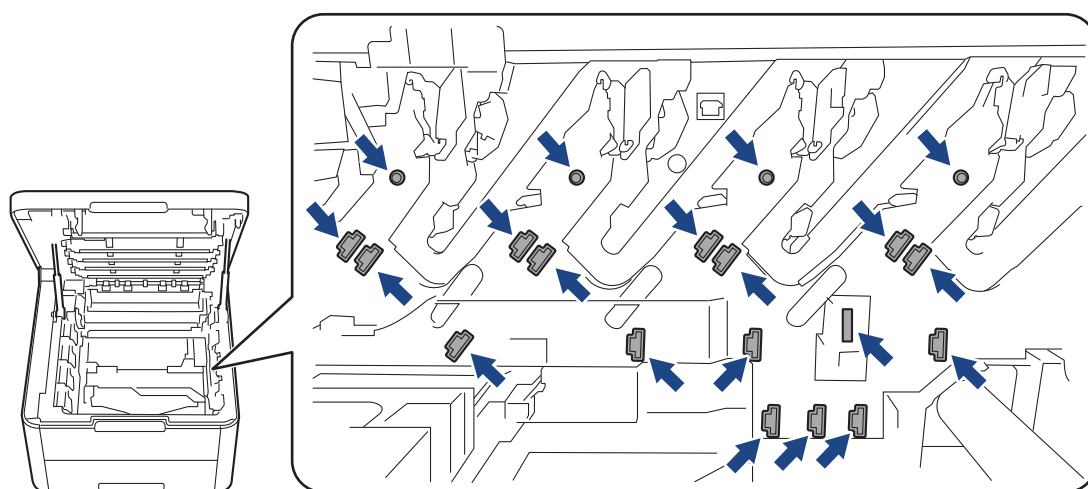


⚠ 注意

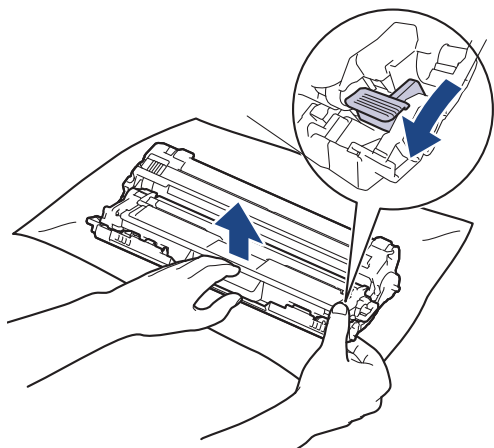
誤ってトナーがこぼれたり飛び散ったりする場合があるため、トナーカートリッジとドラムユニットは、何も無い平らな場所に使い捨ての紙を敷き、その上に置くことをお勧めします。

重要

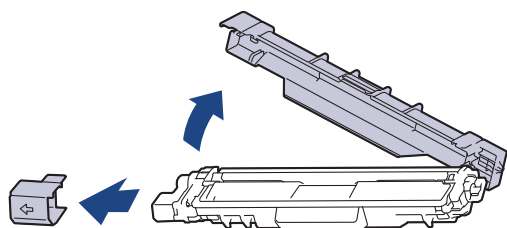
静電気による本製品の損傷を防ぐために、イラストで示す電極部分には触れないでください。



4. 緑色のロックレバーを押し下げ、トナーカートリッジをドラムユニットから取り外します。

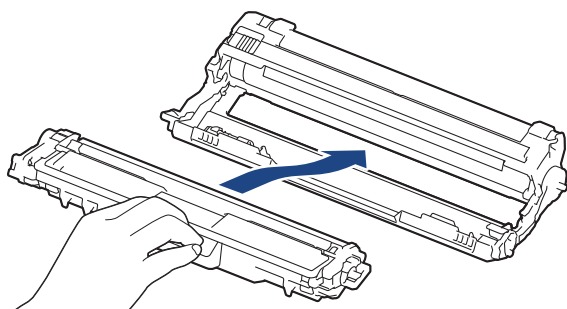


5. 新しいトナーカートリッジを開封します。
6. 保護カバーを取り除きます。



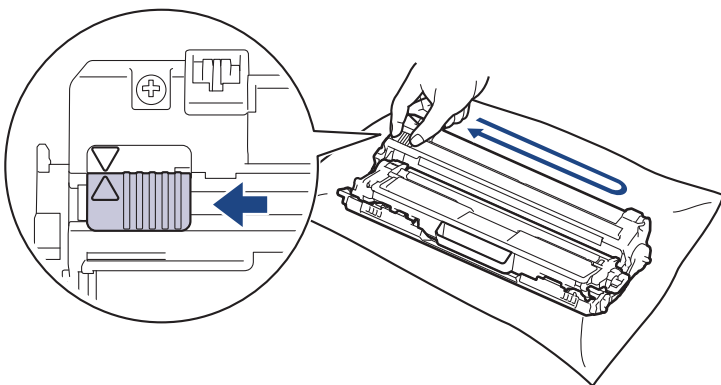
トナーカートリッジの形状は国や地域によって異なります。

7. 新しいトナーカートリッジを、正しい位置に固定されるまでドラムユニットにしっかりと差し込みます。



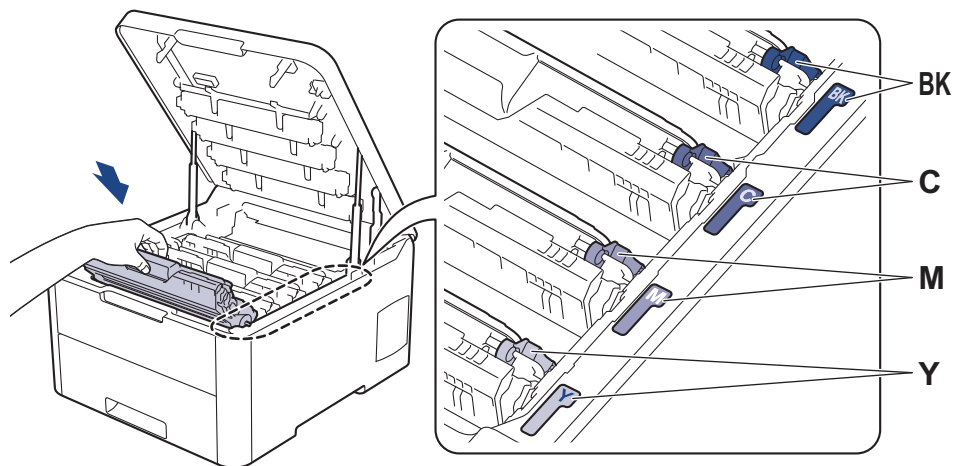
トナーカートリッジが正しく差し込まれたことを確認しないと、ドラムユニットから外れる場合があります。

8. 緑色のタブを左右に数回ゆっくりと滑らせて、ドラムユニット内側のコロナワイヤーを清掃します。すべてのコロナワイヤーに対してこの手順を繰り返します。



必ず緑色のタブを定位置(▲)に戻してください。タブの矢印をドラムユニットの矢印に合わせる必要があります。矢印を合わせないと、印刷されたページに縦縞が現れます。

9. トナーカートリッジとドラムユニットを本製品に再装着します。トナーカートリッジの色を、本製品上のラベルの色と合わせてください。



10. 本製品のトップカバーを閉じます。



- トナーカートリッジの交換後は、本製品の表示が待ち受け状態に戻るまで、本製品の電源を切ったりトップカバーを開けたりしないでください。
- 本製品に付属するトナーカートリッジはスタータートナーカートリッジです。
- トナー残量が少ないことを知らせる警告が表示されたら、新しいトナーカートリッジを用意しておくことをお勧めします。
- 高印字品質を確保するため、ブラザー純正品 トナーカートリッジのみを使用することをお勧めします。トナーカートリッジの購入をご希望の方は、ブラザーコールセンターまたはお近くの販売店にお問い合わせください。
- 必ず、装着する準備が完了してから新しいトナーカートリッジを開封してください。
- トナーカートリッジを長期間開封したまま置いておくと、トナーの使用可能期間が短くなります。
- 本製品に付属のトナーカートリッジには、トナーを補充しないことを強くお勧めします。また、トナーカートリッジ を交換する場合は、引き続きブラザー純正品のみを使用することを強くお勧めします。ブラザー純正品以外のトナーやカートリッジを本製品に装着して使用したり、使用を試みたりすると、本製品が損傷したり、印刷品質が悪くなったりする可能性があります。ブラザーは、ブラザー純正品以外のトナーやカートリッジを使用することで問題が生じても、その責任を負わないものとします。本ブラザー製品の最適な性能を維持するために、ブラザー純正部品を使用することを強くお勧めします。



関連情報

- 消耗品の交換

関連トピック：

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 印刷品質の改善

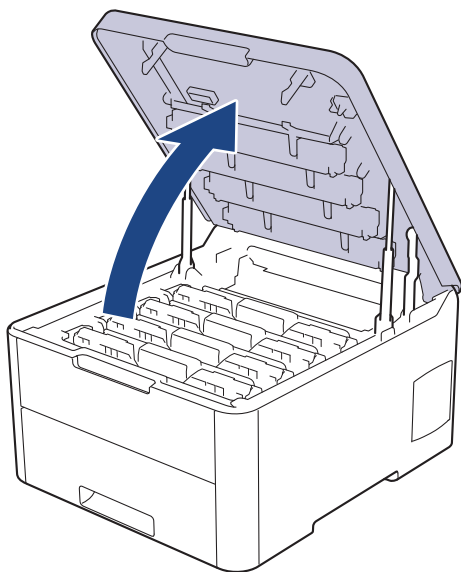
ドラムユニットを交換する

交換作業を開始する前に「関連情報」をご覧ください：消耗品の交換

- >> ドラムユニットを交換する
- >> ドラムカウンターをリセットする

ドラムユニットを交換する

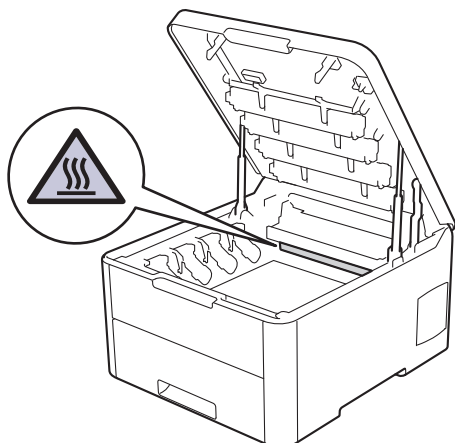
1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. トップカバーを、開位置に固定されるまで完全に開きます。



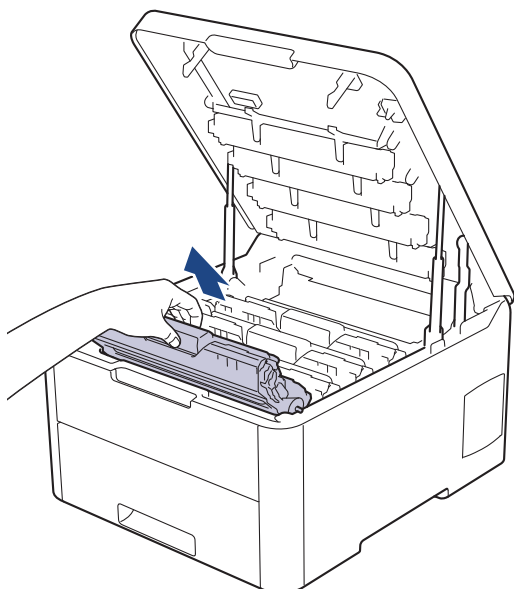
⚠ 警告

高温注意

本製品の内部部品は非常に高温になります。本製品の温度が下がるまで手を触れないでください。



3. 画面に表示された色のトナーカートリッジとドラムユニットを取り外します。

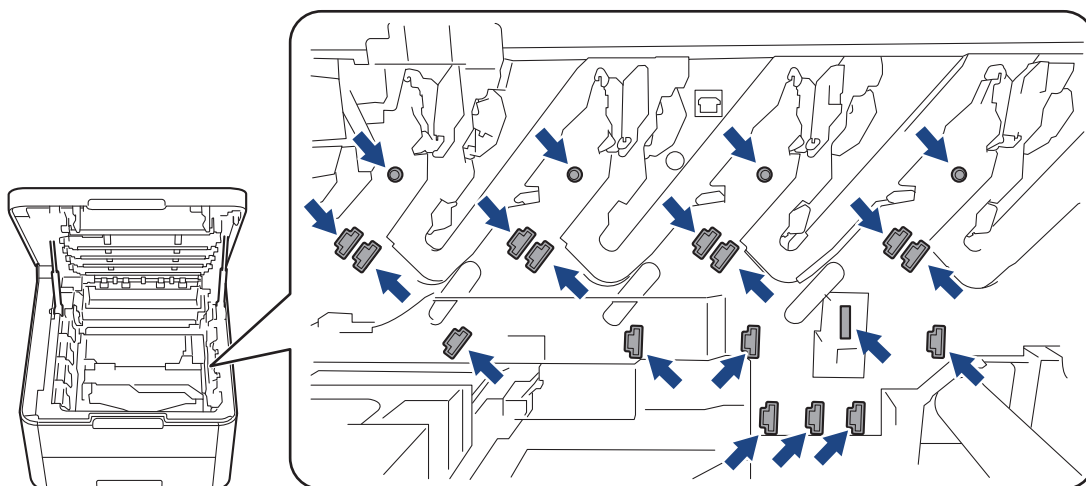


⚠ 注意

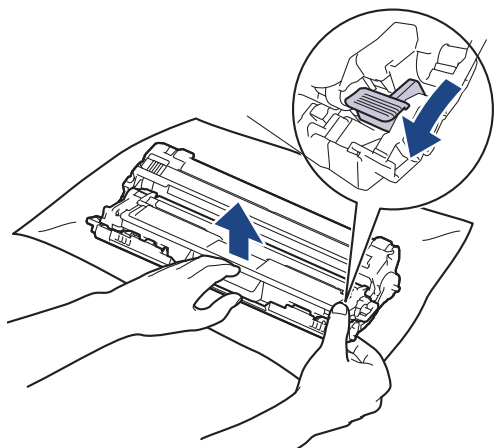
誤ってトナーがこぼれたり飛び散ったりする場合があるため、トナーカートリッジとドラムユニットは、何も無い平らな場所に使い捨ての紙を敷き、その上に置くことをお勧めします。

重要

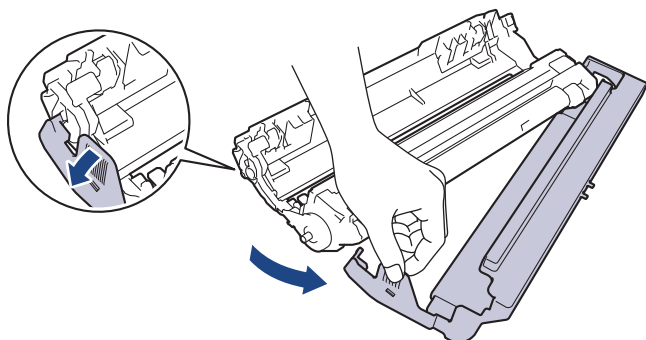
静電気による本製品の損傷を防ぐために、イラストで示す電極部分には触れないでください。



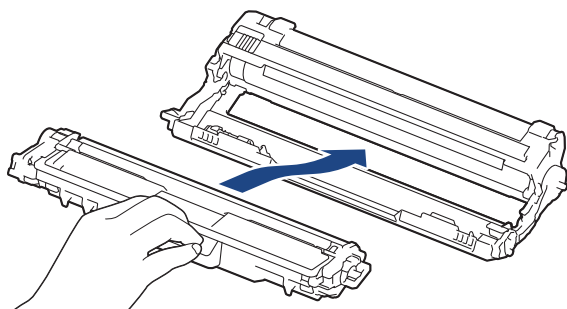
4. 緑色のロックレバーを押し下げ、トナーカートリッジをドラムユニットから取り外します。



5. 新しいドラムユニットを開封します。
6. 保護カバーを取り除きます。

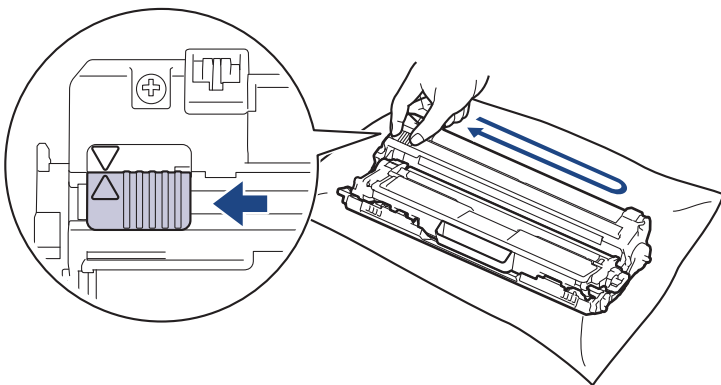


7. トナーカートリッジが正しい位置に固定されるまで、新しいドラムユニットにしっかりと再度差し込みます。



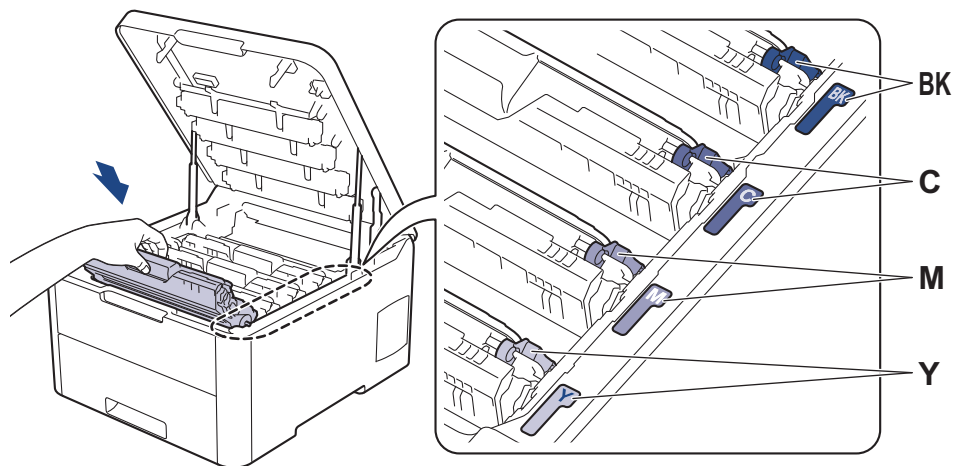
トナーカートリッジが正しく差し込まれたことを確認しないと、ドラムユニットから外れる場合があります。

8. 緑色のタブを左右に数回ゆっくりと滑らせて、ドラムユニット内側のコロナワイヤーを清掃します。すべてのコロナワイヤーに対してこの手順を繰り返します。



必ず緑色のタブを定位置 (▲) に戻してください。タブの矢印をドラムユニットの矢印に合わせる必要があります。矢印を合わせないと、印刷されたページに縦縞が現れます。

9. トナーカートリッジとドラムユニットを本製品に再装着します。トナーカートリッジの色を、本製品上のラベルの色と合わせてください。



10. 本製品のトップカバーを閉じます。
11. 次のセクションに従って、ドラムカウンターをリセットします。

お願い

- ・ ドラムは回転や、紙やトナー、その他の排紙で使用される資材との摩擦などにより磨耗します。ドラムが工場の設定した最大回転数（印刷枚数に対応）に達すると、液晶ディスプレイにドラムを交換することを促すメッセージが表示されます。製品は引き続き動作しますが、印字品質が落ちる可能性があります。
- ・ ドラムユニットを開封したまま直射日光の当たる場所（または人工照明の当たる場所に長期間）置いておくと、ユニットが損傷する可能性があります。
- ・ 実際のドラム寿命は製品が使用されている環境の温度や湿度、用紙やトナーの種類などさまざまな原因により異なります。理想的な環境で使用されている場合、平均的なドラム寿命は、1 ジョブ 1 ページで約 18,000 ページです[A4/レター片面]。印刷可能枚数は、用紙の種類やサイズなど、さまざまな要因によって異なります。

弊社は実際のドラムの寿命を決定するこれらの原因を特定できないため、ドラムにより印刷される最低枚数を保証することはできません。

- ・ 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正品 トナーのみを使用してください。
- ・ 本製品は十分な換気設備のある、清潔で埃のない環境でのみ使用してください。

ブラザー純正品以外のドラムユニットで印刷する場合、印字品質低下だけではなく、本製品の性能低下や、寿命短縮も起きる可能性があります。ブラザー純正品以外のドラムユニットを使用したことに起因する問題に対しては、保証範囲外となります。

重要

- ・ 印刷品質の問題または本製品の損傷を回避するため、ドラムユニットを交換しない限りドラムカウンターをリセットしないでください。
- ・ ドラムユニットを交換しないでドラムカウンターをリセットすると、本製品で残りのドラムの寿命を正確に計算できなくなります。
- ・ ブラザー純正以外の部品を使用すると、印刷品質、ハードウェア性能、および製品の信頼性に影響する場合があります。

ドラムカウンターをリセットする

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. 本製品のカバーが閉まっていることを確認します。
3. **OK** と **▲** を同時に押します。
4. **OK** を押して、[ドラム ジョブ] を選択します。

-
5. 交換したドラムユニットのトナーの色を選択し、**OK** を押します。
 6. **[リセット]** を選択してドラムカウンターをリセットします。

関連情報

- [消耗品の交換](#)

関連トピック：

- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
 - [印刷品質の改善](#)
-

ベルトユニットを交換する

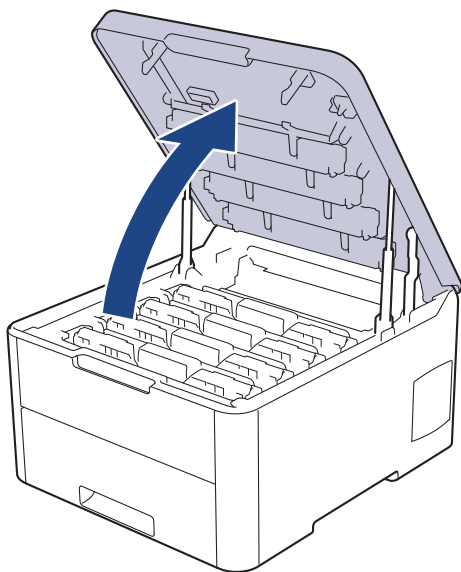
交換作業を開始する前に「関連情報」をご覧ください：消耗品の交換

>> ベルトユニットを交換する

>> ベルトユニットカウンターをリセットする

ベルトユニットを交換する

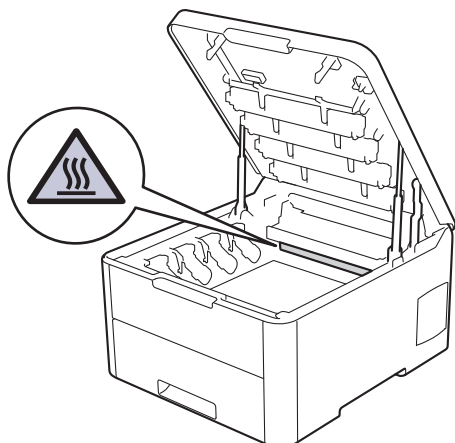
1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. トップカバーを、開位置に固定されるまで完全に開きます。



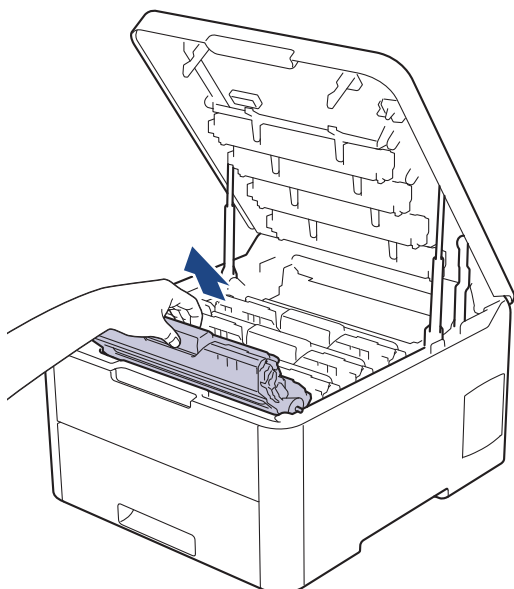
⚠ 警告

高温注意

本製品の内部部品は非常に高温になります。本製品の温度が下がるまで手を触れないでください。



3. トナーカートリッジとドラムユニットをすべて取り外します。

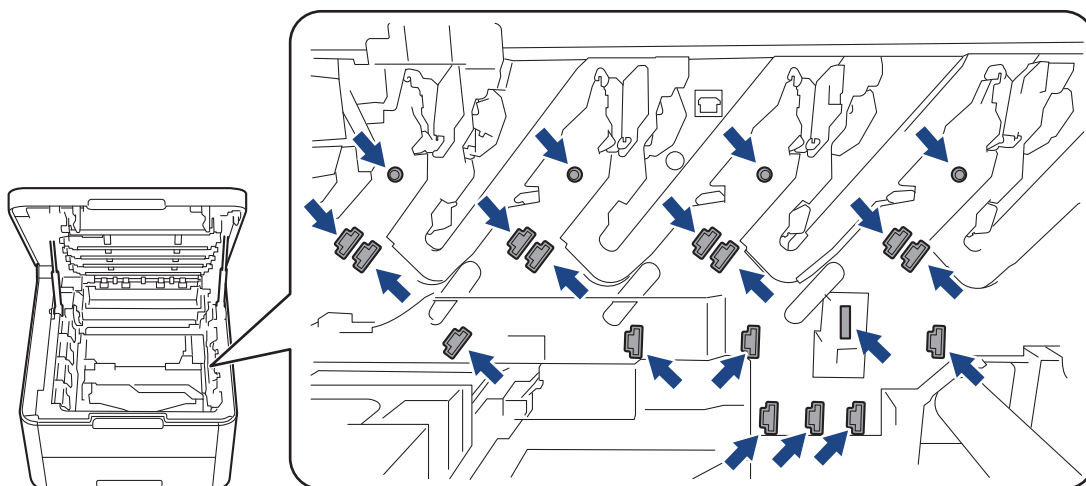


⚠ 注意

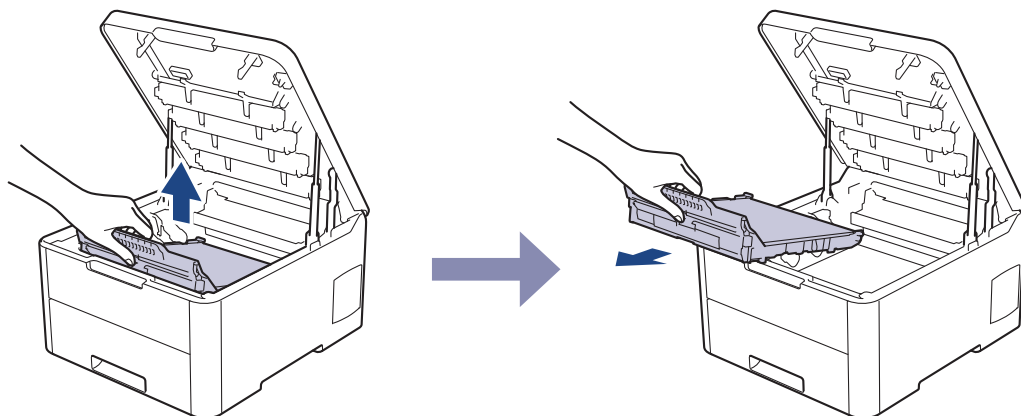
誤ってトナーがこぼれたり飛び散ったりする場合があるため、トナーカートリッジとドラムユニットは、何も無い平らな場所に使い捨ての紙を敷き、その上に置くことをお勧めします。

重要

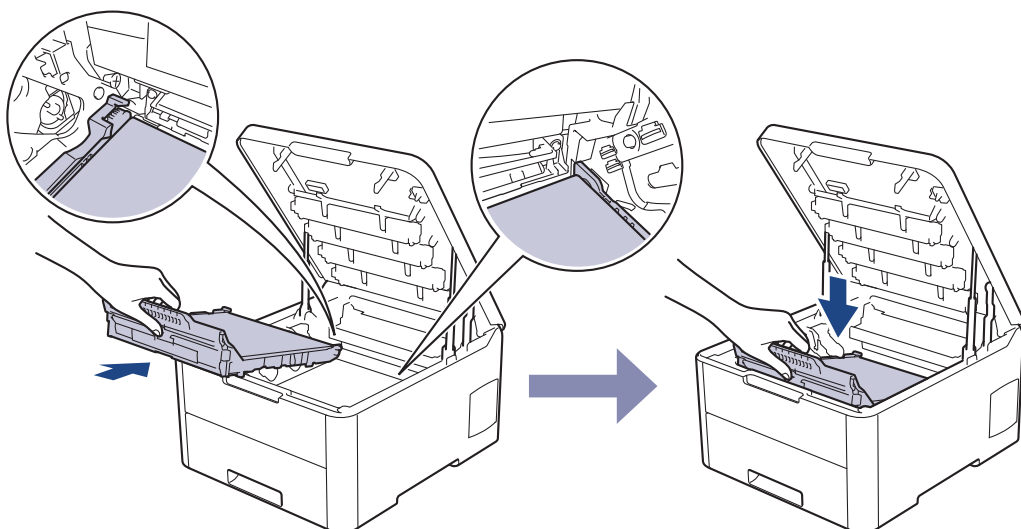
静電気による本製品の損傷を防ぐために、イラストで示す電極部分には触れないでください。



4. ベルトユニットの緑色のハンドルを持ち、ベルトユニットを持ち上げて、本製品に触れないように引き出します。

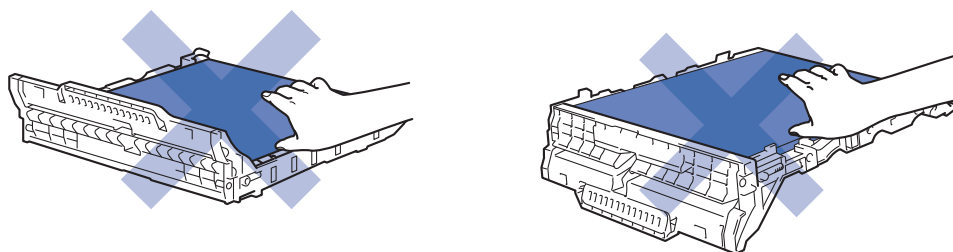


5. 新しいベルトユニットを開梱し、本製品に差し込みます。

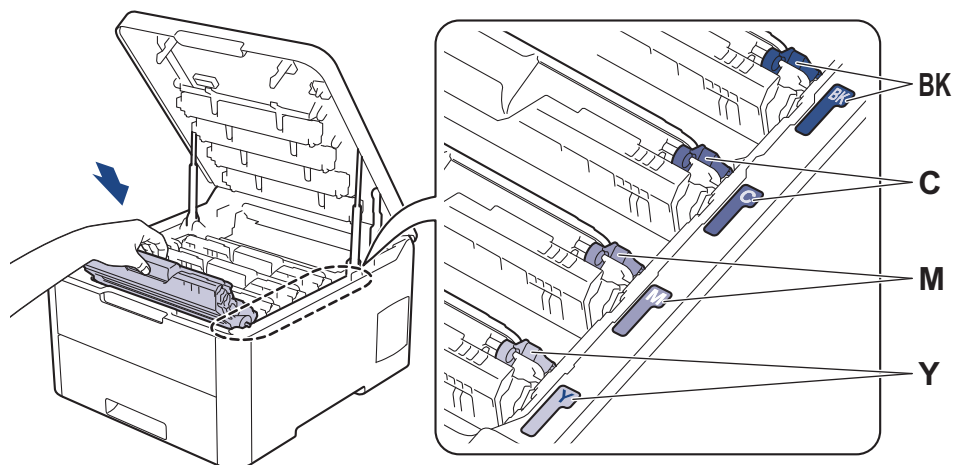


お願い

印刷品質の問題を回避するため、イラストで色のついている部分には絶対に触れないでください。



6. 各トナーカートリッジとドラムユニットを本製品に再度差し込みます。4 つすべてのトナーカートリッジとドラムユニットの色を、本製品上のラベルの色と合わせてください。



7. 本製品のトップカバーを閉じます。
8. 次のセクションに従って、ベルトユニットカウンターをリセットします。

重要

- 印刷品質の問題または本製品の損傷を回避するため、ベルトユニットを交換しない限りベルトユニットカウンターをリセットしないでください。
- ブラザー純正以外の部品を使用すると、印刷品質、ハードウェア性能、および製品の信頼性に影響する場合があります。

ベルトユニットカウンターをリセットする

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. 製品のカバーが閉まっていることを確認します。
3. **OK** と **▲** を同時に押します。
4. **▲** または **▼** を押して、[ベルト ジュニョウ] を表示し、**OK** を押します。
5. [リセット] を選択してベルトカウンターをリセットします。

✓ 関連情報

- [消耗品の交換](#)

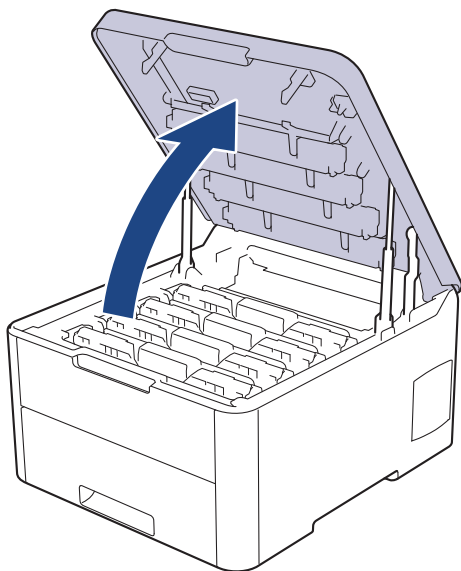
関連トピック：

- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [印刷品質の改善](#)

廃トナーボックスを交換する

交換作業を開始する前に「関連情報」をご覧ください：消耗品の交換

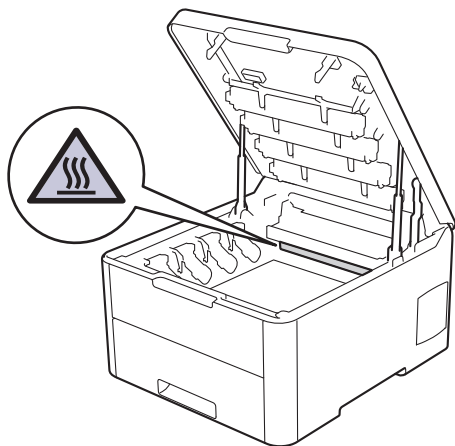
1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. トップカバーを、開位置に固定されるまで完全に開きます。



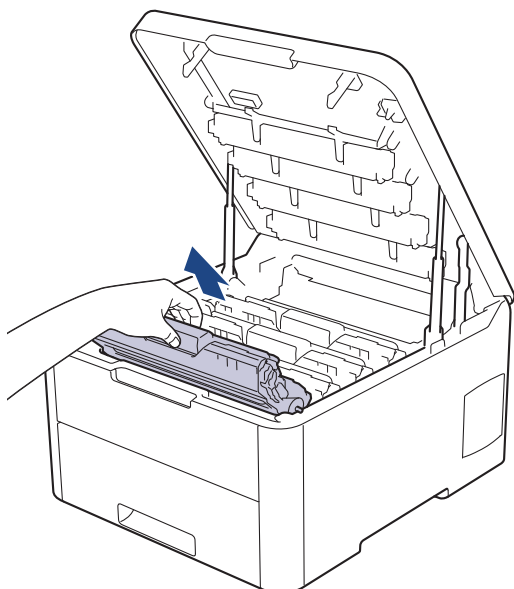
⚠ 警告

高温注意

本製品の内部部品は非常に高温になります。本製品の温度が下がるまで手を触れないでください。



3. トナーカートリッジとドラムユニットをすべて取り外します。

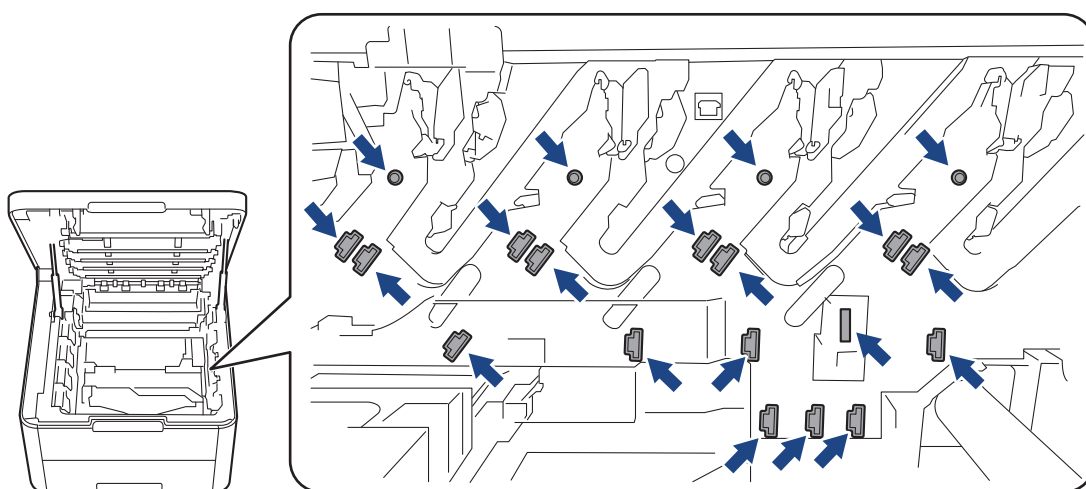


⚠ 注意

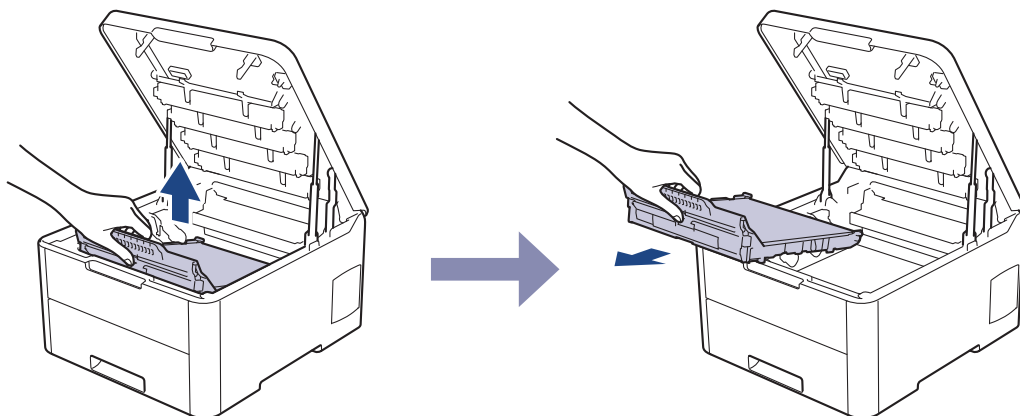
誤ってトナーがこぼれたり飛び散ったりする場合があるため、トナーカートリッジとドラムユニットは、何も無い平らな場所に使い捨ての紙を敷き、その上に置くことをお勧めします。

重要

静電気による本製品の損傷を防ぐために、イラストで示す電極部分には触れないでください。

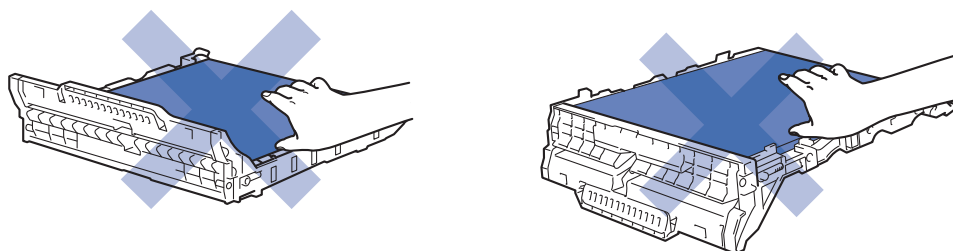


4. ベルトユニットの緑色のハンドルを持ち、ベルトユニットを持ち上げて、本製品に触れないように引き出します。

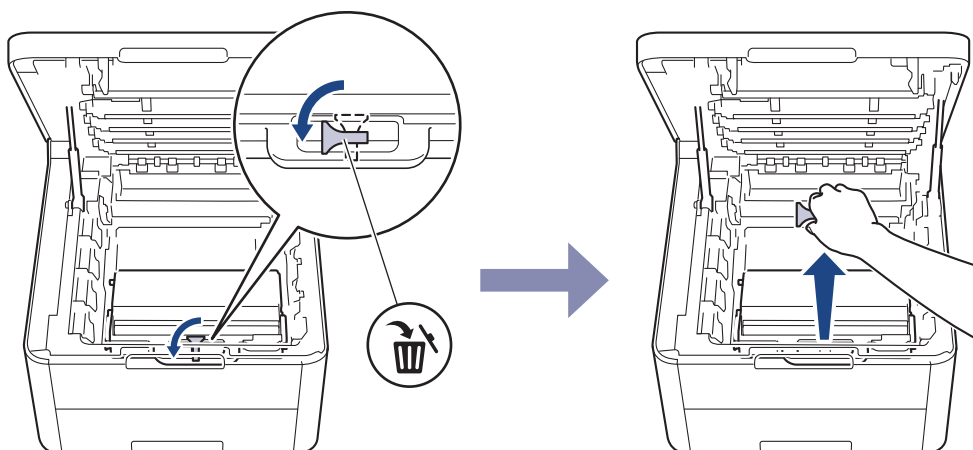


お願い

印刷品質の問題を回避するため、イラストで色のついている部分には絶対に触れないでください。

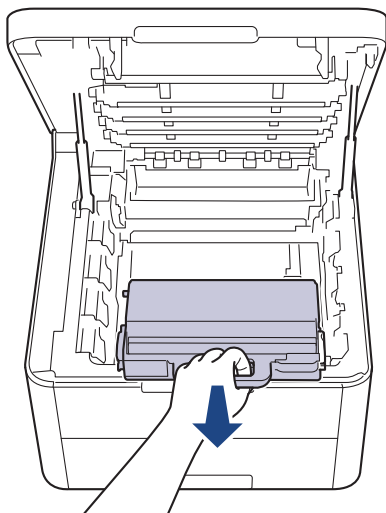


5. オレンジ色の梱包材を取り外し処分します。



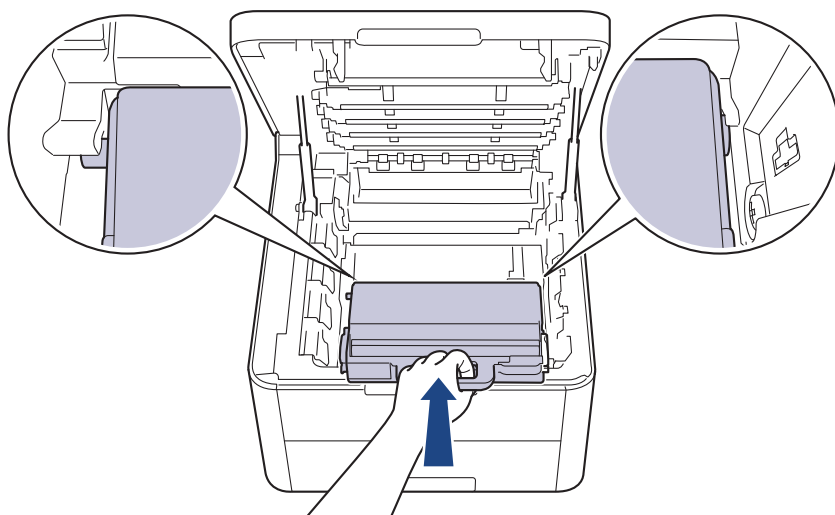
この手順は、廃トナーボックスを初めて交換する場合にのみ必要であり、廃トナーボックスの交換時には必要ありません。オレンジ色の梱包材は製品を保護するため出荷時に取り付けられています。

6. 廃トナーボックスの緑色のハンドルを持ち、廃トナーボックスを本製品から取り外します。



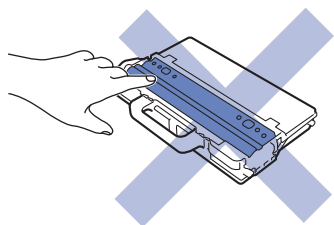
 廃トナーボックスを再利用しないでください。

7. 新しい廃トナーボックスを開梱し、本製品に取り付けます。廃トナーボックスが水平で、しっかりと所定の位置に収まっていることを確認します。

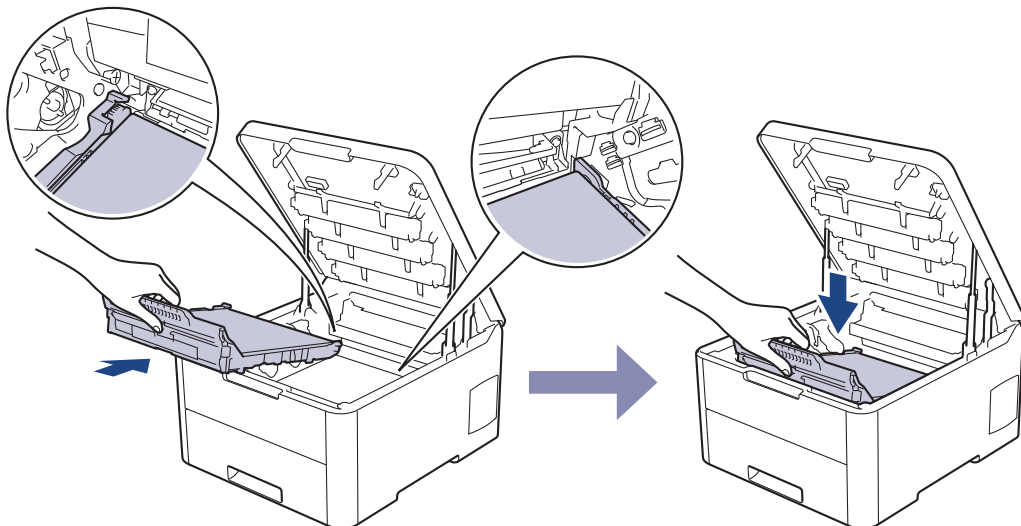


お願い

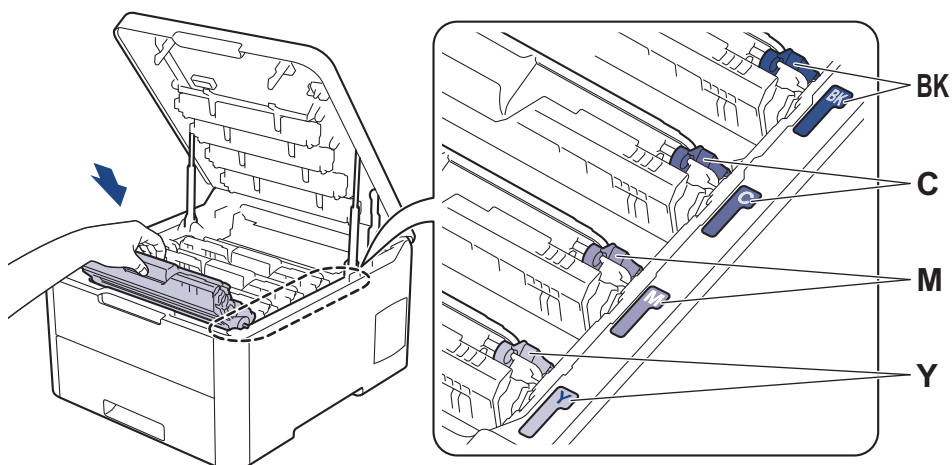
印刷品質の問題を回避するため、イラストで色のついている部分には絶対に触れないでください。



8. ベルトユニットを本製品に再度差し込みます。



9. 各トナーカートリッジとドラムユニットを本製品に再度差し込みます。4つすべてのトナーカートリッジとドラムユニットの色を、本製品上のラベルの色と合わせてください。



10. 本製品のトップカバーを閉じます。

✓ 関連情報

- [消耗品の交換](#)

関連トピック：

- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)

本製品を清掃する

柔らかくて繊維の出ない乾いた布で、定期的に本製品の外側と内側のクリーニングをします。

トナーカートリッジまたはドラムユニットを交換した場合は、本製品の内部を必ず清掃してください。印刷したページにトナーの汚れが付着している場合は、乾いた柔らかくて繊維の出ない布で本製品の内部を清掃します。

⚠ 警告

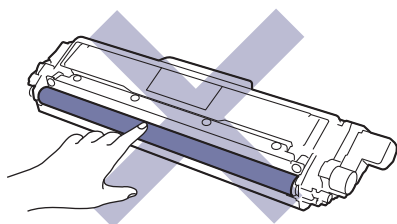
- 本製品の内側または外側を清掃する場合、可燃性物質、スプレー類、有機溶剤、アルコールを含む液体、アンモニアなどを絶対に使用しないでください。火災の原因になります。乾いた、柔らかくて繊維の出ない布をお使いください。



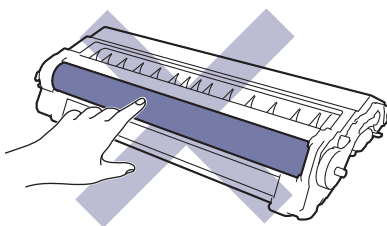
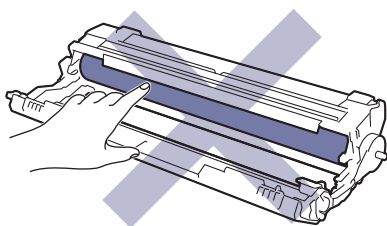
重要

- イソプロピルアルコールで操作パネルを拭かないでください。操作パネルにひびが入るおそれがあります。
- 印刷品質の問題を回避するため、イラストで色のついた部分には絶対に触れないでください。

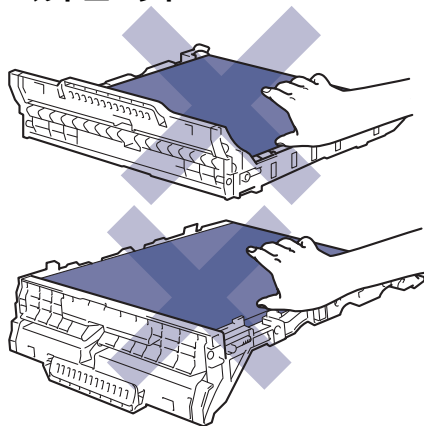
トナーカートリッジ



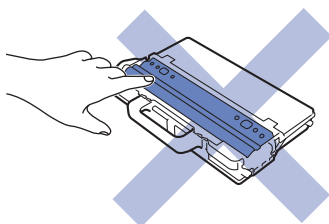
ドラムユニット



ベルトユニット



廃トナーボックス



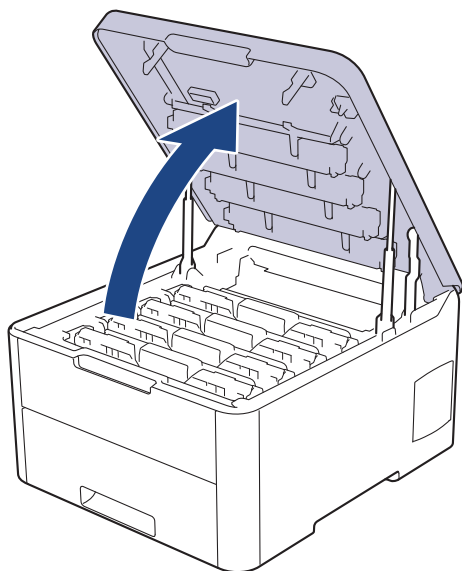
✓ 関連情報

- 日常のお手入れ
 - LED ヘッドを清掃する
 - コロナワイヤーのクリーニングをする
 - ドラムユニットを清掃する
 - 給紙ローラーを清掃する

LED ヘッドを清掃する

色が明るくなる、ぼやける、ページに白色の縞模様、帯が入るなど、印刷品質の問題がある場合は、以下の手順でLEDヘッドをクリーニングします。

1.  を長押しして本製品の電源を切ります。
2. トップカバーを、開位置に固定されるまで完全に開きます。



3. LEDヘッドの各レンズ面 (1) を柔らかくて繊維の出ない乾いた布で拭きます。レンズ面には指で触れないでください。



4. 本製品のトップカバーを閉じます。
5.  を押して本製品の電源を入れます。

✓ 関連情報

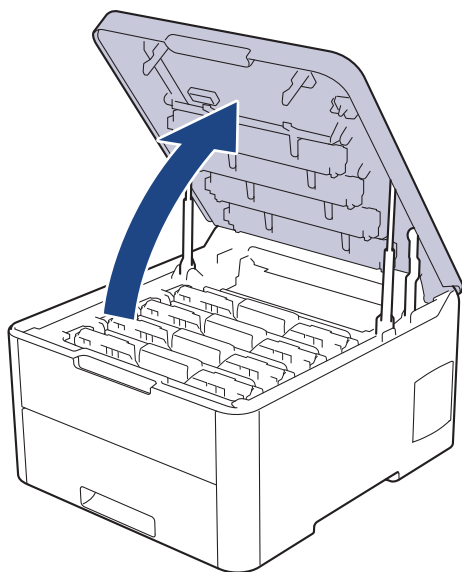
- [本製品を清掃する](#)

関連トピック：

- [印刷品質の改善](#)

コロナワイヤーのクリーニングをする

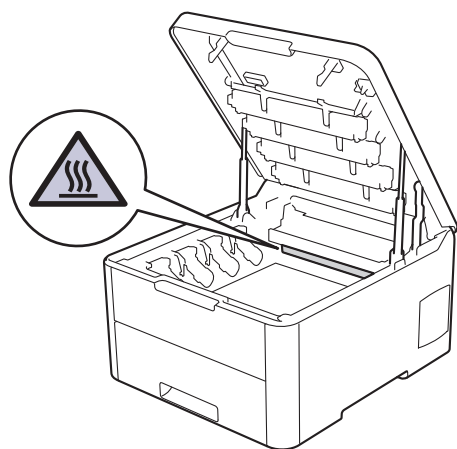
1. トップカバーを、開位置に固定されるまで完全に開きます。



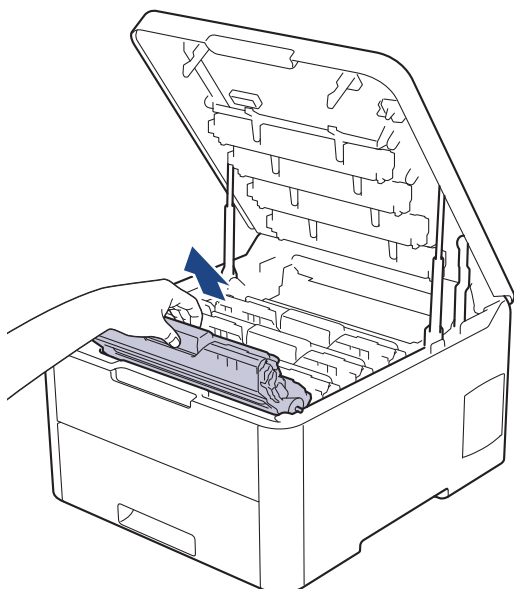
⚠ 警告

高温注意

本製品の内部部品は非常に高温になります。本製品の温度が下がるまで手を触れないでください。



2. トナーカートリッジとドラムユニットを取り外します。

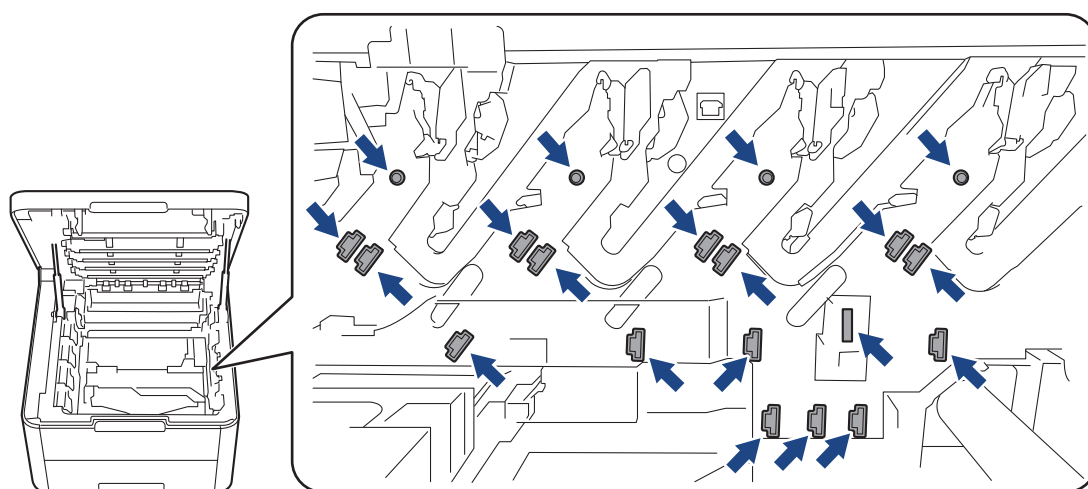


⚠ 注意

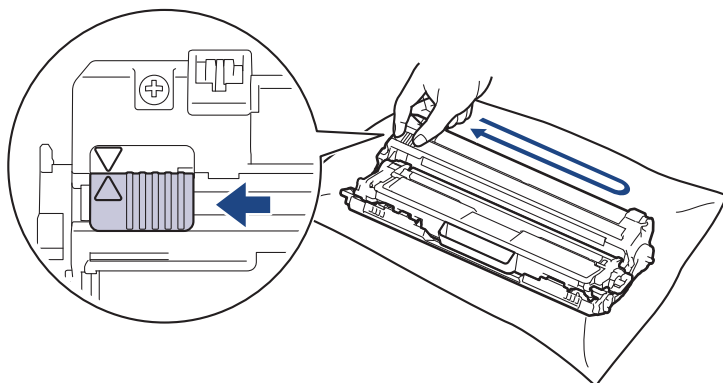
誤ってトナーがこぼれたり飛び散ったりする場合があるため、トナーカートリッジとドラムユニットは、何も無い平らな場所に使い捨ての紙を敷き、その上に置くことをお勧めします。

重要

静電気による本製品の損傷を防ぐために、イラストで示す電極部分には触れないでください。



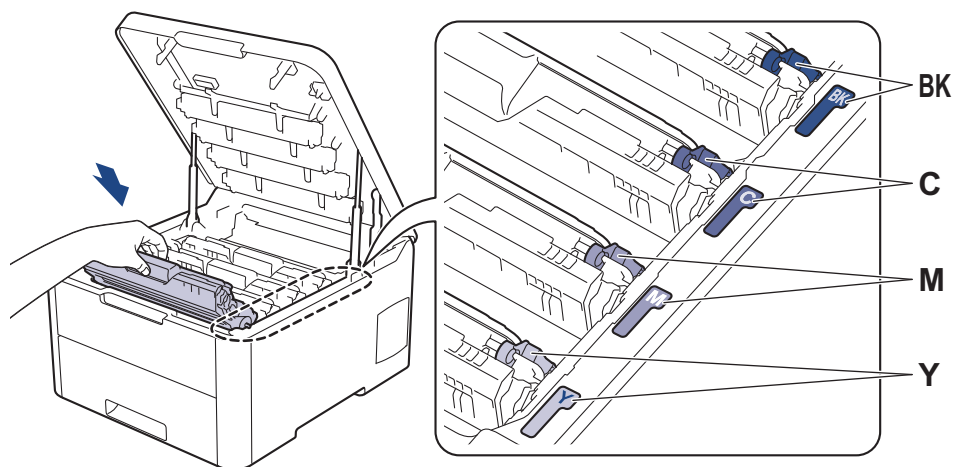
3. 緑色のタブを左右に数回ゆっくりと滑らせて、ドラムユニット内側のコロナワイヤーを清掃します。すべてのコロナワイヤーに対してこの手順を繰り返します。





必ず緑色のタブを定位置 (▲) に戻してください。タブの矢印をドラムユニットの矢印に合わせる必要があります。矢印を合わせないと、印刷されたページに縦縞が現れます。

4. トナーカートリッジとドラムユニットを本製品に再装着します。トナーカートリッジの色を、本製品上のラベルの色と合わせてください。



5. 本製品のトップカバーを閉じます。



関連情報

- [本製品を清掃する](#)

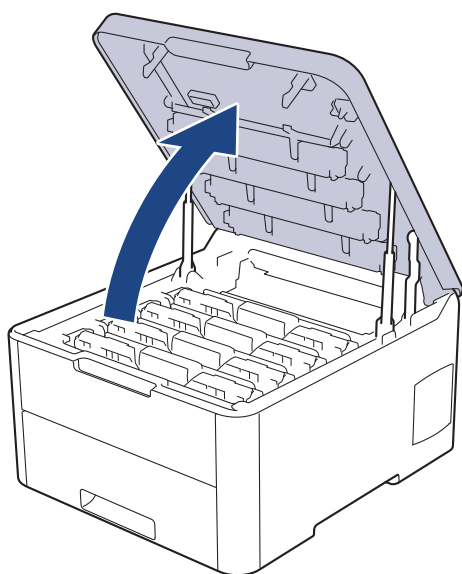
関連トピック：

- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)

ドラムユニットを清掃する

印刷したものにドット状などのしみが複数箇所にわたり 94 mm 間隔で付着している場合、ドラムに異物（ドラムの表面に付着したラベルの接着剤など）が付いていることがあります。

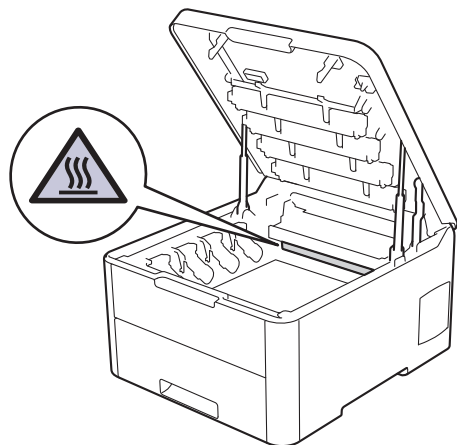
1. 本製品が待ち受け状態になっていることを確認します。
2. ▲または▼を押して、[レポート インサツ]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[ドラム コレ インサツ]を選択し、**OK**を押します。
4. **Go**を押します。
本製品がドラムチェックシートを印刷します。
5. を長押しして本製品の電源を切ります。
6. トップカバーを、開位置に固定されるまで完全に開きます。



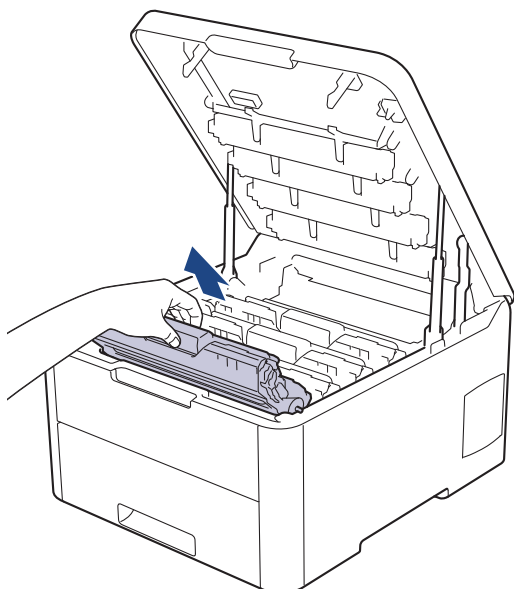
⚠ 警告

高温注意

本製品の内部部品は非常に高温になります。本製品の温度が下がるまで手を触れないでください。



7. ドラムチェックシートに印刷されたドットの色は、クリーニングが必要なドラムの色です。問題の原因となっている色と一致するトナーカートリッジとドラムユニットを取り外します。

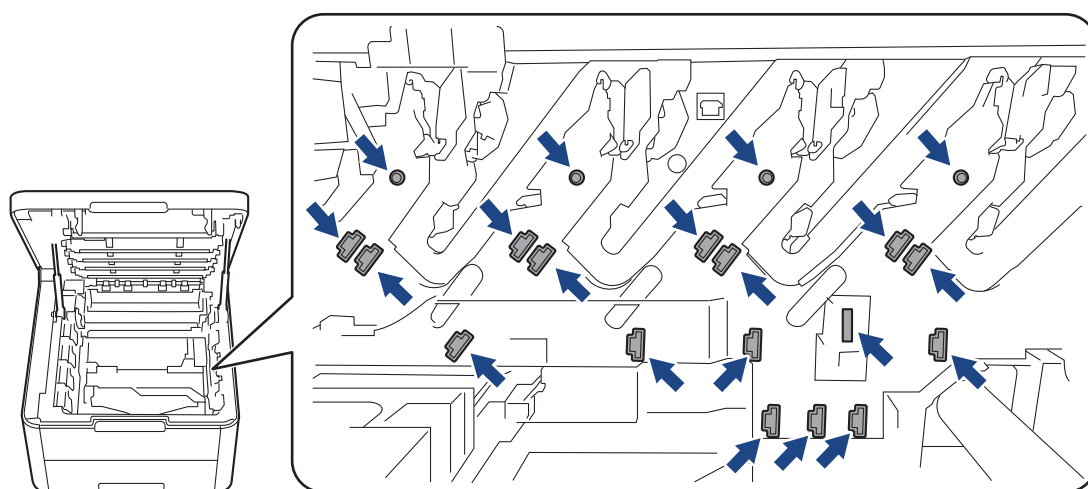


⚠ 注意

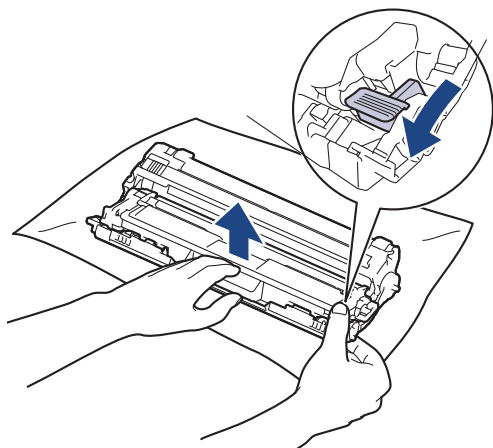
誤ってトナーがこぼれたり飛び散ったりする場合があるため、トナーカートリッジとドラムユニットは、何も無い平らな場所に使い捨ての紙を敷き、その上に置くことをお勧めします。

重要

静電気による本製品の損傷を防ぐために、イラストで示す電極部分には触れないでください。

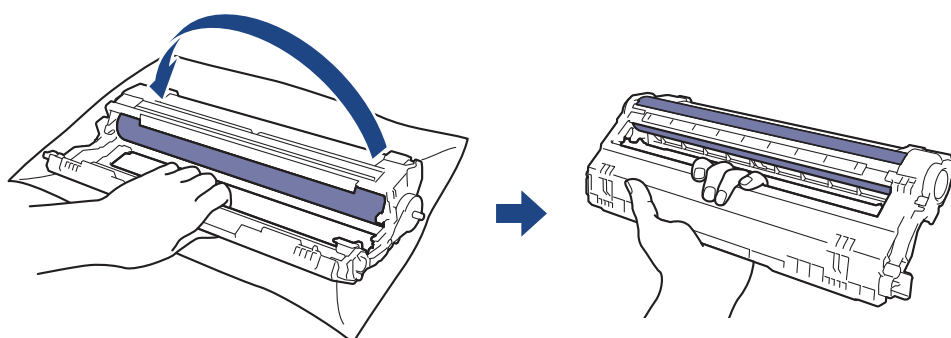


8. 緑色のロックレバーを押し下げ、トナーカートリッジをドラムユニットから取り外します。

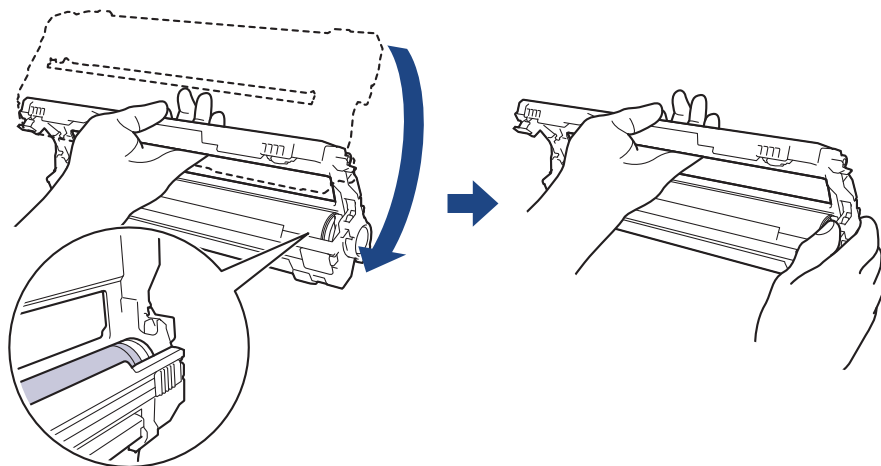


印刷品質の問題を回避するため、ドラムユニットの表面（ドラムユニットギアを除く）には絶対に触れないでください。

9. 次に示すように、ハンドルを使ってドラムユニットフレームを持ち上げ、反時計回りに回転させます。

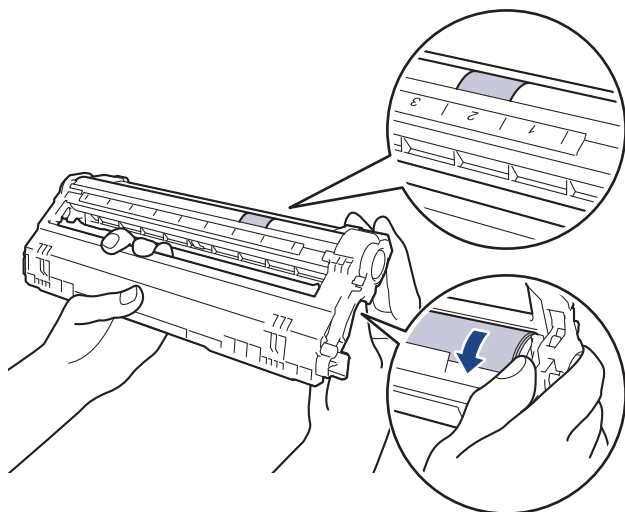


10. フレームが前に倒れるように手を緩め、フレーム右側の内部にあるドラムユニットギアを右手で探します。

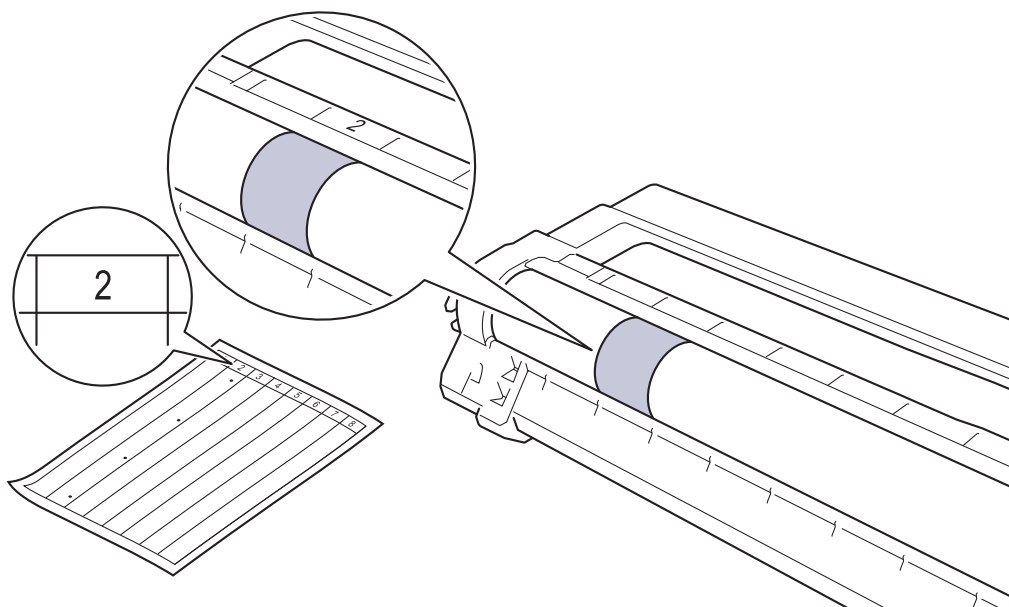


印刷品質の問題を回避するため、ドラムユニットの表面（ドラムユニットギアを除く）には絶対に触れないでください。

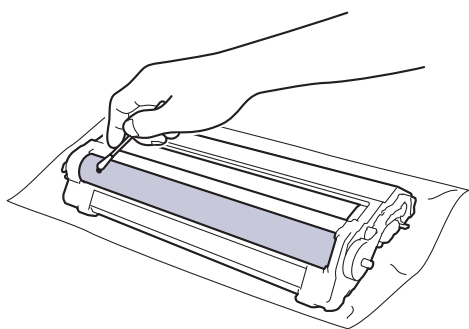
11. 次に示すように、番号が付いたグリッドが見えるように、左手を上に向けてフレームを持ち上げます。右手でドラムを回転させながら、ドラム表面の汚れや異物を探します。



 ドラムローラーの隣にある列番号で、汚れの場所を探します。例えば、ドラムチェックシートの「2」の欄に汚れの点がある場合は、ドラムユニットの「2」の範囲内に汚れがあります。



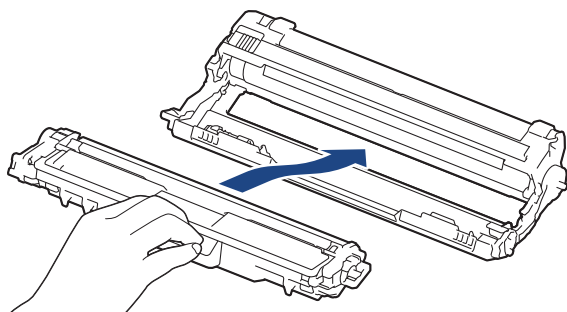
12. ドラムの表面がきれいになるまで、汚れや付着物を乾いた綿棒で優しく拭き取ります。



お願い

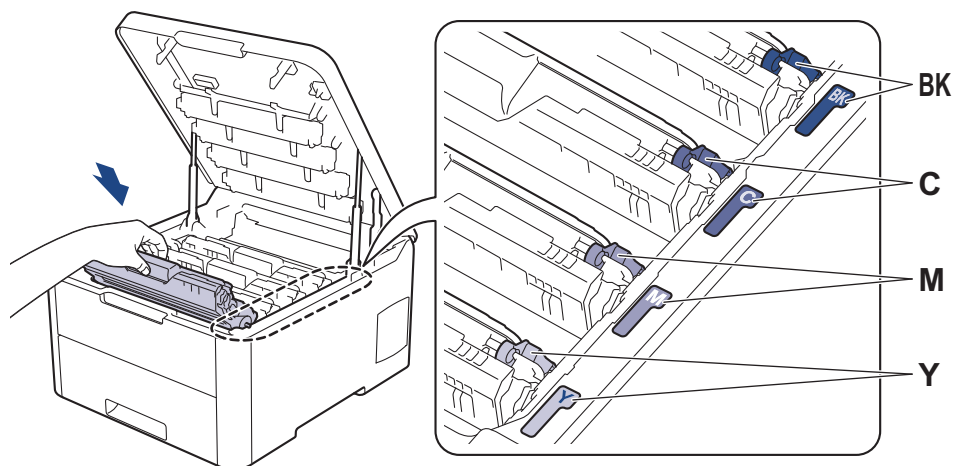
尖ったものや液体を使用して感光ドラムの表面を清掃しないでください。

13. 新しいトナーカートリッジを、正しい位置に固定されるまでドラムユニットにしっかりと再度差し込みます。



 トナーカートリッジが正しく差し込まれたことを確認しないと、ドラムユニットから外れる場合があります。

14. トナーカートリッジとドラムユニットを本製品に再装着します。トナーカートリッジの色を、本製品上のラベルの色と合わせてください。



15. 本製品のトップカバーを閉じます。

16.  を押して本製品の電源を入れます。

関連情報

- [本製品を清掃する](#)

関連トピック：

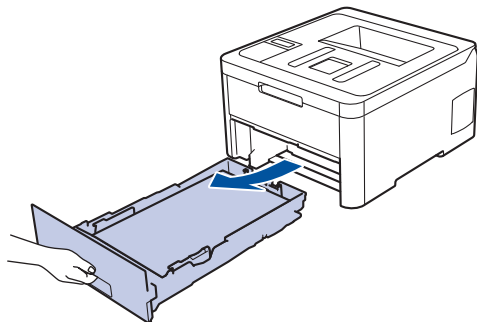
- [印刷品質の改善](#)

給紙ローラーを清掃する

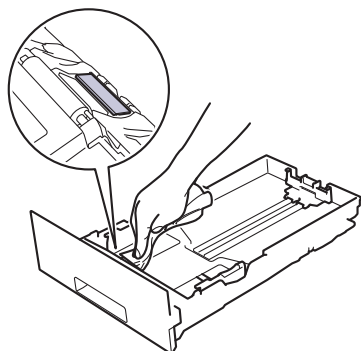
給紙ローラーの清掃を定期的に行うことで、給紙が適切に行われるようになり、紙詰まりを防ぎます。

給紙の問題がある場合は、以下の手順で給紙ローラーを清掃してください。

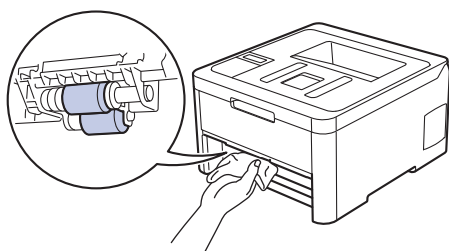
1.  を長押しして本製品の電源を切ります。
2. 用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



3. 用紙がセットされている場合、または用紙トレイの内側にはさまれているものがある場合は取り除いてください。
4. むるま湯を含ませた柔らかくて繊維の出ない布をしっかりと絞り、用紙トレイの分離パッドを拭いてほこりを取り除きます。



5. 本製品内部の給紙ローラーを拭いてほこりを取り除きます。



6. 用紙をもう一度セットし、用紙トレイを本製品へしっかりと戻します。
7.  を押して本製品の電源を入れます。

✓ 関連情報

- [本製品を清掃する](#)

関連トピック：

- [印刷の問題](#)

色補正を行う

各色の出力濃度は、温度、湿度などの要因を含め、本製品の環境によって異なる可能性があります。色補正を行うと、色の出力濃度の改善に役立ちます。



Mac プリンタードライバーを使用している場合は、ドライバーによって補正データが自動的に取得されます。データを手動で取得するには、ブラザーの**ステータスマニター**を使用して補正を行う必要があります。

1. ▲ または ▼ を押して、[プリンター] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[ガシ 枕イ] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[印 枕イ] を表示し、**OK** を押します。
4. ▲ または ▼ を押して、[印枕イ ジツシ] を表示し、**OK** を押します。
5. ▲ を押して、[ルイ] を選択します。



補正は自動的に開始され、数分かかります。

6. **Cancel** を押します。



関連情報

- 日常のお手入れ
 - 製品の補正設定をリセットする

関連トピック：

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 印刷品質の改善
- お使いのパソコンから本製品の状態を監視する（Windows）
- パソコンから本製品の状態を監視する（Mac）

製品の補正設定をリセットする

出力される色がモニターに表示される色と異なる場合は、本製品の補正パラメーターをリセットしてみてください。

1. ▲ または ▼ を押して、[プリンター] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[ガシ 枕] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[仰 枕] を表示し、**OK** を押します。
4. ▲ または ▼ を押して、[リセット] を表示し、**OK** を押します。
5. ▲ を押して、[リセット] を選択します。
6. **Cancel** を押します。



関連情報

- [色補正を行う](#)

印刷の色ずれを補正する（色ずれ補正）

色または画像の無地部分にシアン、マゼンタ、またはイエローの縦模様が入る場合は、色ずれ補正機能を使用します。

1. ▲ または ▼ を押して、[プリンター] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[ガシ 枕] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[色ずれ枕] を表示し、**OK** を押します。
4. ▲ を押して、[はい] を選択します。



色ずれ補正は自動的に開始されます。これには約 10 秒以上かかります。

5. **Cancel** を押します。



関連情報

- [日常のお手入れ](#)

部品の寿命を確認する

1. ▲ または ▼ を押して、[セ化シ ジョウキ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[シウケシ ジミョウ] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、確認したい本製品の場所を選択し、**OK** を押します。
画面に部品の大きな交換時期が表示されます。
4. **Cancel** を押します。



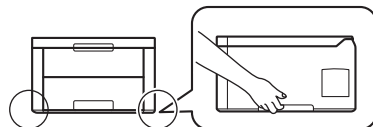
関連情報

- [日常のお手入れ](#)

本ブラザー製品を梱包して輸送する

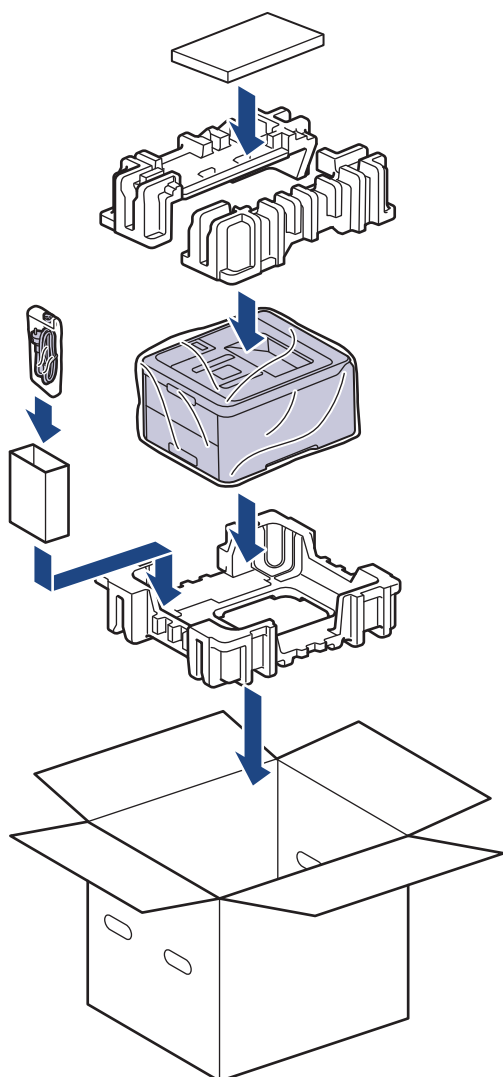
⚠ 警告

- 本製品を移動するときは、イラストのように運んでください。



- 何らかの理由で本製品を輸送する必要がある場合は、輸送中の損傷を避けるために、本製品を元の包装に慎重に再梱包してください。適切な保険をかけて本製品を輸送してください。

- ⏻ を長押しして本製品の電源を切ります。本製品を冷却するために、少なくとも 10 分間オフの状態にしておきます。
- すべてのケーブルを外し、AC 電源コンセントから電源コードを抜きます。
- 最初に入っていた袋に本製品を入れます。
- イラストのように、元の梱包材を使用して、本製品、印刷物、AC 電源コード（該当する場合）を元のカートンに梱包します。



- 箱を閉じて、ガムテープを貼ります。



関連情報

- 日常のお手入れ

定期交換部品を交換する

印刷品質を維持するには、次の部品を定期的に交換します。定着ユニットと用紙トレイの PF キットについては、印刷ページが約 50,000 ページ¹に達したら以下に示す部品を交換する必要があります。

画面に次のメッセージが表示されたら、ブラザーコールセンターにお問い合わせください。

画面のメッセージ	詳細
[ヒーター交換時期です] ²	定着ユニットを交換してください。
[PF キット 1 交換] ² ³	用紙トレイの PF キットを交換してください。

✓ 関連情報

- [日常のお手入れ](#)

¹ レターまたは A4 サイズ片面ページ

² 交換頻度は、印刷ページの複雑さ、印刷範囲、および使用しているメディアの種類によって異なります。

³ PF キット 1 は標準用紙トレイ用のローラーホルダー、分離パッド、分離パッドバネのキットです。

製品の設定

設定や機能のカスタマイズ、ショートカットの登録、画面に表示されるオプションの操作をすることで、より一層便利に本製品をご使用いただけます。

- [操作パネルから製品の設定を変更する](#)
- [パソコンを使用して製品の設定を変更する](#)

操作パネルから製品の設定を変更する

- [基本設定](#)
- [設定と機能一覧](#)

基本設定

- スリープモードに入る時間を設定する
- ディープスリープモードについて
- 自動電源オフモードを設定する
- トナー消費量の削減
- 印刷音を軽減する
- 画面に表示される言語を変更する

スリープモードに入る時間を設定する

スリープモード（または省電力モード）に設定すると、消費電力を節約することができます。本製品がスリープモードに入るまでの待機時間を選択します。スリープモードタイマーは、本製品が印刷ジョブを受信したときにリセットされます。

製品がスリープモードに入ると、電源がオフになったように見えます。印刷ジョブを受信すると、起動し印刷を開始します。以下の手順で、製品がスリープモードに入るまでの時間を設定します。

1. ▲または▼を押して、[林ン セッテイ]を選択し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[シヨウネ モード]を選択し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[スリープ モード]を選択し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、本製品がスリープモードに入る前に待機状態を維持する時間の長さを分単位で入力します。
Goを押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

ディープスリープモードについて

製品がスリープモードに入り、一定の時間ジョブを受信しないと、自動的にディープスリープモードに入ります。時間の長さは、製品と設定に基づきます。

ディープスリープモードはスリープモードよりも消費電力を節約できます。

対象モデル	ディープスリープモード時の本製品の操作パネル	本製品が起動する条件
HL-L3230CDW	画面に「ディープスリープ」と表示されます。	- 製品がジョブを受信した場合。 - 操作パネルのボタンが押された場合。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

自動電源オフモードを設定する

本製品が一定時間（モデルや設定により異なります）ディープスリープモードの状態にある場合、自動的に電源がオフになります。本製品がネットワークや電話回線に接続している場合、またはセキュリティ印刷データがメモリーに保存されている場合、自動電源オフモードには入りません。（特定モデルのみ対応）

- 印刷を開始するには、操作パネルで  を押し、印刷ジョブを送信します。



ディープスリープモードの状態がどのくらい続くと、自動電源オフモードに入るかを設定します。

- ▲ または ▼ を押して、[林ン セツイ] を表示し、**OK** を押します。
- ▲ または ▼ を押して、[ｼｮｸｲﾅ ｰﾓｰﾄﾞ] を表示し、**OK** を押します。
- ▲ または ▼ を押して、[ｼﾞﾄﾞｳ ｹﾞﾝｶﾞﾝｵﾌ] を選択し、**OK** を押します。
- ▲ または ▼ を押して使用したいオプションを選択し、**Go** を押します。



関連情報

- [基本設定](#)

トナー消費量の削減

トナー節約機能を使うと、トナーの消費量が節約できます。トナー節約機能がオンになっていると、文書の印字が薄く見えます。

写真や グレースケールイメージでは、トナー節約機能の使用をお勧めしていません。

1. ▲または▼を押して、[林ン セツイ]を表示し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[シヨウネ モード]を表示し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[トナー セーブ]を表示し、**OK** を押します。
4. ▲または▼を押して、[わ]を表示し、**Go** を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

関連トピック：

- [印刷品質の改善](#)

印刷音を軽減する

静音モードでは、印刷時の音を軽減することができます。静音モードが有効なときは、印刷速度が遅くなります。お買い上げ時の設定はオフです。

1. ▲または▼を押して、[林ン セッテイ]を表示し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[シヨウイネ モード]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[セイオン モード]を選択し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、[わ]または[わ]を表示し、**Go**を押します。



関連情報

- [基本設定](#)

画面に表示される言語を変更する

必要な場合は画面の言語を変更します。

この機能は、国によっては利用できない場合があります。

1. ▲ または ▼ を押して、[言語 セット] を表示し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[英語 ゲン] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押してお使いの言語を表示し、**Go** を押します。



関連情報

- [基本設定](#)

設定と機能一覧

この設定一覧では、本製品のメニュー設定とオプションについて説明しています。

- [メニューにアクセスして本製品の設定を変更する](#)
- [設定一覧](#)

メニューにアクセスして本製品の設定を変更する

本製品の操作パネルを使用して本製品のメニューにアクセスし、さまざまな設定を変更できます。

1. ▲ または ▼ を押して、各メニューレベルをスクロールします。
2. 使用したいオプションが液晶ディスプレイに表示されたら、**OK** を押します。
液晶ディスプレイに次のメニューレベルが表示されます。
3. ▲ または ▼ を押して、選択項目をスクロールします。
4. **OK** または **Go** を押します。
5. オプションの設定を終了すると、液晶ディスプレイに確認メッセージが表示されます。



関連情報

- [設定と機能一覧](#)

設定一覧

以下の表では、本製品で詳細設定を行うためのさまざまなメニューやオプションについてご紹介します。

〔林ン セツテイ〕

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	詳細
〔トレイセツテイ〕	〔ヨウシ タイプ〕	-	用紙トレイの用紙タイプを設定します。
	〔ヨウシ サイズ〕	-	用紙サイズを設定します。
	〔トレイハイジカニン〕	-	製品にセットした用紙サイズが、製品の用紙サイズ設定とあっているか確認するよう促すメッセージを表示するかどうかを選択します。
	〔テザシ インサツ〕	-	手差しトレイから印刷するかどうかを選択します。
〔ショウエネ モード〕	〔I〕 モード〕	-	同時に次の製品設定を有効にします。 ・ 〔リョウメンインサツ〕：〔チョウヘン ドジ〕（特定モデルのみ対応） ・ 〔スリープ モード〕：0〔フ〕
	〔トナー セーブ〕	-	トナーカートリッジの印刷可能ページ枚数を増加させます。
	〔スリープ モード〕	-	本製品が節電モードに入るまでの待機時間を設定します。
	〔セイオン モード〕	-	印刷時の騒音を軽減します。
	〔ジトウ デンゲンオフ〕	-	製品が自動電源オフに入る前に、ディープスリープモードを何時間維持するかを設定します。
〔パネル コントロール〕	〔ホダク ナカオウ ソクト〕	-	間隔を置いて▲または▼を長押しし、液晶ディスプレイのメッセージが切り替わる時間を設定します。
	〔キョウジ スクロール ソクト〕	-	液晶ディスプレイのメッセージが上端から下端までスクロールする時間を秒単位で設定します。レベル 1=0.2 秒からレベル 10=2.0 秒まで設定可能です。
	〔カメンノ コントラスト〕	-	液晶ディスプレイのコントラストを調整します。
	〔パネル ジトウ フツキ〕	-	30 秒間待機状態が続いた後、待ち受けモードに戻るよう製品を設定します。
〔セキリテイ セツテイロツク〕	-	-	設定ロックパスワードを使ってお使いの製品の設定をロックします。
〔インターフェイス〕	〔センタク〕	-	使用するインターフェイスを選択します。 〔ジトウ〕を選択した場合、本製品がデータを受信するインターフェイスによって USB とネットワークを切り替えます。
	〔オートインターフェイスタイム〕	-	自動インターフェイス選択のタイムアウト時間を設定します。
	〔バッファ〕	-	入力バッファ容量を増やしたり減らしたりします。
〔キカ ショウキ〕	〔マクロ ID〕	-	登録されたマクロデータを削除します。
	〔フォント ID〕	-	登録されたフォントデータを削除します。
	〔フォーマット〕	-	本製品のマクロおよびフォントデータをお買い上げ時の状態に戻します。

〔プリンター〕

設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	詳細
〔カシツ〕	-	-	印刷品質を選択します。
〔プリンター オプション〕	〔テスト プリント〕	-	テストページを印刷します。
〔リョウメン インサツ〕	〔リョウメンインサツ〕	-	用紙の両面に印刷するかどうかを選択します。

設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	詳細
[リヨウメ インサツ]	[カタメ ハソウケイ]	-	最終ページが片面だけの印刷ジョブとなる場合、[カタメ ハソウケイ] オプションを選択して印刷時間を短縮します。 印刷済みの用紙を使用する場合は、必ず[リヨウメ ハソウケイ] オプションを選択してください。印刷済みの用紙に対して[カタメ ハソウケイ]を選択すると、最後のページは裏面に印刷されます。
[Iラサイズ]	-	-	用紙サイズエラーやメディアタイプエラーを自動的に解除したい場合はこの設定を選択します。
[インサツ カラー]	-	-	出力の色を設定します。
[ヨウ タイプ]	-	-	用紙タイプを設定します。
[ヨウ サイズ]	-	-	用紙サイズを設定します。
[ブスウ]	-	-	印刷するページ数を設定します。
[インサツ ノ ムキ]	-	-	ページを縦向きと横向きのどちらで印刷するかを設定します。
[インジ イ]	[xオフセット]	-	300dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を左右方向に-500 ドット（左）～+500 ドット（右）の範囲で設定できます。
	[yオフセット]	-	300dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を上下方向に-500 ドット（上）～+500 ドット（下）の範囲で設定できます。
[オートフォームフィード]	-	-	本製品に残っているデータを自動的にすべて印刷できるようにします。
[HP LaserJet]	[フォント No.]	-	フォント番号を設定します。
	[フォント ピッチ]	-	フォントピッチを設定します。 (特定のフォント番号で使用可)
	[フォント ポイント]	-	フォントサイズを設定します。 (特定のフォント番号で使用可)
	[コードテーブル]	-	記号または文字セットを選択します。
	[コードテーブル インサツ]	-	文字コード表を印刷します。
	[オートLF]	-	ON: CR -> CR+LF、OFF: CR -> CR
	[オートCR]	-	ON: LF -> LF+CR、FF -> FF+CR、または VT -> VT+CR OFF: LF -> LF、FF -> FF、または VT -> VT
	[オートWRAP]	-	右マージンに到達した場合、ラインフィードとキャリッジを戻すかどうかを選択します。
	[オートSKIP]	-	キャリッジ位置が下部マージンに到達した場合、ラインフィードとキャリッジを戻すかどうかを選択します。
	[ヒタリ マージン]	-	1 インチ 1 文字ピッチで左マージンを 0 列～70 列に設定します。
	[ミキ マージン]	-	1 インチ 1 文字ピッチで右マージンを 10 列～80 列に設定します。
	[ウイ マージン]	-	用紙の上端から、上部マージンの長さを設定します。
	[シタ マージン]	-	用紙の下端から、下部マージンの長さを設定します。
	[ギョウスウ]	-	各ページの行数を設定します。
	[トレイ コマンド]	-	HP 社のドライバーを使用したとき、トレイ不一致メッセージが表示される場合はこの設定を選択します。
[ガシ ヂイ]	[イロ ヂイ]	[イロホセイ ジツ]	色補正を開始して、色を確認し補正します。
		[リセット]	補正パラメーターの設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。
	[イロズレヅイ]	-	各色の印刷位置を調整します。
	[ジドウイロズレヅイ]	-	色補正と色ずれ補正が自動的に行われるように設定します。

設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	詳細
[ガシツ 純]	[カラーセッテイ]	[セッテイト]	本製品またはプリンタードライバーのカラー印刷設定を適用するかを選択します。
		[カラーモード]	カラーモードを選択します。
		[グレーノイミョ カイセ]	オンまたはオフに設定して、グレー部分の画像品質を高めます。
		[クロヨキヨウ]	黒色の図形データが正しく印刷されない場合、オンまたはオフにします。
		[アール]	明るさを調整します。
		[コントラスト]	コントラストを調整します。
		[レッド]	赤の色を調整します。
		[グリーン]	緑の色を調整します。
		[ブルー]	青色を調整します。

[ネットワーク]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[1ウセ LAN]	[TCP/IP]	[IP シェット 制約]	-	最適な IP 取得方法を選択します。
		[IP アドレス]	-	IP アドレスを入力します。
		[サブネット マスク]	-	サブネットマスクを入力します。
		[ゲートウェイ]	-	ゲートウェイアドレスを入力します。
		[ノード メイ]	-	ノードネームを入力します。
		[WINS セッテイ]	-	WINS 設定モードを選択します。
		[WINS サーバー]	[プライマリ]	プライマリー WINS サーバーの IP アドレスを指定します。
			[セカンダリ]	セカンダリー WINS サーバーの IP アドレスを指定します。
		[DNS サーバー]	[プライマリ]	プライマリー DNS サーバーの IP アドレスを指定します。
			[セカンダリ]	セカンダリー DNS サーバーの IP アドレスを指定します。
		[APIPA]	-	IP アドレスを、リンクローカルアドレスの範囲から自動的に割り当てます ¹ 。
		[IPv6]	-	IPv6 プロトコルをオンまたはオフにします。
	[イーサネット]	-	-	イーサネットリンクモードを選択します。
	[1ウセ LAN ジョウタイ]	-	-	イーサネットリンクの状態を表示します。
[2ウセ LAN]	[TCP/IP]	[MAC アドレス]	-	本製品の MAC アドレスを表示します。
		[ジョセッテイ ニ モトス]	-	お使いの製品の有線 LAN 設定をお買い上げ時の状態に戻します。
		[1ウセ LAN 1ウセ]	-	有線インターフェイスをオンまたはオフにします。
		[2ウセ LAN]	-	有線インターフェイスをオンまたはオフにします。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[LAN]	[TCP/IP]	[ゲートウェイ]	-	ゲートウェイアドレスを入力します。
		[ノード名]	-	ノード名を入力します。
		[WINS センター]	-	WINS 設定モードを選択します。
		[WINS サーバ]	[プライマリ]	プライマリ WINS サーバの IP アドレスを指定します。
			[セカンダリ]	セカンダリ WINS サーバの IP アドレスを指定します。
		[DNS サーバ]	[プライマリ]	プライマリ DNS サーバの IP アドレスを指定します。
			[セカンダリ]	セカンダリ DNS サーバの IP アドレスを指定します。
		[APIPA]	-	IP アドレスを、リンクローカルアドレスの範囲から自動的に割り当てます ¹ 。
		[IPv6]	-	IPv6 プロトコルをオンまたはオフにします。
	[セッアップ ウィザード]	-	-	セットアップウィザードを使って無線ネットワーク設定を行います。
	[セッアップ アシスタント]	-	-	ブラウザのインストールディスクを使って無線ネットワークの設定を行います。
	[WPS]	-	-	ワンプッシュボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。
	[WPS (PIN)コード]	-	-	WPS の PIN コードを使って無線ネットワークの設定をします。
	[無線ステータス]	[無線ステータス]	-	無線イーサネットリンクの状態を表示します。
		[信号強度]	-	信号の状態を表示します。
		[チャンネル]	-	[無線ステータス]が[アクティブ]のときに使用するチャンネルを表示します。
		[接続速度]	-	[無線ステータス]が[アクティブ]のときに接続速度を表示します。
		[SSID]	-	SSID を表示します。
		[モード]	-	現在の通信モードを表示します。
	[MACアドレス]	-	-	本製品の MAC アドレスを表示します。
	[ワイファイ ニ モード]	-	-	お使いの製品の無線ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	[無線LAN オン/オフ]	-	-	無線インターフェイスをオンまたはオフにします。
[Wi-Fi Direct]	[ワンプッシュ ワイヤレス セットアップ]	-	-	ワンプッシュ方式を使って素早く Wi-Fi Direct ネットワークの設定をします。
	[PINコード セットアップ]	-	-	WPS の PIN コードを使って素早く Wi-Fi Direct ネットワークの設定をします。
	[手動 セットアップ]	-	-	Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定します。
	[グループ オーナー]	-	-	お使いの製品をグループオーナーに設定します。
	[デバイス ステータス]	[デバイス名]	-	お使いの製品のデバイス名を確認します。
		[SSID]	-	グループオーナーの SSID を表示します。
		[IP アドレス]	-	お使いの製品の IP アドレスを表示します。
	[ワイファイ ステータス]	[ワイファイ ステータス]	-	Wi-Fi Direct ネットワークの状態を表示します。
		[信号強度]	-	現在の Wi-Fi Direct ネットワークの信号強度を表示します。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[Wi-Fi Direct]	[セツパク ジョウタイ]			製品がグループオーナーとして動作しているときは、液晶ディスプレイには常に「ツヨ」が表示されます。
		[ツツシ チャンネル]	-	[セツパク ジョウタイ]が「グループオーナー」または「クライアントアクティブ」のときに使用するチャンネルを表示します。
		[ツツシ ソフト]	-	[セツパク ジョウタイ]が「グループオーナー」または「クライアントアクティブ」のときに接続速度を表示します。
	[インターフェイス 1000]	-	-	Wi-Fi Direct 接続を有効または無効にします。
[ネットワークセッティリスト]	-	-	-	お使いの製品のすべてのネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- 1 「IP 取得方法」が「Auto」の場合、本製品はネットワークに接続するときに、DHCP などのブートサーバーから IP アドレスとサブネットマスクを設定しようとします。ブートサーバーが見つからない場合、APIPA により IP アドレス（169. 254. [001-254]. [000-255]など）が割り当てられます。本製品の「IP 取得方法」が「Static」に設定されている場合、製品の操作パネルから IP アドレスを手動で入力する必要があります。

[レポート インサツ]

設定項目 1	設定項目 2	詳細
[プリンター セッティ]	-	プリンター設定ページを印刷します。
[ネットワークセッティリスト]	-	ネットワーク設定レポートを印刷します。
[ファイルリスト インサツ]	-	メモリーに保存されているデータの一覧を印刷します。
[ドラム コンプレ インサツ]	-	ドラムチェックシート を印刷します。
[無線LANレポート]	-	無線 LAN 接続性の診断結果を印刷します。

[セ化シ ジョウタイ]

設定項目 1	設定項目 2	詳細
[シリアル No.]	-	本製品のシリアルナンバーを表示します。
[ファームウェアバージョン]	-	製品のファームウェアバージョンを確認します。
[インサツマイスツ ヒョウジ]	-	印刷済みの総ページ数を表示します。
[ジョウモウシン ジョウタイ] ¹	[トナー ジョウタイ]	各トナーの寿命を表示します。
	[ドラム ジョウタイ]	各ドラムユニットの寿命を表示します。
	[ベルト ジョウタイ]	ベルトユニットの寿命を表示します。
	[ヒーター ジョウタイ]	定着ユニットの寿命を表示します。
	[PF キット 1 ジョウタイ]	PF キット 1 の寿命を表示します。

- 1 寿命はおおよその目安であり、使用するタイプによって異なることがあります。

[ショキ セッティ]

設定項目 1	設定項目 2	詳細
[セッティ リセット]	[キノウセッティ リセット]	変更したすべての設定を元に戻します。
	[ネットワークセッティリセット]	すべてのネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	[コウジヨウ リセット]	製品のすべての設定を工場出荷時設定に戻します。お使いの製品を廃棄する場合、この操作を行ってください。
[ヒョウジ ゲンコ]	-	本製品をお使いの国や地域で使用する液晶ディスプレイ言語を選択します。



関連情報

- [設定と機能一覧](#)

パソコンを使用して製品の設定を変更する

- ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する
- 本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？
- ネットワーク管理ソフトウェアおよびユーティリティ

ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する

ウェブブラウザによる設定は、ハイパーテキスト転送プロトコル（HTTP）または SSL（セキュアソケットレイヤー）上のハイパーテキスト転送プロトコル（HTTPS）を使用して本製品を管理するために標準的なウェブブラウザを使用します。

- ウェブブラウザ設定とは
- ウェブブラウザ設定にアクセスする
- ウェブブラウザのログインパスワードを設定または変更する
- ネットワーク管理ソフトウェアおよびユーティリティ
- ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて

ウェブブラウザ設定とは

ウェブブラウザ設定は、ハイパーテキスト転送プロトコル（HTTP）またはSSL（セキュアソケットレイヤー）上のハイパーテキスト転送プロトコル（HTTPS）を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザを使用するユーティリティです。ご使用のウェブブラウザに本製品の IP アドレスを入力して、プリントサーバーの設定値の表示や変更を行います。



- Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge を、Mac の場合は Safari 10/11 を推奨します。どのウェブブラウザの場合も、JavaScript および CSS を有効にして使用してください。
- ネットワーク上で TCP/IP プロトコルを使用し、プリントサーバーとコンピューターに有効な IP アドレスがプログラムされている必要があります。



- 実際に表示される画面は、上の画面とは異なる場合があります。



関連情報

- ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する

ウェブブラウザ設定にアクセスする

- ウェブブラウザ設定を使用する場合、HTTPS セキュリティプロトコルを使用することをおすすめします。
- ウェブブラウザ設定に HTTPS を使用すると、ブラウザーに警告ダイアログボックスが表示されます。警告ダイアログボックスが表示されないようにするには、自己署名証明書をインストールして SSL/TLS 通信を使用します。詳細については、「関連情報」をご覧ください。
- 製品設定を管理するための初期ログインパスワードは、**initpass** です。不正アクセスから本製品を保護するため、パスワードを変更することをお勧めします。

- ウェブブラウザを起動します。
- ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定レポートで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザ経由でアクセスします。

- パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

これでプリントサーバーの設定を変更できます。

プロトコル設定を変更する場合、**OK** をクリックして設定を有効化した後、本製品を再起動する必要があります。

ウェブブラウザへアクセスするたびに、**ログイン**欄にパスワードを入力して、をクリックします。設定後、をクリックしてログアウトします。



関連情報

- [ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する](#)

関連トピック：

- [ネットワーク設定レポートを印刷する](#)
- [自己署名証明書を作成する](#)
- [管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする](#)

ウェブブラウザのログインパスワードを設定または変更する

ウェブブラウザへの不正アクセスを防止するため、初期値のログインパスワードは変更することをお勧めします。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定レポートで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザ経由でアクセスします。

3. 以下のいずれかを行ってください：

- 事前にパスワードを設定してある場合は、そのパスワードを入力し、をクリックします。
- 事前にパスワードを設定していない場合は、**initpass**を入力し、をクリックします。

4. **管理者設定** をクリックします。
5. **新しいパスワードの入力欄**に、使用するパスワードを入力します（8～32 文字）。
6. **新しいパスワードの確認欄**に、パスワードをもう一度入力します。
7. **OK** をクリックします。



関連情報

- [ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する](#)

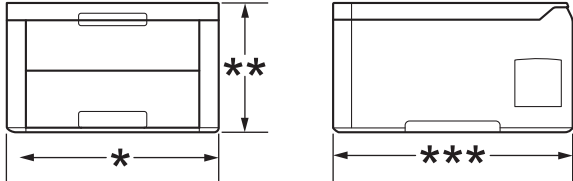
付録

- 仕様
- ブラザー製品にテキストを入力するには
- 消耗品
- トナーカートリッジの交換時期に関する重要な情報
- 消耗品の購入方法
- アフターサービスのご案内

仕様

- >> 基本仕様
- >> 印刷用紙
- >> プリンター
- >> インターフェイス
- >> 対応プロトコルおよびセキュリティ機能
- >> パソコン使用環境

基本仕様

プリントタイプ		• LED
プリント方式		• 電子写真方式 LED プリンター
メモリー容量	標準	• 256 MB
液晶ディスプレイ		• 16 文字 x 1 行
電源		• 100 V AC 50/60 Hz
ウォームアップタイム ¹		• 26 秒以下（スリープモードから） • 27 秒以下（電源投入から）
消費電力 (平均)	最大	• 約 1000W
	印刷 ²	• 約 430W (25°C)
	印刷 (静音モード) ²	• 約 250W (25°C)
	待機時 ²	• 約 75W (25°C)
	スリープモード ²	• 約 8.1W
	ディープスリープモード ²	• 約 1.0W
	電源オフ時 ^{3 4}	• 約 0.02W
エネルギー消費効率 ⁵		• 69 k W h/年（区分：プリンター A）
外形寸法 (代表的な外形図)		単位：mm • * : 410 • ** : 252 • *** : 461
		
本体質量（消耗品含む）		• 18.1 kg

¹ 温度 23 °C、湿度 50% で測定した値です。

² 全モード USB 接続時。

³ 「IEC 62301 Edition 2.0」に準拠して計測。

⁴ 消費電力値は使用環境などにより若干異なることがあります。

⁵ 省エネ法(平成 25 年 3 月 1 日付)で定められた複合機・ページプリンター別の測定方法による数値

稼動音	音圧レベル	印刷	• LpAm = 47 dB (A)
		印刷 (静音モード)	• LpAm = 43 dB (A)
		待機時	• 初期値：不可聴 ⁶
	音響レベル	印刷	モノクロ • LWAd = 6.19 B (A)
			カラー • LWAd = 6.29 B (A)
		印刷 (静音モード)	モノクロ • LWAd = 5.78 B (A)
			カラー • LWAd = 5.86 B (A)
		待機時	• 初期値：不可聴 ⁷
温度	動作時	• 10～32℃	
	保管時	• 0℃～40℃	
湿度	動作時	• 20～80%（結露なきこと）	
	保管時	• 10～95%（結露なきこと）	

印刷用紙

給紙	用紙トレイ (標準)	用紙タイプ	• 普通紙、薄紙、厚紙、再生紙、はがき
		用紙サイズ	• A4、レター、B5 (JIS)、A5、A5（横置き）、A6、はがき
		用紙坪量	• 60～163 g/m ² • はがき：185 g/m ²
		最大用紙容量	• 80 g/m ² 普通紙最大 250 枚まで • はがき：30 枚（185g/m ² ）
	手差しトレイ	用紙タイプ	• 普通紙、薄紙、厚紙、再生紙、ラベル紙、封筒、封筒（薄め）、封筒（厚め）、光沢紙、はがき
		用紙サイズ	• 幅： 76.2～216 mm • 長さ： 116～355.6 mm • 封筒： Com-10、DL、C5、モナーク、封筒長形 3 号、封筒長形 4 号、封筒洋形 4 号
		用紙坪量	• 60～163 g/m ² • はがき：185 g/m ²
		最大用紙容量	• 1 枚
	排紙 ¹	上面排紙トレイ	• 80 g/m ² 普通紙最大 150 枚まで（上面排紙トレイへ下向きに排紙）
		背面排紙トレイ	• 1 枚（背面排紙トレイへ上向きに排紙）
両面	自動両面印刷	用紙タイプ	• 普通紙、薄紙、厚紙、再生紙
		用紙サイズ	• A4
		用紙坪量	• 60～163 g/m ²

⁶ ファンモーターが作動している場合：LpAm = 33 dB (A)

⁷ ファンモーターが作動している場合：LWAd = 4.67 B (A)

- 1 ラベルの場合、にじみを防ぐため、本製品から印刷済みのシートが出てきたらすぐに排紙トレイから取り除くことを推奨します。

プリンター

自動両面印刷		• あり
エミュレーション		• PCL6
解像度		• 600 x 600 dpi、2,400 dpi (600 x 2400) 品質
印刷速度 ^{8 9}	片面印刷時	モノクロ • 最大 25 ページ/分 (レターサイズ) 最大 24 ページ/分 (A4 サイズ)
		カラー • 最大 25 ページ/分 (レターサイズ) 最大 24 ページ/分 (A4 サイズ)
	両面印刷時	モノクロ • 最大 8 面/分 (最大 4 枚/分) (レターまたは A4 サイズ)
		カラー • 最大 8 面/分 (最大 4 枚/分) (レターまたは A4 サイズ)
1 枚目印刷時間 ¹⁰		モノクロ • 14 秒以下 (23℃/100 V)
		カラー • 14 秒以下 (23℃/100 V)

インターフェイス

USB ^{1 2}	USB2.0 ハイスピード 2 メートル以下の長さの USB 2.0 インターフェイスケーブルを使用してください。
LAN	10Base-T/100Base-TX³
無線 LAN	- IEEE 802.11b/g/n (インフラストラクチャモード) - IEEE 802.11g/n (Wi-Fi Direct®)

- 1 USB2.0 ハイスピードインターフェイスが使用できます。USB1.1 インターフェイスのパソコンにも接続可能です。
2 サードパーティ製の USB ポートには対応していません。
3 カテゴリー 5 以上のストレートタイプのツイストペアケーブルをお使いください。

対応プロトコルおよびセキュリティ機能

イーサネット

10Base-T/100Base-TX

無線 LAN

IEEE 802.11b/g/n (インフラストラクチャモード)、IEEE 802.11g/n (Wi-Fi Direct)

プロトコル (IP v 4)

ARP、RARP、BOOTP、DHCP、APIPA (Auto IP)、WINS/NetBIOS name resolution、DNS Resolver、mDNS、LLMNR responder、LPR/LPD、Custom Raw Port/Port9100、IPP/IPPS、FTP Server、TELNET Server、HTTP/HTTPS server、TFTP client および server、SMTP Client、SNMPv1/v2c/v3、ICMP、Web サービス (印刷)、CIFS client、SNTP client

- 8 印刷速度は原稿のタイプによって変わる場合があります。
9 無線 LAN 使用時は、印刷速度が多少遅くなる場合があります。
10 待機モードで標準給紙トレイから印刷した場合。

プロトコル (IP v 6)

NDP、RA、DNS resolver、mDNS、LLMNR responder、LPR/LPD、Custom Raw Port/Port9100、IPP/PPS、FTP Server、TELNET Server、HTTP/HTTPS server、TFTP client および server、SMTP Client、SNMPv1/v2c/v3、ICMPv6、Web サービス (印刷)、CIFS Client、SNTP Client

ネットワークセキュリティ (有線)

SMTP-AUTH、SSL/TLS (IPPS、HTTPS、SMTP、POP)、SNMP v3、802.1x (EAP-MD5、EAP-FAST、PEAP、EAP-TLS、EAP-TTLS)、Kerberos

ネットワークセキュリティ (無線)

SMTP-AUTH、SSL/TLS (IPPS、HTTPS、SMTP、POP)、SNMP v3、802.1x (LEAP、EAP-FAST、PEAP、EAP-TLS、EAP-TTLS)、Kerberos

無線 LAN セキュリティ

WEP 64/128 bit、WPA-PSK (TKIP/AES)、WPA2-PSK (TKIP/AES) ¹¹

無線 LAN 認証

Wi-Fi Certification Mark License (WPA™/WPA2™ - Enterprise、Personal)、Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) Identifier Mark License、Wi-Fi CERTIFIED™ Wi-Fi Direct

パソコン使用環境

対応している OS とソフトウェア機能

OS		インターフェイス				プロセッサ ー	必要なデイス ク容量
		パラレル (IEEE128 4)	USB ¹	10Base-T/ 100Base- TX (イーサネ ット)	無線 802.11b/g/n		
Windows	Windows 7 SP1 / 8 / 8.1	-	印刷			32 ビット (x86) 、 もしくは 64 ビ ッ ト (x64) プ ロセッサー	80 MB
	Windows 10 Home / 10 Pro / 10 Education / 10 Enterprise						
	Windows Server 2008		印刷			64 ビット (x64) プ ロセッサー	
	Windows Server 2008 R2						
	Windows Server 2012						
	Windows Server 2012 R2						
	Windows Server 2016						
Mac	macOS v10.11.6	-	印刷			Intel®プロセ ッサー	80 MB
	macOS v10.12.x						
	macOS v10.13.x						

¹ サードパーティ製の USB ポートには対応していません。

最新のドライバーアップデートについては、本モデルのソフトウェアダウンロードページをサポートサイト (ブラザーソリューションセンター) support.brother.co.jp で参照してください。

¹¹ Wi-Fi Direct は、WPA2-PSK (AES) のみをサポートしています。

記載の商標及び、ブランド名、製品名の所有権は各社にあります。

関連情報

- [付録](#)
-

ブラザー製品にテキストを入力するには

テキストを入力する必要がある場合、本製品に文字を入力します。使用できる文字は、操作内容によって異なる場合があります。

- ▲ または ▼ を長押しするか、繰り返し押し、このリストから文字を選択します。
0123456789abcdefghijklmnopqrstuvwxyzABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ(space)!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?
@[¥]^_`{|}~
- 使用したい文字や記号が表示されたら、**OK** を押し、次の文字を入力します。
- **Back** を押すと、間違えて入力した文字を削除することができます。

✓ 関連情報

- [付録](#)

関連トピック：

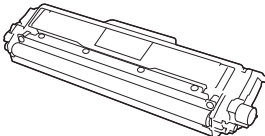
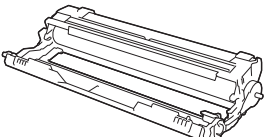
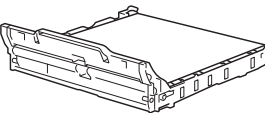
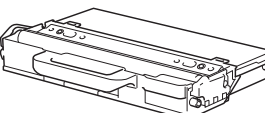
- [本製品の操作パネルセットアップウィザードを使用して、本製品に無線 LAN を設定する](#)
- [SSID がブロードキャストされていない場合に、本製品を無線ネットワーク用に設定する](#)

消耗品

トナーやドラムなどの消耗品が交換時期になると、本製品の操作パネルまたはステータスマニターにエラーメッセージが表示されます。本製品の消耗品について、詳しくは www.brother.com/original/index.html を参照するか、お近くの販売店へお問い合わせください。



消耗品の型番は、国や地域によって異なります。

消耗品の品目	消耗品の型番	おおよその寿命 (印字可能枚数)
トナーカートリッジ 	標準トナーカートリッジ： TN-293	- ブラック： 約 3,000 ページ^{1 2} - シアン/マゼンタ/イエロー： 約 1,300 ページ^{1 2}
	大容量トナーカートリッジ： ・ シアン/マゼンタ/イエロー： TN-297	シアン/マゼンタ/イエロー： 約 2,300 ページ^{1 2}
	スタータートナーカートリッジ： (本製品に付属)	- ブラック： 約 1,000 ページ^{1 2} - シアン/マゼンタ/イエロー： 約 1,000 ページ^{1 2}
ドラムユニット 	DR-293CL ³ DR-293CL-BK ⁴ DR-293CL-CMY ⁵	約 18,000 ページ ⁶
ベルトユニット 	BU-223CL	約 50,000 ページ ⁷
廃トナーボックス 	WT-223CL	約 50,000 ページ ²

1 トナーカートリッジのおおよその印刷可能枚数は ISO/IEC 19798 規格に基づく公表値を満たしています。

2 レターまたは A4 の片面ページを印刷した場合の枚数です。

3 ドラムユニット 4 個入り/ブラック 1 個、カラー 3 個。

4 ブラック用ドラムユニット。

5 カラー用ドラムユニット。

6 1 回に 1 ページ印刷する場合：約 18,000 ページ (A4 またはレターの片面ページ)。印刷可能枚数は、使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

7 1 回に 2 ページ印刷する場合：約 50,000 ページ (A4 またはレターの片面ページ)。印刷可能枚数は、使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

関連情報

- [付録](#)

関連トピック：

- [消耗品の交換](#)
-

トナーカートリッジの交換時期に関する重要な情報

トナーカートリッジの交換時期

以下の2つの方法でトナーカートリッジの交換時期を検出します。

- 印刷に使用される各色のドット数のカウントによる検出
- 現像ローラーの回転数のカウントによる検出

本製品は、印刷に使用される各色のドット数と、各トナーカートリッジの現像ローラーの回転数をカウントしています。このいずれかが上限値になると印刷を停止します。この上限値は、公表されている印刷可能枚数をカートリッジで印刷するために必要なドット数または回転数よりも高く設定されます。この機能により、画質劣化や製品損傷を防ぎます。

トナーカートリッジの交換時期は、[まもなくトナー交換]、または[トナー交換]のメッセージでお知らせします。

[まもなくトナー交換]は、ドット数、または現像ローラーの回転数が上限値に近づいた場合に表示されます。[トナー交換]は、ドット数、または現像ローラーの回転数が上限値になった場合に表示されます。

色の修正

現像ローラーは、印刷やコピーなどの通常の操作時だけでなく、色補正、色ずれ補正など、製品の調整時も回転します。

色補正（色濃度の調整）

安定した印刷画質を保つために、各トナーカートリッジの濃度を固定値に維持する必要があります。色の間の濃度バランスが保たれていないと、色合いが不安定になり、正確な色を再現できません。トナー濃度は、電荷に影響を及ぼすトナーの化学変化、現像ユニットの劣化、および製品内の温度や湿度によって変化します。補正が実行された場合、色濃度を補正するためのテストパターンがベルトユニット上に形成されます。

この補正は主に以下の場合に行われます。

- 操作パネル、またはプリンタードライバーから色補正を実行したとき
(色濃度を改善する必要があるときは、補正を行ってください。)
- 新品のトナーカートリッジに交換したとき
- 温度と湿度が変化したとき
- 印刷枚数が所定の値に達したとき

色ずれ補正（色位置の補正）

本製品では、ブラック (K)、イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C) のそれぞれに対してドラムユニットと現像ユニットが用意されています。各色を組み合わせるため、色ずれ（色位置のずれ）が発生する可能性があります。補正が実行された場合、色位置を補正するためのテストパターンがベルトユニット上に形成されます。

この補正は主に以下の場合に行われます。

- 操作パネルから色ずれ補正を実行したとき
(色ずれを改善する必要があるときは、補正を行ってください。)
- 印刷枚数が所定の値に達したとき



関連情報

- 付録

消耗品の購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、弊社直販サイトのダイレクトクラブでもご購入できます。インターネット、電話またはご注文シートの FAX にてご注文いただくことができます。

インターネットからのご注文

ブラザーダイレクトクラブ

direct.brother.co.jp

ブラザーダイレクトクラブ	検 索 
--------------	---

お電話でのご注文

フリーダイヤル :  0120-118-825

(土・日・祝日、長期休暇を除く 9 時～12 時、13 時～17 時)

FAX でのご注文

ご注文シートをダイレクトクラブまで FAX してください。

FAX 番号 : 052-825-0311



関連情報

- ・ [付録](#)

アフターサービスのご案内

- >> 製品登録
- >> 各種サポート情報
- >> ブラザーコールセンター
- >> 安心と信頼の修理サービス

製品登録

Brother Online マイ製品サポート

ご登録いただくと、お持ちの製品をより便利に、安心にご利用いただけるようになります。

オンラインユーザー登録 ▶ <https://online.brother.co.jp>

各種サポート情報

サポートサイト (ブラザーソリューションセンター)

よくあるご質問 (Q&A) や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル (電子版) のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

検索 

support.brother.co.jp

» 故障・トラブルかんたん診断 ブラザーサポートナビ24

24 時間対応のオンラインサービスです。選択肢に沿って進むことで、解決策が見つかります。万一、故障と診断された場合は、そのまま修理を申し込むことができます。

<https://myportal.brother.co.jp/snavi/SelectModel.aspx>



ブラザーコールセンター

0570-061020

受付時間：月～土 9:00～18:00 日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、ブラザーコールセンターにご連絡ください。

安心と信頼の修理サービス

メーカー保証修理

メーカー保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。

保証事項については、保証書をご覧ください。

修理サービス (有料)

メーカー保証期間後も、「お手軽引き取りサービス」と「出張修理サービス」でサポートいたします。

※ご利用の機種により、修理サービスの内容は異なります。詳しくはブラザーホームページをご覧ください。

検索 

http://www.brother.co.jp/product/support_info/repair_serv/index.htm

ブラザーサービスパック (定額保守サービス)

ブラザーが提供する 1～5 年の定額保守サービスです。

サービスパックをご購入いただくことで、お客様のニーズにあわせた充実したサポートを提供いたします。
※ご利用の機種により保守期間は異なります。

 1年 3年 4年 5年 定額料金だから安心 何度でも修理対応	 専用フリーダイヤルで 優先的に 受付いたします	 ¥ 0 定期的に交換が必要な 部品費用も全て無償 (契約内容によって異なります)
---	---	--

各定額保守サービスの内容、該当機種、保守料金などの詳細は下記窓口へお問い合わせください。

TEL : 052-824-3253

http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

✓ 関連情報

- ・ 付録

brother